
国立国会図書館所蔵 弥富破摩雄旧蔵書目録

—中島広足自筆本・手沢本類の宝庫—

上田 由紀美

弥富破摩雄旧蔵書について
中島広足自筆本・手沢本類について
凡例
目次
目録(江戸以前の部)
 (明治以降の部)
書名索引
著者索引

当館は戦後間もない昭和24年から28年にかけて、弥富破摩雄の旧蔵書約2,000冊を購入した。この中には、中島広足という、江戸時代後期の長崎・熊本における国学・和歌の発展をリードした歌人の自筆本、手沢本類が多数含まれており、研究者の間で注目されてきた。しかし、弥富旧蔵書は同時期に受け入れた他の資料と一緒に整理され、単独の目録は作成されていなかったため、十分な活用が難しい状況にあった。本目録により、当館の広い書庫のあちこちに分散された弥富旧蔵書の全貌が一覧できるようになり、今後の研究の一助となれば幸いである。

弥富破摩雄旧蔵書について

弥富破摩雄(1878-1948 号：秋邨、賓水。浜雄とも¹⁾)は明治11年熊本県生まれの国文学者。国学院大学研究科および東京帝大文科選科を卒業、東京府

立第一中学教諭を経て、明治45年より大正4年まで皇孫御用掛、東宮職御用掛、皇子傅育官を務めた。大正5年山梨県立都留中学校教諭（同9年校長）、同10年弘前高等学校教授となり、昭和16年退官²⁾。近世和歌、国学に関する著作が多数あり、なかでも、郷土熊本ゆかりの歌人、中島広足、和田巖足³⁾の研究は現在も高く評価されている。

弥富が古書籍に興味をもったのは早く「小学時代から、書画を集めることを一の楽しみとして居た」という。「一寸名の知れた人の書でも買つて帰ると、祖父始め父兄たちも、大に喜び褒めてくれた」⁴⁾というから、家庭環境の影響もあるであろう。和歌は、小学時代より学びはじめ、上京後は桂園派の流れをくむ高崎正風⁵⁾、井上通泰⁶⁾に師事した⁷⁾。小学時代の和歌の師が中島広定（広足の三男）の門人であったことから、郷土ゆかりの中島広足、和田巖足の研究を志すようになったらしい⁸⁾。以来、中島広足、和田巖足をはじめ近世歌人、国学者の自筆稿本、手沢本類を多数蒐集、特に短冊類は7～8,000枚⁹⁾、書簡は原品、写しを合わせて1,000通近く¹⁰⁾も所蔵していたという。

当館が所蔵するのは、弥富旧蔵書のうち1,950冊。弥富没後の昭和24年から28年にかけて、4回にわたり購入された¹¹⁾。江戸時代以前の和漢書（明治以降の写本を含む）が500件1,186冊、明治以降の刊本が343件764冊。国語、国文学に関する資料が大部分を占める。

これら当館所蔵本に短冊類は無く、書簡についても書籍に合綴された数通を除いて入っていない。生前に手放したものも含め弥富がどれだけの書籍を所蔵したか不明であるが、和田巖足の稿本・手沢本類が全く無い¹²⁾ことからみても、当館所蔵分は弥富旧蔵書の一部にすぎないといえよう¹³⁾。しかし弥富のライフワークともいふべき中島広足研究の資料となった稿本、手沢本類は、まとめて当館に引き継がれており、広足研究の第一級の資料群となっている。このほか、本間素当¹⁴⁾や青木永章¹⁵⁾ら、江戸時代後期に活躍した国学者の自筆本、手沢本なども散見される。地味ではあるが、国学者の筆跡に精通した弥富が集めたものだけに質の高いコレクションである。

弥富の蔵書には「弥富浜雄蔵書」「弥富」「賓水文庫」「やとみ」「はまを」などの蔵書印¹⁶⁾が押され、入手の経緯や読後の感想、批評が丹念に書き込まれていることが多い。「右中島広足・・自筆 明治三十八年七月坊間書肆之写本堆積中獲之」（『契沖追悼詩歌集』〈911.15-Ke116〉）、「大正十一年七月七日、摂政宮殿下北海道御巡啓の御途上、青森湾頭の御召艦日向に於て拜謁之節賜はりし

下賜金の一部を以て之を購ひ、以て記念と為す」(『明治天皇御集』〈911.168-M448m〉)といった書き込みからは、長年にわたり一つ一つ積み重ねた蒐集のありさまがしのばれる。なかには「宣仁親王」の朱印と「殿下ノ御印ヲ刻シ奉リシ時 御手スサビニ捺シ給ヒシモノ」という書き込みもみられる(鶴峯戊申著『天の真はしら』〈121.27-Tu766a〉)。弥富が傅育官を務めていたとき幼い高松宮がいたずらしたのであろうか、弥富と皇子らのやりとりが想像され、ほほえましい¹⁷⁾。弥富自ら購入した書籍ばかりでなく、学界において活躍した弥富らしく、井上通泰をはじめ佐佐木信綱¹⁸⁾ら学者からの著作の寄贈も多い。和田万吉¹⁹⁾ら、弥富と交友のあった人物からの書簡が貼り付けられていることもあり、当時の教養人の交流の一端をうかがわせ興味深い。それぞれに弥富自身の歴史が刻み込まれた書籍でもあり、明治から昭和のはじめを生きた弥富の日常が伝わってくるようである。

中島広足自筆本・手沢本類について

現在、中島広足といっても知る人はそれほど多くないかもしれない。しかし、天保以降の類題和歌集で常に歌数の高位を占める²⁰⁾など、当時にあつては代表的な歌人・国学者の一人であった。とりわけ、長崎、熊本の国学・和歌の発展に果たした役割は大きく、江戸後期から幕末にかけての国学の全国的な広がりを考える上で欠かせない存在である。

中島広足(1792-1864 名:惟清,春臣,広足 号:檀園^{かしその}ほか²¹⁾)は、寛政4年(1792)熊本藩士の家に生まれる。藩主小姓役を勤めたが、24歳で隠居。以降、学事に専念した生活を送る。隠居前より江戸の加藤千蔭門下の一柳千古²²⁾に和歌を学び、のち熊本の本居宣長門下の長瀬真幸²³⁾に国学を学んだ。文政9年(1826)36歳より65歳まで長崎に長期滞在し、広足の檀園社を中心として長崎の和歌、国学が飛躍的に発展した。安政4年(1857)66歳で門弟の請いにより大坂に移住、ここでも多くの門弟を集めた。文久元年(1861)70歳で藩命により熊本に帰国、藩校時習館で教えたが73歳にて没した²⁴⁾。

広足は「之く所として可ならざるなき才能」²⁵⁾の持ち主で、国語学、歌文、考証、註釈、道義等々、著述分野は多岐にわたるが、特に国語学研究、歌文に優れたものが多い。著作の数は弥富の調査によると「一百四十余部」におよび、「約三十部」が刊行されたという²⁶⁾。

当館の弥富旧蔵書には、広足自筆とみられる稿本約 50 件、自著の版本に書き入れを行ったもの約 10 件、その他、広足書写本や書き入れ、蔵書印²⁷⁾ などから広足旧蔵書とみられるもの 60 件余²⁸⁾ が含まれる²⁹⁾。この一部は、弥富、横山重校『中島広足全集』第 1, 2 篇³⁰⁾ におさめられたが、未紹介のまま残されているものも多い。この蒐集の経緯について、同全集の例言は、「私（引用者注：弥富）が幼時より企てた所であつたが、広足の生活地が、熊本・長崎・大坂に及び、其の他こゝかしこに絶えず旅行したので、其の材料の蒐集は、中々容易でなかつた。明治三十八年の頃に、細川侯爵家に仕へて居られた津田静一氏と、武田寧氏と、及び同郷の池辺義象氏との斡旋によつて、侯爵家の御補助を蒙り、万事に多大の便宜を得て、殆んど遺漏なく蒐集することが出来た」と記している。

広足の自筆本、手沢本類は当館のほか、長崎県諏訪神社、村川家などに所蔵されている。諏訪神社には、広足の養子であつた中島広行（植木貴恒）ゆかりのもの³¹⁾ が、村川家には広足の四男、七郎惟輝ゆかりのもの³²⁾ が伝わつたという。これらは子孫の手に残され受け継がれたものであるが、弥富は、各地に分散したものを蒐集し、質、量ともに第一級のコレクションを作り上げた。

弥富の生きていた時代、すでに広足の墓所は荒れ果て、その伝記は誤り伝えられ、未刊の著作はもとより、刊行されたものも容易に手に入らない状況だったという³³⁾。いわば失われかけていた広足の像は、弥富の蒐集によって、つなぎとめられ、よみがえり得たとも言える。当館が、この蒐集を散逸させず、（完全にすべてとは言えないにしろ）まとまって受け入れた意義は大きい。本目録が、これをより有効に活かすために役立てられることを願う。

注記

- 1) 号「秋村」の表記もあり。明治 30 年代には「浜雄」が多く、明治 40 年代以降は「破摩雄」と記すことが多い。「破魔雄」とした例もある。
- 2) 『人事興信録』昭和 16 年（第 13 版）、『高松宮宣仁親王』（朝日新聞社 1991.3）〈当館請求記号 GK133-E79 以下、松葉括弧内は当館請求記号〉、『百年の階 山梨県立都留高等学校史』（2000.3）〈FB22-G632〉など。
- 3) 和田巖足（1787-1859）熊本藩士、歌人。武芸に長じていた一方、長瀬真幸に国学、和歌を学ぶ。世事に無頓着で細事をかえりみない性格が禍し、36 歳で八代城へ、63 歳でさらに辺境の葦北郡佐敷の関守に左遷され、安政 6 年（73 歳）その地で没した。不遇な半生の思いを万葉調の歌に託した。
- 4) 弥富資水『短冊物がたり』（磯部甲陽堂 1918）〈376-70〉
- 5) 高崎正風（1836-1912）歌人、枢密顧問官。薩摩藩士の家に生れる。香川景樹門下の八田知紀に師事。御歌所の初代所長をつとめる。

- 6) 井上通泰 (1866-1941) 歌人、国文学者、眼科医。姫路生まれ。弟に柳田国男がいる。御歌所寄人、宮中顧問官などをつとめる。国史、国文の著作多数。
- 7) 弥富破摩雄『青楓集：歌集』（新撰書院 昭和7）〈633-163〉p221に「おのれ歌を、小学時代は家兄に、又槇嶋昭胃翁に中学以降は新居繁儀吉永千秋羽田真足高見広川の翁たちに学び、上京の後は初、萩の家其の他の諸先輩に質し次で恩波閣に後南天荘に雌黄を乞ふ」とある。
- 8) 弥富破摩雄『和田巖足と其の歌集』（古今書院 1926）〈551-44〉p74
- 9) 弥富『短冊物がたり』（注4）
- 10) 弥富浜雄著『名家書翰集抄』歌文珍書保存会 1918.6
- 11) まとまった購入は、以下の4回。
- ・昭和24年9月5日 808冊（登録番号25057～25864）
 - ・昭和25年3月31日 957冊（登録番号111826～112782）
 - ・昭和25年10月21日 139冊（登録番号216407～216545）
 - ・昭和28年4月11日 44冊（登録番号293390～293433）
- この他、『藤葉和譜集』〈W73-16〉（登録番号1074359）、『樺島浪風記』〈W119-26〉（登録番号77W31104）、『近代名家著述目録』〈027.3-Tu835k-II〉第2～5冊（登録番号309966～309969 第1冊は昭和25年3月31日購入）、『秋萩帖考』〈特280-18〉（登録番号なし）は、蔵書印等から弥富旧蔵と判明する。
- 以上を合計すると1,955冊となるが、今回の調査では、金田一京助『新国文法』（登録番号111903）、黒板勝美『更訂国史年表』（登録番号111971）、『蕃山先生略伝』（登録番号112367）、『黄葉集（?）』（登録番号112279）、『蜀山人全集』索引（登録番号111938）の請求記号を確認できなかった。なお、『孟子集注』〈123.84-Sy978m〉は受入時は3冊であったが、現在は1冊に合冊されている。
- 12) 『和田巖足と其の歌集』（注8）によると、弥富は巖足自筆の『二十日草（巻頭には「長歌短歌日詠々草」とあり）』1冊、『酔のすさびの独言』1冊、『加難陳百番歌合』1冊、『自詠二十題』1冊、『鼓が瀧を詠する長歌』1巻、『寄鏡述懐長歌（一千百三十九句）』1冊を所蔵していたという。
- 13) このほか、弥富旧蔵として知られる弥富本『枕草子』は、田中重太郎をへて、現、相愛大学・相愛女子短期大学図書館蔵。また、弥富破摩雄校註『要註国文定本総聚 5新古今和歌集』（広文堂 1928）〈583-4〉には、『新古今和歌集』の「為氏自筆本」「堯孝法師自筆本」の所蔵が記され、弥富破摩雄「架帙乱抽雜記」（『書物春秋』1931.4.26）〈Z21-162〉には、鹿持雅澄の自筆本2種、伴信友の自筆書き入れ本『群書一覽』ほかの所蔵が記されるが、これらは当館所蔵本には見当たらない。
- 14) 本間素当（1786-1841） 肥後細川藩士、歌人。和歌を一柳千古に、国学を長瀬真幸に学ぶ。弟匡勝が広足の養子となる。
- 15) 青木永章（1787-1845） 長崎諏訪神社の神官、国学者。本居大平門下。中島広足、近藤光輔とともに長崎国学の三雄と称された。
- 16) 『人と蔵書と蔵書印：国立国会図書館所蔵本から』（雄松堂出版 2002）〈UM57-H2〉
- 17) 弥富は高松宮の学事を担当し、下校後はキャッチボールなどの遊び相手もつとめていた。両親と離れて暮らす皇子らにとって、傅育官はある意味では父親代わりでもあり、大正4年9月、11歳の高松宮は、弥富の辞職を告げられ「御ムツカリ被遊」という。（『高松宮宣仁親王』（注2）p124）
- 18) 佐佐木信綱（1872-1963） 歌人、国文学者。
- 19) 和田万吉（1865-1934） 国文学者、図書館学者。東京帝国大学図書館長をつとめた。『萩屋翁殊音同帰』（911.15-H125h）（目録72頁）巻末に弥富宛書簡1通を付す。

- 20) 辻森秀英「近世末の新古今風について」(早稲田大学国文学会編『国学者研究』第52集 1974.2)〈Z13-336〉
- 21) 初め「嘉太郎」と称し「惟清」と名乗る。文化12年以降「太郎」「春臣」と改め、文政9,10年頃から「春臣」を「広足」と変え、文久2年以降「弘足」と変える。号を「樞園」(文政5年以降)「黄口」(天保以降)、蛭丸(弘化末年以降)、「田翁」(天保以降)、「於曾磨」(文政以降)などと称した。
- 22) 一柳千古(1760-1832) 国学者、歌人。千蔵門三傑の一人。
- 23) 長瀬真幸(1765-1835) 国学者。熊本藩士。
- 24) 弥富破摩雄著『中島広足』(厚生閣 昭和19)〈289-N342ウ〉など。
- 25) 弥富「御小姓役時代の中島広足」(伝記学会編『国学者研究』北海出版社 1943)〈121.2-D58〉p298
- 26) 弥富、横山重校『中島広足全集』(大岡山書店 1943)〈652-3〉第1篇の例言による。『中島広足』(注24) p174では、「其の著書も殆んど百余種に垂んとしてゐるが、刊行されたものは二十五種を出でない」とする。
- 27) 広足は「広足」「広足印章」「樞園」など数種の蔵書印を用いた。参考:「国立国会図書館所蔵本 蔵書印-その106-」(『国立国会図書館月報』272号 1983.11)、白石良夫「中島広足旧蔵書目録稿一表紙解説一」(『江戸時代文学誌』第4号 1985.11)〈Z42-259〉など。
- 28) 岡中正行「中島広足関係書目・資料解題(その一、二)」(『帝京大学文学部紀要 国語国文学』第17,18号 1985.10,1986.10)に、このうち57点(当館書誌で56件)が紹介されている。
- 29) 広足の筆跡については受入・整理時の判断を基本的に踏襲したが、『中島広足全集』(注26)などを参考に今回数点を追加した。しかし、筆跡の判定には困難な要素が多く、判断に迷いながら保留したものもある。また、『手引の糸』〈815.7-N568t〉は巻末に「中島広行書写 中島広足符箋記入」と記されており、別人が浄書したものに広足が加筆したと分かるが、目録上「自筆本」とされる稿本の中にも同様のものが含まれている可能性もある。より正確に広足筆跡を判定するには、年代による変化の検証、および、子息や門弟らの筆跡との比較などが必要である。また、当館所蔵以外の諸稿本や転写本等を含めた調査を行い、広足の作品形成の過程を明らかにし、個々の稿本の位置付けを明確にすることも必要である。今後の課題としたい。
なお、当館は弥富旧蔵書以外に、以下の広足関係資料を所蔵する。
- ・『宇都勢可飛』中島広足詠 写 5冊(合2冊) 自筆本 〈せ-85〉
 - ・『童子問答(角書:樞園)』中島広足著 写 4冊(合2冊) 自筆本 〈も-32〉
 - ・『守山の里歌合』 写 8冊(合5冊) 中島広足自筆判 天保12～14の歌合 印記:大蔭之印,寿春館 (W89-63)
 - ・『遊女歌抄:白女考』中島広足著 中尾五百樹写 1冊 印記:中尾蔵書,斑山文庫 〈わ384-3〉
 - ・短冊1枚(『名家短冊帖』〈WA48-4〉のうち※本誌巻頭「清福図録」参照)
- 30) 注26
- 31) 戦後一時期、長崎県立図書館に寄託。『諏訪文庫中島廣足自筆稿本展目録』(諏訪神社 諏訪の社文学館・日本近世文学会秋季大会開催実行委員会 2002.11)
- 32) 川平敏文〔ほか〕編『中島広足資料目録:村川家蔵』(熊本県立大学日本語日文学科 2004.3)〈HA28-H7〉
- 33) 『中島広足』(注24) p173-174

凡 例

- ・本目録は国立国会図書館所蔵、弥富破摩雄旧蔵書 1,950 冊の分類目録である。
- ・全体を以下の 2 部に分けた。
 - 「江戸以前の部」：江戸以前の刊本、および写本 500 件 1,186 冊
 - 「明治以降の部」：明治以降の刊本 343 件 764 冊
- ・各部は日本十進分類法第 6 版に準拠して分類し（分類名など部分的に変更した箇所あり）、各分類中は書名の五十音順により排列した。
- ・目録の記述は、書名、巻数、編著者名、出版（製作）地、出版（製作）者、出版（製作）年、冊数（丁数、頁数）、大きさ、装丁、注記、〈原資料請求記号〉の順に記録した。ただし、「江戸以前の部」はすべて和装のため、目録上「和装」の記述を省略した。
- ・中島広足の自筆本・手沢本類と考えられるものについては、請求記号の前に㊦印を付した。
- ・巻末に書名索引および著者索引を付した。
- ・本目録作成にあたっては、作成済の目録データから弥富旧蔵書分を抽出する方式をとり、自筆等についても受入・整理時の判断を基本的に踏襲した。しかし、筆跡の判断には困難な要素が多く、本目録においても、誤認や取りこぼしがあると思われる。今後、これらの資料について、さらに多方面からの研究がすすみ、本目録が補正されることを望む。

目 次

	江戸以前の部	明治以降の部
総記		
図書・書誌学		87 頁
書目	26 頁	
百科辞書	26 頁	87 頁
雑書	26 頁	87 頁
叢書・全集		87 頁
哲学		
日本思想	27 頁	88 頁
中国思想	30 頁	89 頁
倫理学・道徳	30 頁	90 頁
宗教	30 頁	
神道	31 頁	90 頁
仏教	31 頁	90 頁
歴史		91 頁
日本史	32 頁	92 頁
中国史		95 頁
伝記	35 頁	96 頁
系譜・家伝・紋章	35 頁	96 頁
一個人の伝記		97 頁
地誌・紀行	36 頁	98 頁
社会科学		
政治	37 頁	99 頁
法律	37 頁	99 頁
財政		100 頁
社会	37 頁	
教育	37 頁	100 頁
風俗・習慣	37 頁	101 頁

自然科学		
天文学		
曆学・時法	38 頁	
医学		101 頁
薬学	38 頁	
産業		
園芸	38 頁	
芸術		
絵画		101 頁
書道	39 頁	102 頁
篆刻・印譜・落款		102 頁
工芸・美術	39 頁	
邦楽		103 頁
言語		
言語学		103 頁
日本語	39 頁	103 頁
音韻・文字	40 頁	104 頁
語源	41 頁	104 頁
辞書	41 頁	104 頁
語彙論	42 頁	
文法	42 頁	105 頁
作文	45 頁	106 頁
方言・俗語		106 頁
アイヌ語		106 頁
中国語		107 頁
文学		
文学理論・文芸思想		107 頁
辞書・書目・年表		107 頁
日本文学		
文学史		108 頁
辞書・書目・年表		109 頁
論文・講演集・随筆・雑記		110 頁

叢書		110 頁
詩歌		110 頁
和歌	46 頁	110 頁
歌学・歌学史	47 頁	110 頁
和歌史・歌人伝		111 頁
辞書・書目・年表	48 頁	111 頁
歌論・歌話	48 頁	111 頁
作歌法・作歌用書	53 頁	112 頁
叢書・合集	55 頁	112 頁
解釈と鑑賞		113 頁
記紀歌謡	55 頁	
万葉集	56 頁	113 頁
平安時代	58 頁	115 頁
鎌倉時代	62 頁	116 頁
室町時代	64 頁	
江戸時代	65 頁	117 頁
現代	75 頁	118 頁
歌合	75 頁	
狂歌	76 頁	
連歌	76 頁	119 頁
俳諧	76 頁	120 頁
歌謡	77 頁	120 頁
戯曲		120 頁
小説・物語	77 頁	120 頁
随筆・小品・評論	79 頁	121 頁
日記・紀行	82 頁	123 頁
全集・撰集	85 頁	124 頁
日本漢詩文	86 頁	124 頁
中国文学	86 頁	125 頁
書名索引		127 頁
著者索引		145 頁

目録（江戸以前の部）

総記

図書・書誌学

【書目】

近代名家著述目録 第1-5 堤朝風原輯 万笈堂英遵補定 江戸 和泉屋金右衛門[ほか] 天保7(1836) 5冊 7.9×18cm

見返し書名:本朝諸名家著述目録 印記:笹沼蔵書,千部之内,浜雄蔵書

〈027.3-Tu832k-II〉

百科辞書

拾芥抄 3巻 [洞院公賢撰] [洞院実熙補] 刊 3冊 27cm

加筆あり 印記:度会末貞,桜山文庫,瀬雄

〈031.2-To388s〉

雑書

南嶺子 4巻 秋斎桂先生(多田義俊)著 松尾守義,山中秀蕃校 京都 芳野屋八郎兵衛[ほか] 寛延3(1750) 4冊 26cm

印記:本清,柏,岩久,池惣,浜雄蔵書,静菴[ほか]

〈049.1-Ta131n〉

冷斎夜話 [恵洪撰] [大阪] 吉文字屋市兵衛 2冊 26cm

寛文6刊本の後摺 卷1 卷末2 丁欠 書き入れあり 印記:雄蔵,川口央,柳陰斎図書記,浜雄蔵書

〈049.2-E39r〉

哲学

日本思想

あそ山のあらひのあけつらひ [長瀬真幸著] [中島広足]写 文化 12(1815)
15丁 27cm

附:長瀬大人の阿蘇峯のあけつらひ文字見てしるせる詞 中島春臣[著]
「中島所蔵」の墨書あり 印記:浜雄蔵書 ㊦ 〈121.27-N197a〉

天の真はしら 鶴峯戊申著 文政 1(1818)跋 43丁 25cm

序題:天のみはしら 巻頭に「宣仁親王」の印記および朱書「殿下ノ御印ヲ
刻シ奉リシ時御手スサビニ捺シ給ヒシモノ」あり 〈121.27-Tu766a〉

落葉の錦 2巻 本居内遠[編] 若山 阪本屋大二郎[ほか] 嘉永 4(1851)
2冊 26cm

印記:やとみ,浜雄蔵書,弥富浜雄蔵書,波満雄 〈121.25-M893o〉

荷田東磨伝并系譜 写 26丁 24cm

題簽書名:荷田東丸伝并系譜黒沢翁満伝本間素当系図 書き入れあり 末尾に
「本書求于坊間書肆、不知為何人之編、原本或荷田家所伝之書歟、雖有誤写
三四、可為参考之事項不少、今合他二篇為一冊蔵書架爾云 大正七年七月弥
富破摩雄」とあり 印記:弥富浜雄蔵書,弥富,喜志多

付:黒沢翁満小談 岡村覚太郎著 明治 32 智三郎写. 本間家系図 明治
39 昇蔵写. 〈121.23-Ka144〉

荷田大人創学校啓 荷田東麻呂(春満)[撰] [福羽美静点] 安政 6(1859)跋
12丁 26cm

麻舎蔵版 印記:浜雄蔵書 〈121.23-Ka144k〉

蚊田大人御風五十算詩歌 写 29丁 24cm

題簽書名:蚊田御風大人五十算詩歌集 卷末附箋に荷田御風作長歌の写を附
す 書き入れあり 印記:弥富,浜雄蔵書 〈121.27-Ka144〉

頭椎剣 [中島広足著] 写 31丁 26cm

自筆本 書き入れおよび付箋あり 巻頭に安政6年淳風の序3丁を付す 表紙裏に「長門萩儒臣山県半七」の貼紙あり 印記:浜雄蔵書,寶水珍藏

㊦ 〈121.27-N568k〉

告志篇 [徳川斉昭著] 写 40丁 26cm

合写:弘化改元ほか10数篇

〈121.8-To425k〉

斎藤問答 斎藤権之助(芝山)再問 長瀬[真幸]答 中島春臣写 文政2(1819)11丁 27cm

本居宣長書き入れ本の転写 印記:波留於美

㊦ 〈121.27-Sa253s〉

雑記目録 2巻 [中島広足著] 写 2冊 16×22cm

自筆本 付:国史抜萃 印記:やとみ

㊦ 〈121.27-N568z〉

三哲小伝 立綱著 鍛形紹真(北尾政美)[画] 江沢講修[増補] 江戸 伊勢屋忠右衛門 文政1(1818)序 19丁 27cm

睦堂蔵板 大和綴 印記:田辺蔵書,栢木之印

〈121.2-R99s〉

級長戸風 3巻 沼田順義道意甫口授 文政13(1830)序 3冊

書き入れあり 印記:秋田県平鹿郡植田村住近伊左衛門,やとみ

〈121.47-N994s〉

新論 2巻 正志会沢先生著 刊 2冊 19cm

萩野谷蔵版 訓点つき 印記:やとみ

〈121.8-A264s-s〉

正気歌俗解 小山弘解 慶応3(1867) 21丁 23cm

春山楼蔵梓 印記:藤井図書,藤井

〈121.8-H982Ks〉

霊のゆくへ 村田春海著 弥富浜雄写 明治41(1908) 9丁 27cm

斎藤彦磨述「うつしみのなやみ」を合写 書き入れあり 〉121.25-M965t)

童子問答 2巻附録1巻 中島広足著 写 5冊 28cm

自筆本 印記:はまを,浜雄蔵書

㊦ 〈121.2-N568d〉

敏鎌 中島広足著 長崎 小野左右助〔ほか〕 嘉永6(1853) 28丁 26cm
付2枚「父翁/降雪のいよいよ白くみゆる哉・・・」「千載 よみ人しらす/
行暮て木下陰をやと、せは・・・」あり 印記:浜雄蔵書 〈121.27-N568t〉

なげきのしたつゆ 青木茂房著 時雨日記 加藤磯足撰 写 享和2(1802)
32丁 24cm

「なげきのしたつゆ」のみ伴信友写 信友の祭文・識語あり 「明治四拾年八月
伴信友翁の曾孫信興氏より譲り受く 浜雄記」とあり 印記:伴氏所蔵,浜
雄蔵書 〈121.25-A582n〉

末賀能比連 市川匡麻呂(鶴鳴)著 名古屋 永楽屋東四郎 28丁 27cm
弥富浜雄書き入れあり 印記:波満雄,浜雄蔵書 〈121.7-I746m〉

まなびのみちみち 〔足代〕弘訓〔著〕 青木永章写 26丁 24cm
扉書名:学のみちみち 「以上長崎青木永章筆 明治三十八年於浅草文淵堂求
焉 賓水生記」とあり 広足書き入れあり 印記:源広定,榊水月在手,浜雄蔵
書,黄口 ㊦ 〈121.27-A984m〉

明道書 和泉真国〔問〕 村田春海〔答〕 中島春臣写 文政4(1821) 2冊 27cm
書き入れあり 印記:広足印章,波満雄 ㊦ 〈121.27-I991m〉

申置候事共 中島太郎(広足)著 写 6丁 24cm ㊦ 〈W23-4〉

やまところろ 中島春臣(広足)しるす 写 文政2(1819) 10丁 26cm
自筆本 元表紙書名:山跡古々呂 卷末に長瀬真幸,城戸市右衛門(千楯)の書
翰を貼付 印記:浜雄蔵書 ㊦ 〈121.27-N568y〉

和学弁 4巻 平維章(篠崎東海)著 東都 中村屋治兵衛〔ほか〕 宝暦(1758)
4冊(合1冊) 23cm
書き入れあり 印記:愛岳麓蔵書,倉持氏印,内藤耻叟,弥富,浜雄蔵書
〈121.62-Si496w〉

中国思想

孝経 孔安国伝 太宰純(春台)音 [江戸] 須原屋新兵衛 寛政1(1789)
35丁 27cm <123.7-k-KDs>

通俗陰隲文 滕益之写 安永4(1775) 16丁 21cm
序首および書外題:陰隲文 享保6年芳野屋源兵衛刊本の写し 書き入れあり
印記:三[口]堂蔵書記[ほか] <122-I477>

毛詩 20巻 [毛亨伝] 鄭[玄]箋 皇都 風月荘左衛門等 寛延2(1749)
5冊 27cm
題簽「毛詩鄭箋」 書き入れあり <123.3-m-h>

六経略説 太宰純(春台)著 写 34丁 25cm 大和綴 <123.01-D36r>

倫理学・道徳

菅家遺誡 2巻 嘉永5(1852)序 24丁 26cm
書き入れあり 印記:大谷蔵書,佐伯文庫,浜雄蔵書,賓水文庫 <159.3-Ka455>

男重宝記拔書 弥富道雄写 文政9(1826) 29丁 26cm
書題簽書名:重宝記拔書 「祖父弥富道雄写之」とあり 書き入れあり
印記:弥富破摩雄蔵書 <159-O8942>

二十四孝 刊 37丁 28cm <152.6-N872>

宗教

古史成文 3巻 平篤胤(平田篤胤)記 文政6(1823)序 3冊 27cm
伊吹廼屋塾蔵版 見返しに「明治四十三年十一月三日於日比谷胃腸病院病女
成 此書を弥富君に贈りて記念とす」とあり 印記:豊岡蔵書,加藤氏所蔵記
<162.1-H525k-II>

神道

馭戎問答 2巻 野之口隆正(大国隆正)著 写 64丁 26cm
印記:波満雄 (171.8-O625g)

祭文例 藤原宣隆撰 賀茂経春閱 写 28丁 25cm
印記:三輪進木舎印,進木能舎,浜雄蔵書,賓水文庫 (176.4-H991s)

神敵吉田兼俱謀計記 度会延佳(出口延佳)輯 中島春臣写 文化14(1817)
7丁 27cm
題簽書名:吉田兼俱謀計記 弥富の書き入れあり 印記:広足の印,波満雄
(171.2-D39s)

谷重遠垣守自筆稿本 模写 笹森[□□]写 昭和12(1937) 50丁 28cm
ペン書にて影写 卷末に西内雅より弥富破摩雄宛書簡1通を貼付 印記:浜
雄蔵書 (171.6-Ta856t)

天祖都城弁々 本居宣長[著] 中島春臣写 文化14(1817) 8丁 26cm
題簽書名:異本天祖都城弁々 (171.8-Te147Mt)

中臣祓 藤原公城写 延享4(1747) 1帖 18×8cm
折本 印記:賓水珍藏,浜雄蔵書 (176.4-N524)

男女二神考 藤原芳樹(近藤芳樹)[撰] 神器三種考 藤原芳樹[撰] 中島広行
写 12丁 25cm
印記:波満雄 (172-Ko621d)

仏教

出定後語 2巻 富永仲基造并自訳 大阪 松村九兵衛[ほか] 文化2(1805)
2冊 26cm
延享2年刊本の後印 弥富浜雄の書き入れあり 印記:波満雄
(181-To478s-m)

出定笑語 4巻附録2巻 平田篤胤講 写 6冊 26～27cm
書き入れあり 付箋多し 巻頭に広足宛〔西田〕秋実書簡1通を付す
印記:檀園,波満雄 ㊦ 〈180.4-H525s-s〉

天地妙法感応録 伊津野絵直秀著 梶原景朋写 明治3(1870) 47丁 25cm
印記:波満雄 〈188.94-I997t〉

法のえ 涌蓮(慧亮)詠 文化13(1816)序 32丁 27cm
洛東恵念寺蔵版 書き入れあり 〈188.74-E84h〉

三世の光 巻の1～7 〔皓月比丘尼著〕 文政13(1830)序 7冊 26cm
巻の8欠 〈182.85-Ko518m〉

夜舟物語 殿村常久著 写 14丁 25cm
印記:竹窓雨静,浜雄蔵書 〈180.4-To542y〉

歴史

日本史

亜墨利加国より差上候書翰和解 写 2丁 14×21cm 〈210.593-A461〉

亜米利加使節対話写 写 32丁 25cm
書名は外題による 巻頭書名:十一月六日於蕃書調所土岐丹波守川路左衛門尉鶉殿民部少輔井上信濃守永井玄蕃頭亜墨利加使節江対話之趣 小口書:アメリカ使節対話書
〈210.593-A4613〉

亜米利加使節申立趣 写 18丁 24cm
書名は外題による 巻頭書名:十月廿六日備中守宅ニおいて亜墨利加使節申立之趣
〈210.593-A4612〉

案内者 中川喜雲著 写 2冊 25cm

書名は序首による 元表紙題簽書名:禁中案内者 元表紙外題:禁中年中行事
〈210.096-N294a〉

異聞集 2巻 写 2冊 23cm

上冊はロシア関係の下冊は海防関係の記録其他を抄写したもの 目録末に嘉永7年澗田秋延写とあり 印記:やとみ
〈210.59-I122〉

色目 徳大寺公迪写 文化14(1817) 14丁 16×21cm

「右徳大寺公迪卿筆 賓水記」とあり 印記:浜雄蔵書[ほか] 〈210.098-I514〉

延喜式内染鑑 写 16丁 19cm

印記:徳大寺蔵,藤公迪印,浜雄蔵書
〈210.098-E74〉

公事根源 3巻 [一条]兼良作 京 村上平楽寺 慶安2(1649) 3冊 27cm

書き入れあり 印記:清風館,徳大寺家蔵,弥富浜雄蔵書
〈210.096-I772k〉

古語拾遺 斎部広成著 写 25丁 28cm

印記:浜雄蔵書,賓水文庫
〈210.3-I393k-s〉

雑問答考 賀茂真淵著 中島春臣写 文化11(1814) 27丁 27cm

印記:広足印章,浜雄蔵書,はまを ㊦ 〈210.09-Ka316z〉

残桜記 伴信友著 写 54丁 27cm

巻末に「此の書は中島広足翁の乞ひによりて伴信友翁のもとより人に写させておくれたるもの也 されは巻中の朱書は皆伴翁の筆なり ことし明治四十年五月広足翁の遺書の中より見いて、求め置きぬ 浜雄」とあり 印記:波満雄,浜雄蔵書 ㊦ 〈210.46-B56z〉

衝口発 [藤貞幹著] 天明1(1781) 31丁 26cm

付箋1枚(中島広行自筆,中島広足加筆)あり 弥富浜雄の識語あり

印記:浜雄蔵書,波満雄 ㊦ 〈210.3-To339s-III〉

諸家家業 [京都] 谷岡七佐衛門 寛文8(1668) 24丁 27cm
印記:関口家蔵物,賀茂書籍講[ほか] <210.09-Sy957>

神代紀葦牙 3巻 [栗田土満撰] 大阪 柳原喜兵衛 文政2(1819)跋 3冊
26cm <210.3-Ku871z>

神代系図 古史徴一之巻附録 平田篤胤謹記 文政2(1819)跋 31丁(附とも)
27cm
附:撰古史之時祈願神等詞 伊吹酒塾蔵版 印記:荒木蔵書,浜雄蔵書
<210.3-H525z>

水府公献策 2巻 源齐昭(徳川齐昭)著 写 71丁(附とも) 24cm
附:海防愚存 「福田氏」の銘入罫紙を使用 印記:やとみ <210.58-To425s>

大嘗会便蒙 2巻 荷田在満著 [弥富]浜雄写 明治40(1907) 53丁 22cm
元文4年小川彦九郎刊本の写し 弥富浜雄の書き入れあり
<210.091-Ka144d2>

天正十年日記 弥富破摩雄写 昭和12(1937) 22丁 27cm <W221-7>

日本紀私記 零本 昭和7(1932)写 44丁(合写とも) 32cm
巻首欠 京都大学蔵本の影写 印記:浜雄蔵書,波満雄
合写:日本紀竟宴和歌題(巻首欠 京都大学蔵本の影写) <210.3-N6842>

白野問答書 新井勘解由(白石)問 野々宮定基答 中島春臣写 文政1(1818)
20丁 26cm
印記:広足印章 ㊦ <210.09-A654h-N>

肥後事蹟考証 4巻 長瀬真幸輯録 中島春臣写 文政3(1820) 2冊 27cm
書き入れあり 印記:広足印章,広足,檀園,浜雄之印,浜雄蔵書,波満雄
㊦ <219.4-N197h>

蒙古合戦絵詞書 2巻 源春臣写 文化14(1817) 18丁 24cm
題簽書名:蒙古合戦絵詞 朱校および書き入れあり 印記:浜雄蔵書
㊦ <210.43-M749>

蒙古冠紀 2巻 長村鑒(靖斎)纂輯 荒川忠元[ほか]校 写 2冊 26cm
文化13年の序あり 卷末に「此書は中嶋広足翁の遺書の中より求めおきつ
題簽「蒙古冠紀上下」の文字は翁かかゝれたるもの也 明治四十年五月 浜
雄」とあり 印記:波満雄,浜雄蔵書 ㊦ (210.43-N157m)

鑑着之巻并附考并義貞記 木原楯臣編 写 43丁 27cm
彩色 書き入れあり 印記:浜雄蔵書 (210.098-Ki139y)

伝記

近代正説碎玉話 5巻 淡庵子(熊沢淡庵)編輯 写 5冊 26cm
卷末書名:碎玉話 題簽書名:武将感状記 (281-Ku811k)

弘化武鑑 江戸 千鐘房須原屋茂兵衛 弘化2(1845) 4冊 16cm
角書付書名:新板改正弘化武鑑 印記:中川氏蔵 (W221-5)

高士伝 3巻 皇甫謐著 張遂辰閱 浪花 柏原屋与左衛門 安永4(1772)
63丁 26cm
訓点つき 椀樹蔵板 印記:弥富浜雄蔵書 (282.2-Ko522k)

招魂帖 中川好古著 [弥富]賓水写 大正6(1917) 28丁 27cm
(281.04-N295s)

本朝列女伝抜萃 黒沢弘忠(石斎)[著] 一如賢隆抜粹 一如賢隆写 安政
3(1856) 54丁 21cm (281.09-Ku921h)

【系譜・家伝・紋章】

雲上明覧大全 2巻 京都 竹原好兵衛[ほか] 安政6(1859) 2冊 16cm
題簽書名:雲上明覧大全(角書:年々改正) 印記:浜雄蔵書 (288-U628)

改正増補諸家知譜拙記 5巻 土橋定代編 速水房常校正増補 京都 出雲寺
和泉掾 明和2(1765) 5冊 28cm

書名は目首による 題簽書名:諸家知譜拙記(角書:改正増補) 印記:榊文庫,
小川氏文庫,やとみ <288.2-Tu793s-th>

細川家系図書抜 [弥富浜雄写] [明治年間] 4丁 19cm
書名は元表紙外題による 内題:細川家系図 <288.21-H717h>

地誌・紀行

海外異話 上巻 写 40丁 23cm
表紙に「漂客奇談亥之助其余輩海外異話」とあり 「福田氏」の銘入罫紙を
使用 印記:やとみ <295.6-Ka185>

不知火考 中島広足著 天保6(1835)序 29丁 26cm
著者自筆の書き入れおよび付箋あり 長崎十千堂蔵版 彩色刷 巻末に不知
火に関する新聞切抜2枚を貼付 印記:檀園,浜雄蔵書 ㊦ <291.94-N568s>

東国名勝志 5巻 鳥飼醉雅(吉文字屋市兵衛3代目)著 月岡丹下(雪鼎)画
浪華 宝暦12(1762) 5冊 27cm <291.02-To558t>

北海隨筆 唐橋世濟(君山)作 写 文化13(1816) 19丁 27cm
中島広足の書き入れおよび識語あり 識語に「蝦夷俗見聞雜記」とあり
印記:広足印章,浜雄蔵書,はまを ㊦ <291.1-Ka484h>

都名所図会 6巻 秋里湘夕(籬島)選 春朝斎竹原信繁画 皇都 吉野屋為八
天明6(1786) 6冊 27cm
安永9年刊本の再版 印記:豊臣可為 <291.62-A359m-y>

社会科学

政治

弁征韓論 中島広足[著] 写 14丁 25cm

自筆本 印記:浜雄蔵書,賓水珍藏

㊦ 〈W215-6〉

法律

職原鈔 2巻 [北畠親房著] 速水房常校訂 京都 風月荘左衛門 延享
4(1747)跋 2冊 27cm

題簽書名:職原鈔(副書名:校訂) 印記:徳大寺文庫,やとみ,浜雄蔵書

〈322.14-Ki281s-H〉

武伝・議奏・所司代補任 徳大寺公純写 15丁 22cm

〈322.15-B94〉

社会

詔書案 明治2年 弥富浜雄写 12丁 27cm

明治二年八月二十五日詔書草案の模写(昭和2年) 浜雄の識語あり 題簽に
は「明治二年詔書案鳥山楨書翰」とあり 「鳥山楨書翰」の写し(昭和12年)
を合綴

〈369.3-Sy961〉

教育

庭訓往来註 3巻 [京都] 山屋治右衛門 慶安2(1649) 3冊 27cm

版心書名:庭訓抄 印記:秋邨

〈370.9-Te1433y〉

風俗・習慣

かさねのいろめ 刊 6丁 16×23cm

彩色刷 大和綴 印記:浜雄蔵書[ほか]

〈383.1-Ka521〉

上古嫁娶弁 長瀬真幸〔著〕 写 23丁(附とも) 26cm

書名は題簽による 印記:浜雄蔵書

附:上古嫁娶弁附録 中島広足著(自筆か)

㊦ 〈W331-4〉

自然科学

天文学

【暦学・時法】

仏国曆象弁妄 涛山小島好謙著 藤田貞栄〔ほか〕 文化15(1818) 26丁
27cm

版心書名:渾蓋弁言 印記:波満雄

〈449.3-Ko723b〉

薬学

詠品草木抄 2巻 曾占春纂积 中島春臣写 文政3(1820) 50丁 26cm

題簽書名:橘黄三筆 中島広足の書き入れおよび付箋あり 弥富浜雄の識語
を付す 印記:広足

㊦ 〈499.9-So594e〉

諸妙薬処方 写 8丁 26cm

〈499.8-Sy957〉

産業

園芸

菊説 〔伴信友撰〕 中島広行写 24丁 27cm

卷頭書名:菊 附箋および書き入れあり 「以上長崎中嶋広行筆也 明治三十
七年二月於浅草文淵堂購之 弥富破摩雄記」とあり

印記:波満雄,浜雄之印

〈627.5-B56k〉

芸術

書道

古筆名葉集 2巻 陶々居[編] 文政11(1828)跋 49丁 17cm

付:増補一字名 文化5京都刊本の後印 手鑑写真1葉を付す

〈728.1-Ko521〉

色紙夜鶴抄 中島広足写 5冊 28cm

合写:短冊夜鶴抄. 能書方. 持明院殿御家伝

「中島広足自筆 第三冊末尾印章有之 明治四十年夏 秋村記」「中島広足翁自筆伝云翁愛重所蔵秘篋者也 今茲明治四十年夏翁令孫寧武田氏係寄贈謝其厚志永為家宝云爾 弥富破摩雄」とあり

印記:浜雄蔵書,はまを,賓水珍藏,広足之印

㊦ 〈728.1-Si317〉

工芸・美術

延喜縫殿寮式雑染色 藤原貞幹[著] 中島春臣(広足)補 中島春臣写 文化15(1818) 23丁 15×22cm

外題:延喜式雑染試色 大和綴 印記:広足印章,浜雄蔵書

㊦ 〈753.2-To339e-N〉

言語

日本語

佐烏慶志之考 中島広足著 長崎 立身屋万兵衛[ほか] 天保6(1835)序
15丁 26cm

中島広足自筆の書き入れあり 題簽,見返および版心書名:歴木弁

印記:珍書頼家久長清玩

㊦ 〈810.4-N568s〉

佐烏慶志之考 中島広足著 長崎 立身屋万兵衛[ほか] 天保6(1835)序
15丁 26cm

見返しに「中島氏蔵」の墨書あり 題簽,見返および版心書名:歴木弁
印記:波満雄 (810.4-N568s-s)

酒之古名区志考 荒木田久老著 中島春臣写 文政3(1820) 8丁 26cm
印記:広足印章,浜雄之印,波満雄 ㊦ (810.4-A734s)

【音韻・文字】

仮字考 2巻 岡田真澄著 江戸 麦秋堂 文政5(1822)序 2冊 27cm
書き入れあり 印記:弥富,波満雄 (811.5-O444k)

仮名遣近道 一条禅閣(兼良)作 写 29丁(合写とも) 24cm
合写:仮字遣近道 実条[著]
印記:十文字文庫,飯塚文庫,三村蔵書之印,自立一片,秋印齋三代目山[□]枝,浜雄蔵書,秋邨 (811.56-Ka3747-s)

きとさとの差別 [中島広足著] 写 12丁 25cm
自筆本 ㊦ (811.5-N568k)

古言梯標注 楫取魚彦[編] 平春海, [清水]浜臣[標注] 山田常典[増補]
江戸 英文蔵 弘化4(1847) 1冊 23cm
角書付書名:増補古言梯標注 卷末に「弥富幾久子」と墨書あり
(811.56-Ka687k-(h)-II)

蝕字訓義考 前田夏蔭著 天保9(1838) 17丁(附とも) 26cm
書名は元表紙外題による 卷頭書名:日月蝕を波衣といふ考 弥富浜雄の識語あり 印記:波満雄
附:日月の蝕をはえといふ由 (伴信友説 中島広足写) ㊦ (811.2-M125s)

和字正濫鈔 5巻 [契沖著] 大阪 渋川与市[ほか] 元文4(1739) 5冊
23cm
印記:向峯文庫,賓水文庫,波満雄 (811.56-Ke116w)

【語源】

雑々記 契沖著 写 52丁 27cm

書き入れおよび附箋あり 弥富浜雄の識語あり 印記:南可志満,沢村蔵書,浜雄蔵書 ㊦ 〈812-Ke116z〉

山響冊子 3巻 橘守部草 江都 須原屋茂兵衛〔ほか〕 天保10(1839) 3冊
26cm

題簽書名:山彦冊子(副書名:初編) 見返書名:難語考 〈812-Ta943y〉

【辞書】

雅言類聚 10巻 [中島広足編] 写 10冊 25cm

自筆本 書名は題簽による 巻1元表紙外題:類集雅言(副書名:改題雅言部類) 書き入れ及び付箋あり 印記:浜雄蔵書 ㊦ 〈813.6-N568g〉

雅語訳解 鈴木朗(胤)輯 名古屋 松屋善兵衛〔ほか〕 文政4(1821) 82丁
16cm

印記:竜根〔ほか〕 〈813.6-Su811g〉

仮字拾要 村田春海著 春臣写 文政2(1819) 23丁 27cm

印記:広足印章,広足 ㊦ 〈813.6-Ka687Mk〉

新撰字鏡 昌住〔著〕 写 64丁 27cm

印記:〔□〕斎家蔵,浜雄蔵書,賓水文庫〔ほか〕 〈813.2-Sy968s-s〉

倭訓栞 前編 45巻 谷川士清纂 谷川士逸,賀茂季鷹増訂 洞津(津) 篠田伊
十郎 文政13(1830) 25冊 25cm

題簽書名:和訓栞 〈813.6-Ta881w〉

倭訓栞 中編 30巻 谷川士清纂 京師 本屋儀助〔ほか〕 文久2(1862) 30冊
26cm

〈813.6-Ta881w〉

倭名類聚鈔 20 卷 源順著 那波道円(活所)[校] 大坂 渋川清右衛門 5 冊
27cm

題簽書名:和名類聚抄 印記:賓水文庫,浜雄蔵書 (813.2-M494w-N)

【語彙論】

円珠菴雜記 [契沖撰] 平由豆流(岸本由豆流)[校] 江戸 英平吉 文化
9(1812) 47 丁 27cm

中島広足書き入れあり 印記:広足印章,浜雄蔵書[ほか] ㊦ (814-Ke116e)

【文法】

足代弘訓説 写 10 丁 28cm

中島広足書き入れ本 印記:賓水文庫 ㊦ (815.4-A984a)

あやはとり 大阪 奈良屋長兵衛[ほか] 享和 4(1804) 33 丁 16 × 9cm

(815.7-A978)

あゆひ抄 5 巻おほむね 2 巻 北辺(富士谷成章)口授 吉川彦富,井上義胤筆受
京 菱屋孫兵衛[ほか] 6 冊 23cm

印記:界府谷氏図書之記,谷氏図書之記,高田図書之記,浜雄蔵書 (815-H987a)

いなはの風 [中島広足著] 写 5 丁 27cm

自筆本 元表紙外題:松のむら立 ㊦ (815.7-N568i)

蔭ふむ路 2 巻 中島広足[著] 写 2 冊 27cm

自筆本 題簽および扉書名:かけふむ路 印記:浜雄蔵書 ㊦ (815.4-N568k2)

かさし抄 3 巻 不尽谷(富士谷成章)口伝 吉川彦富,山口高端筆受 江戸 須
原屋伊八 明和 4(1767)序 62 丁 23cm

印記:賢木園記,浜雄蔵書 (815-H987k-s)

かた糸 中島広足著 長崎 小野左右助[ほか] 嘉永 6(1853) 19 丁 26cm

成田徳之進の名刺(「弥富先生机下」と書き入れあり)を付す 印記:浜雄蔵書
〈815.7-N568k〉

活語雑話 3編 [東条]義門[著] [京都] 恵比須屋市右衛門 天保10～
13(1839～1842) 3冊 26cm

第3編の出版者:戎屋市右衛門(皇都)ほか 広足書き入れか 弥富の書き入
れあり 印記:通斎,賓水文庫 ㊦ 〈815.4-To635k〉

歌文枢要 2巻 樞陰八木立礼(静修)述 写 51丁(附とも) 26cm

附:活語捷徑操儀

中島広足の書き入れあり 「朱註及卷中挿入の五十音図は中島広足翁の筆、
朱点はおのがさかしらにうちたるものなり 明治三十八年九月 浜雄」とあ
り 印記:賓水文庫,浜雄蔵書 ㊦ 〈815.7-Y134k〉

詞通路抜書 [本居春庭著] 樞園(中島広足)[編] 写 21丁 26cm

中島広足手写か 書き入れあり 印記:広足 ㊦ 〈815.4-M893k2〉

詞のやちくさ 珠阿弥(元木綱)[著] 江戸 岡田屋嘉七[ほか] 3冊 23cm

印記:大脇蔵書,弥富浜雄蔵書 ㊦ 〈815.7-W67k〉

詞八衢 2巻 本居春庭著 京都 菱屋孫兵衛[ほか] 文化5(1808) 2冊
28cm

中島広足書き入れおよび付箋多し 上冊末に佐々木弘綱の書簡を付す
印記:広足,やとみ ㊦ 〈815.4-M893k-h〉

詞八衢補遺 2巻 一名蔭ふむ路 中島広足大人著 大坂 河内屋和助[ほか]
安政4(1857) 2冊 26cm

自筆書き入れあり 題簽書名:詞のやちまた補遺(副書名:一名蔭踏道)
印記:やとみ ㊦ 〈815.4-N568k〉

詞八衢補翼 [足代弘訓著] 青木永章,近藤光輔写 24丁 25cm

書き入れあり 弥富浜雄の識語あり ㊦ 〈815.4-M893Ak〉

ことわりにたかへる詞つかひくさくさ [中島広足著] 写 10丁 25cm
自筆本 ㊦ 〈815-N568k〉

さし出の磯 [東条]義門[著] 磯の洲崎 義門[著] 大坂 河内屋儀助[ほか]
天保14(1843) 39丁 36cm
題簽書名:指出の磯・磯の洲崎 見返し書名:さしての磯・磯のすさき
〈815-To635s〉

尚平説語格 [八木静修著] 写 49丁 25cm
題簽書名:尚平語格之説 印記:浜雄蔵書 ㊦ 〈W52-4〉

手爾葉大概抄 定家卿[著] 手爾葉大概抄之抄 宗祇[著] 写 明和1(1764)
33葉 25cm
綴葉装 印記:浜雄蔵書 ㊦ 〈815.7-H992t〉

手引の糸 5巻附録1巻 中島広足著 中島広行写 6冊 27cm
広足書き入れおよび附箋あり 印記:浜雄蔵書 ㊦ 〈815.7-N568t〉

手引の糸 5巻附録1巻 中島広足著 安政5(1858)跋 6冊 27cm
題簽書名:詞玉緒補遺 書き入れあり 印記:檀園,浜雄蔵書
㊦ 〈815.7-N568t-1858〉

二条家二種之秘伝 寂樵写 明治2(1869) 20丁 27cm
内容:春樹顕秘抄(副書名:手仁葉之大事). 仮名遣摘要 ㊦ 〈815.7-N872〉

波良比波良閑弁 中島広足[著] 写 文久3(1863) 7丁 27cm
自筆本 印記:広足之印,檀園,はまを ㊦ 〈W52-3〉

山口葉 3巻 妙玄大徳(東条義門)著 大阪 河内屋喜兵衛[ほか] 天保
7(1836) 3冊 25cm
見返し書名:山口葉(角書:活語) 天保7年刊の後印 印記:内藤之印,弥富浜雄
蔵書,やとみ,波満雄,浜雄蔵書 ㊦ 〈815.4-To635y〉

【作文】

- いそのかみ 2巻 源義亮良明居士〔著〕 写 2冊 23cm
印記:原氏蔵書記,原氏蔵書,浜雄蔵書 〈816.2-G35i〉
- 冠辞考 10巻 賀茂真淵著 江戸 出雲寺和泉掾 宝暦14(1764)跋 5冊
26cm
弥富破摩雄の識語あり 印記:波満雄 〈816.2-Ka316k〉
- 小夜しぐれ 萩原広道著 大坂 秋田屋太右衛門 51丁 26cm
付:弁玉霰論評五条. 弁玉あられ論脱漏 書き入れあり 〈816-H123s〉
- 消息文例 2巻 藤井高尚著 享保2(1802) 2冊 26cm
松乃屋蔵板 印記:賓水文庫 〈816.6-H915s〉
- 玉あられ 本居大人(宣長)著 大阪 秋田屋太右衛門〔ほか〕 53丁 25cm
天保14刊本の後印 書き入れあり 印記:やとみ,浜雄蔵書 〈816-M893t-a〉
- 玉あられ 本居宣長〔著〕 松阪 文海堂柏屋兵助〔江戸後期〕 54丁 26cm
寛政4京都銭屋利兵等刊本の後印 弥富破摩雄の書き入れあり
印記:やとみ〔ほか〕 〈816-M893t-k〉
- 玉霰窓の小篠 [前編]3巻 中島広足著 大阪 秋田屋太右衛門〔ほか〕 文久
1(1861) 3冊 26cm
自筆書き入れあり 印記:浜雄蔵書 ㊦ 〈816-N568t-a〉
- 玉あられ論 優婆塞竺愷(橘千蔭)著 名古屋 松屋善兵衛 文化12(1815)
23丁 26cm
付:玉霰附論 浅草の里人(村田春海)著 〈816-Ta946t〉
- 比那能歌語 [千家]尊孫著 米子 佐々木屋平八〔ほか〕 天保9(1838) 70丁
26cm

序首:ひなの歌語 弥富破摩雄の書き入れおよび識語あり 〈816-Se179h〉

文章撰格 2巻 橘守部撰 写 1冊 27cm

印記:浜雄蔵書(2種) 〈816.1-Ta943b〉

弁玉霰二論 三井高蔭[撰] 名古屋 松屋善兵衛 文化13(1816) 30丁
26cm

題簽書名:弁玉あられ論 松下園蔵版 印記:岩上亭宝[ほか] 〈816-M553b〉

枕言葉 3巻 [下河辺長流著] 大阪 吉文字屋源十郎 3冊 25cm

書名は目録首による 序題:枕詞燭明抄 後摺 書き入れあり 弥富破摩雄
の識語あり 印記:浜雄蔵書 〈816.2-Si416m〉

窓の小篠 中島広足著 写 6冊 25cm

自筆本 書き入れあり 印記:やとみ,浜雄蔵書

内容:窓の小篠. 窓の小篠拾遺. 窓の小篠第三集. 窓の小篠別本

㊦ 〈816-N568m〉

文学

日本文学

【和歌】

旋頭歌類聚 青木永章写 24丁 25cm

中島広定筆の付箋あり 書き入れあり 「右長崎青木永章自筆 明治三十八
年九月於浅草文淵堂求之 弥富賓水記」とあり 印記:浜雄蔵書

〈911.1-Se111〉

倭歌諸説 中島広足[著] 写 [文久年間] 15丁 26cm

自筆本

㊦ 〈W89-21〉

—歌学・歌学史—

奥義抄 3巻 [藤原]清輔[著] 柿下躬貫撰 京都 上村次郎右衛門 慶安5(1652) 8冊 28cm

題簽書名:清輔奥義抄 書き入れあり 卷末に「清輔奥義抄八冊 文化元甲子初冬求之 石川方救」(墨書)、「文化元年依平十四歳」(朱書)、「奥義抄八冊求於浅倉屋 方救者依平初名即石川依平手沢本也 明治四十一年八月 弥富浜雄」とあり 印記:依平蔵書,柳園書室,瀬雄 <911.101-H989o>

近代秀歌 [藤原]定家作 黒瀬考道写 寛政12(1800) 77丁(合写とも) 24cm

合写:正風躰抄,京極黄門庭訓抄 [藤原定家著],八雲口伝 為家卿作,四条房口伝 阿仏[著],近代風躰抄 二条良基作 印記:坂本文庫,四時菴,枕書,玄耳,浜雄蔵書[ほか] <911.101-H992k>

古今和歌秘伝 写 寛延4(1751) 89丁 21cm <911.101-Ko544>

八雲抄 6巻 [順徳天皇家] 刊 3冊 26cm

書名は目録首による 題簽書名:八雲御抄 印記:波満雄 <911.101-Z99y>

和歌色葉集 3巻 上覚著 浪花 名倉翰林堂本屋又兵衛 5冊 23cm

題簽書名:色葉和歌集 書き入れあり 見返しに「顯昭阿闍梨選定」とあるは誤り 印記:右烈[ほか] <911.101-Z85w>

和歌極秘伝抄 写 51丁 21cm

目録首:和歌極秘伝抄 元禄14年教来寺弥兵衛刊本の写し <911.101-W32>

和歌極秘伝抄 写 24丁 28cm

印記:埴矛文庫,浜雄蔵書 <911.101-W32-s>

和歌式 恵空写 享保12(1727) 28丁 20cm

内容:歌経標式 藤原浜成[著],倭調作式 喜撰奉勅撰,和歌式

弥富浜雄の書き入れあり 印記:浜雄蔵書 〈911.101-W36〉

—辞書・書目・年表—

蟹乃久具都 写 5冊 26cm

大正4年弥富破摩雄の識語あり 引用書目及び昭和3年弥富宛河島豊太郎書簡1通を貼付 印記:賓水文庫 〈911.1033-A448〉

呉竹集 10巻 水谷小兵衛 寛文13(1673) 10冊 28cm

題簽書名:和歌呉竹集 印記:泰勝蔵本,竹原不障 〈911.1033-Ku855〉

袖中抄 20巻 [顯昭著] [京都] 丸屋庄三郎 5冊 27cm

慶安4刊本後摺 書き入れあり 〈911.1033-Ke119s〉

—歌論・歌話—

飛鳥井秘伝集 蘿園写 天保2(1831) 61丁 24cm

弥富破摩雄書き入れあり 印記:浜雄蔵書[ほか] 〈911.104-A954〉

飛鳥井雅章卿聞書 飛鳥井雅章[著] 小宮山昌世写 明和2(1765) 29丁22cm

書き入れあり 双葉綴葉装 印記:大艸氏図書印,帝国大学図書之印 〈911.104-A9542a〉

いせの家つと 初,2篇 井上文雄著 江戸 岡田屋嘉七[ほか] 2冊 26cm

書名は初篇題簽による 書き入れあり 江州藤民蔵梓 〈911.104-I427i〉

うた日記 野之口隆正(大国隆正)著 京都 細川清助 天保5(1834) 序 44丁26cm

書き入れあり 印記:浜雄蔵書 〈911.104-O625u〉

歌酒大意 2巻 長野義言著 堀内広城校 弘化3(1846) 序 2冊 27cm

題簽書名:歌の大武根 書き入れあり 「中塾蔵」の墨書あり

- 印記:大塚文典之印 〈911.104-N166u〉
- 歌袋 6巻 北辺成寿(富士谷御杖)著 刊 6冊 23cm
書き入れあり 印記:浜雄蔵書 〈911.104-H987u〉
- 宇奈為乃須左備 春臣(中島広足)著 写 11丁 25cm
自筆本 ㊦ 〈911.104-N568u〉
- 雲上詞心伝集 写 41丁 27cm
寛文2年の奥書あり 弥富破摩雄の書き入れあり 印記:賓水文庫,やとみ
〈911.104-U628〉
- 詠歌根本 [広川翁]写 明治31(1898) 4丁 24cm
題簽に「広川翁自筆」とあり 〈W125-60〉
- 詠歌大概 [藤原定家撰] 写 13丁 28cm
付:秀歌体大略 書き入れあり 大和綴 〈911.104-H992e〉
- 詠歌大本秘訣 3之巻上 長孝(望月長好)[伝] 長雅(平間長雅)[筆記] 写
41丁 20×27cm
印記:はまを 〈911.104-M884e〉
- 詠歌本紀 知空写 明治43(1910) 19丁 25cm
「以上一卷使知空謄写于時明治庚戌如月下旬同晦日自校合畢 原本者福井久
蔵氏所蔵也 賓生」とあり 書き入れあり 印記:浜雄蔵書 〈911.104-E38〉
- 永言格 3巻 藤原雅澄(鹿持雅澄)[著] 写 3冊 28cm
印記:春樹蔵書 〈911.104-Ka323e〉
- 淡海僧海量随筆中拔書 海量[著] 中島春臣(広足)[抄] 中島春臣写 文化
13(1816) 14丁 24cm
題簽書名:海量随筆抄 ㊦ 〈911.104-Ka187o-N〉

歌苑連署事書 写 明治43(1910) 26丁 25cm
書き入れあり 印記:浜雄蔵書 (911.104-Ka154)

歌学指要 宮部義正撰 江戸 青雲堂英文蔵 53丁 18cm
印記:校威含,香樹舎[ほか] (911.104-M586k)

歌体約言 源宗武(田安宗武)[著] 中島春臣写 文化14(1817) 6丁 27cm
奥書に「寛政五年八月十四日於江門以村田春海本写之 長瀬真幸」「文化十四年四月廿一日写之 中島春臣」「称異者岩間正武嘗於江門以一柳大人蔵本所写之本也文政元年七月四日校合之」とあり ㊦ (911.104-Ta977k)

哥林雜話集 2巻 長頭丸貞徳(松永貞徳)述 写 2冊 27cm
別名「戴恩記」元禄15年の奥書あり 弥富浜雄の書き入れあり
印記:浜雄蔵書 (911.104-M365k)

清輔雜談集 2巻 藤原清輔[著] 京都 勝村伊兵衛[ほか] 安政5(1858) 2冊 23cm
見返し書名:雑談集 貞享2版の求版 印記:喜久文庫,菊氏蔵書,浜雄蔵書
(911.104-H989k)

近来風体 後普光園撰政(二条良基)[撰] 写 8丁 24cm
印記:閑室蔵書,浜雄蔵書[ほか] (911.104-N872k)

久保之取蛇尾 3巻 入江昌喜著 山川正宣,萩原広道閱評 大阪 河内屋喜兵衛[ほか] 嘉永3(1850)序 3冊 27cm
題簽および見返し書名:真珠の船 書き入れあり (911.104-I493k)

耕雲口伝 [耕雲(藤原長親)述] 刊 27丁 23cm
付:桂明抄 堯孝作 書き入れあり 印記:吉田文庫,波満雄
(911.104-H991k)

国歌八論 [荷田在満著] [本居宣長評] 中島春臣写 文化11(1814) 28丁 27cm
付:国歌八論斥非 大菅中養父[著] [本居宣長評]

弥富浜雄識語あり

㊦ 〈911.104-Ka144k〉

国歌八論 荷田在満〔著〕 写 61丁 24cm

付：国歌八論斥非 大菅公主(中養父)〔著〕. 国歌八論評 伴蒿蹊〔著〕

印記：竹邨氏記, 浜雄蔵書, 波満雄

〈911.104-Ka144k-OB〉

古風三昧考 田中芳樹(近藤芳樹)述 大坂 河内屋儀助 天保8(1837) 51丁
26cm

書き入れあり 印記：椎廻本

〈911.104-Ko621k〉

[近藤光輔本居大平歌問答] 近藤光輔問 本居大平答 中島広足写 40枚
17×26cm

仮綴 印記：浜雄蔵書

㊦ 〈911.104-Ko594k〉

井蛙抄 6巻 [頓阿撰] 慶安1(1648) 126丁 27cm

印記：師古, 章山文庫, 瀬雄, 兵藤〔ほか〕

〈911.104-To537s〉

清話抄 2巻 浅茅庵著 江戸 和泉屋庄次郎〔ほか〕 文政3(1820) 2冊
23cm

浅茅庵蔵版 印記：思誠斎坂口氏

〈911.104-A924s〉

宗祇口伝 [宗祇著] 写 32丁 27cm

卷末に「宗祇作之」とあり 印記あり

〈911.104-So625〉

続耳底記 細川行孝問 烏丸資慶答 写 宝暦7(1757) 29丁 27cm

加筆あり 印記：狂哥堂文庫, 浜雄蔵書〔ほか〕

〈911.104-H721z〉

短歌撰格 2巻 橘守部撰述 写 2冊 27cm

書き入れあり 印記：浜雄蔵書

〈911.104-Ta943t〉

竹園抄 [藤原為顕著] 写 44葉 24cm

八雲御抄および悦目抄の抄録を合写 綴葉装 弥富破摩雄識語あり

印記:浜雄蔵書

〈911.104-H993t〉

当時詠歌打聞集 源義俊(多田義俊)著 写 28丁 24cm

書き入れ及び弥富破摩雄の識語あり 大和綴 印記:浜雄蔵書

〈911.104-Ta131t〉

とのつくり [中島広足著] 写 [安政年間] 8丁 27cm

自筆本 橋村淳風との往復書翰を付す 印記:浜雄蔵書 ㊦ 〈911.104-N568t〉

中院前内府通茂公口伝 [中院通茂述] [松井]幸隆[筆記] 写 宝暦6(1756)
73丁 28cm

題簽書名:中院内府通茂公口伝 書き入れあり 印記:日下部文庫,浜雄蔵書

〈911.104-N487n〉

梨本集 3巻 戸田茂睡著 武陽 平野屋吉兵衛 元禄13(1700) 4冊
23cm

第2～4冊の題簽書名:梨のもと集 印記:正心齋之家蔵,朝風,波満雄

〈911.104-To359n〉

新まなひ [香川景樹著] 写 [文化年間] 15丁 25cm

中島広足の書き入れあり 序首:新学考 印記:広足印章,浜雄蔵書

㊦ 〈911.104-Ka159n2〉

後の歌かたり 中島春臣(広足)[著] 写 文政3(1820) 20丁 27cm

自筆本 仮綴

㊦ 〈911.104-N568n〉

袋草紙 4巻 [藤原]清輔著 貞享2(1685) 4冊 26cm

題簽書名:清輔袋草紙 印記:水荃家典籍印,正明之印,頻雄 〈911.104-H989h〉

武者小路実陰公口義 武者小路実陰[述] 似雲聞書 写 77丁 24cm

加筆あり 印記:九如堂図書記,浜雄蔵書

〈911.104-M989m〉

幽齋尊翁聞書 2巻 [細川藤孝著] 坂田宗佐記 京都 中野市右衛門 寛文
5(1665) 77丁 26cm

書名は序による 書題簽書名:細川玄旨聞書 朱校および書き入れあり

〈911.104-H717y〉

和歌奥義抄 4巻 幽斎(細川藤孝)口義 [烏丸]光広記 [江戸] 万屋清兵衛
元禄15(1702) 3冊 23cm

書名は題簽による 角書付書名:絵入和歌奥義抄 (911.104-H717w)

[和歌口伝雑抄] 写 42丁 26cm

内容:和歌口伝 藤原家隆著. 遠所御抄. 俊成卿女文 越部禅尼著. 遂加
慶融著. 和歌庭訓抄 [二条為世著]. 和歌用意条々 [二条為世著]. 代々集
巻頭歌 (911.104-W32)

和歌秘伝口訣 写 27丁 25cm

弥富浜雄の書き入れおよび識語あり 巻末に「池田家系譜抜萃」および「三
宅鞏革伝」各1枚を付す (911.104-W324)

一作歌法・作歌用書一

秋の野つかせ 写 26丁 22cm

書き入れあり (911.107-A358)

詠歌眼目 西田直養選 大阪 今津屋平七 嘉永1(1848) 22丁 25cm

師岡正胤の書き入れあり 篠廼舎蔵板 弥富破摩雄宛葉書1枚を付す 印
記:師岡氏 (911.107-N746e)

咏調題 中宮権亮経豊写 寛政7(1795) 74丁 14cm

大和綴 印記:はまを (911.107-E38)

歌格類選 2巻 梧菴大人(半井梧庵)著 皇都 田中屋治助[ほか] 嘉永
5(1852) 2冊 26cm

印記:賓水文庫 (911.107-N498k)

哥道垣根の梅 素兄堂(素兄堂止静)[著] 洛陽 平野屋佐兵衛 元禄
16(1703) 65丁 26cm

印記:豊前州中津浜田氏蔵書 (911.107-Ka145)

心の種 3巻 [橘守部著] 江戸 須原屋伊八[ほか] 天保9(1838) 3冊
23cm

上毛桐生足穎舎蔵版 印記:浜雄蔵書 (911.107-Ta943k)

新歌林良材集 2巻 下河辺長流著 浪華 奈良屋長兵衛[ほか] 文政
1(1818) 2冊 18cm

印記:集古葉堂 (911.107-Si416s)

千鳥のあと 中臣親満著 文政2(1819)跋 43丁 18cm (911.107-N524t)

千鳥のあと 中臣親満著 中島春臣写 文政8(1825) 39丁 18cm

貼紙あり 印記:広足印章 ㊦ (911.107-N524t-1825)

長歌詞珠衣 第1～6之巻 小国重年著 檀園写 安政4(1857) 3冊 27cm

武田寧旧蔵 明治45年弥富破摩雄の識語あり 印記:浜雄蔵書,破摩雄,はま
を ㊦ (911.107-O317t)

浜のまさこ [有賀長伯著] 京師 錢屋惣四郎 明和5(1768) 7冊 23cm

題簽書名:浜のまさこ(角書:和歌) 印記:浜雄蔵書 (911.107-A751h)

了俊日記 今川貞世著 写 28丁 24cm 仮綴 (911.107-I279r)

和歌玉柏 2巻 度会常夏著 東都 出雲寺和泉掾[ほか] 天明2(1782)

2冊 27cm

書き入れあり (911.107-W96w)

和歌手習 2巻 [京都] ぬさうしや喜左衛門 寛文4(1664) 2冊(合1冊)

23cm

巻頭に「佐埜蔵書」とあり 印記:東海堂,葦山町元多田半田印,半田与,半田所
蔵,半田正虎 (911.107-W37)

和歌童翫抄 遁危子[著] 江府 大坂屋平三郎 宝暦4(1754) 26丁 23cm

(911.107-To539w)

和歌ふるの山ふみ 4巻 曙屋主人(城戸千楯)著 京都 吉田治兵衛〔ほか〕
文政10(1827) 349丁 19cm
印記:点虎,浜雄蔵書 <911.107-Ki131w>

和哥八重垣 7巻 [有賀長伯著] [京都] 山岡四郎兵衛 元禄13(1700)
7冊 16cm
書き入れあり 印記:浜雄蔵書 <911.107-A751w>

—叢書・合集—

勝地吐懐篇 2巻 契沖〔著〕 [伴]高蹊補注校正 平安 銭屋惣四郎〔ほか〕
寛政4(1792) 2冊 27cm
印記:浜雄蔵書 <911.108-Ke116s>

明倫歌集 10巻 [徳川齊昭編] 文久2(1862) 161丁 23cm
宍戸脩徳館蔵版 印記:藤原実則,やとみ,浜雄蔵書 <911.108-To425m>

怜野集 巻1～6,10～12 清原雄風〔撰〕 江戸 岡田屋嘉七〔ほか〕 文化
3(1806)序 3冊 23cm
印記:熊本日上通二丁目川口屋又次郎書舗 <911.108-Ki342r>

和歌伊勢海 3巻 京都 和泉椽出雲寺元丘 享保5(1720) 3冊 23cm
印記:仲野家蔵 <911.108-W32>

和歌七部之抄 承応1(1652) 4冊 27cm
内容:詠歌大概抄. 三体和歌. 秀歌之体大略. 小倉山荘色紙和歌抄. 未来記.
結題百首
印記:閑雅文庫〔ほか〕 <911.108-W36>

—記紀歌謡—

紀記歌集 2巻 [林]諸鳥輯 江戸 上総屋惣兵衛〔ほか〕 天保5(1834) 2

冊 26cm

付箋 1 枚あり 印記:南畝,小平保三,浜雄蔵書 〈911.11-H381k-k〉

齊明紀童謡考 [荷田春満著] 江戸 翫月堂堀野屋仁兵衛 享和 2(1802)

29 丁 28cm

付:齊明紀童謡考後按 平春海著

印記:恩田氏図書,波満雄,浜雄蔵書 〈911.11-M965s〉

—万葉集—

积万葉集付録 晝園写 文政 5(1822) 16 丁 27cm

抄録本 印記:広足之印 ㊦ 〈911.12-Sy922〉

にひまなび 賀茂真淵[著] 長瀬真幸[書入] 中島春臣写 文化 14(1817)

10 丁 27cm

書名は題簽による 巻頭は「うひまなび」とあるも内容は「にひまなび」

寛政 7 長瀬真幸写の写 印記:広足印章 ㊦ 〈911.12-Ka316u〉

日影蔓考 一柳千古著 [弥富]浜雄写 明治 39(1906) 3 丁 24cm

書名は題簽による 内題「日影蔓」「明治三十九年十二月臨写 浜雄 原書
は中島広足翁遺愛の短冊帖なりとて北海屋なる弘氏のもたりしの、中に貼布
してありしもの也」とあり

〈911.126-H587h〉

万葉集 卷第 1,2,7 刊 3 冊 27cm

元暦校本弘化版の後印 印記:浜雄蔵書 〈911.12-m〉

万葉集佳調 2 卷 長瀬真幸[編] 寛政 6(1794) 66 丁 19cm

尚古堂(肥後)蔵版 印記:浜雄蔵書,弥富浜雄蔵書 〈911.121-m-N〉

万葉集佳調拾遺 長瀬真幸選述 肥後 橘屋清蔵[ほか] 寛政 11(1799)

26 丁 19cm

印記:玄耳,弥富浜雄蔵書,浜雄蔵書 〈911.121-m-N〉

- 万葉集元暦校本 断篇 弥富浜雄写 明治 43(1910) 30 丁 27cm
 書名は井上通泰筆題簽による 扉書名「古万葉」 明治 28 年小中村清矩の識語の写し及び弥富浜雄の識語あり 塙氏より出で散佚した断簡の写し
 〈911.12-m4〉
- 万葉集書目 木村正辞編 慶応 2(1866)序 18 丁 18cm
 櫛斎社中蔵版 印記:福堂文庫,福堂聚笑,はまを 〈911.12031-Ki192m〉
- 万葉集中上野国歌 2 卷 橋本直香著 安政 4(1857)序 2 冊 23cm
 万葉集 14 卷東歌之内 題簽書名:上野歌解 印記:浜雄蔵書
 〈911.123-H287m2〉
- 万葉集註釈 20 卷 [仙覚撰] 写 元治 2(1865) 3 冊 26cm
 弥富浜雄の識語あり 印記:西村家蔵,大橋蔵書,浜雄蔵書,弥富蔵印
 〈911.123-Se183m〉
- 万葉集遠江歌考 [賀茂真淵著] 文政 3(1820)跋 30 丁 27cm
 印記:左宮良廼舎印,浜雄蔵書 〈911.123-Ka316m〉
- 万葉集略解 20 卷 橘千蔭[著] 名古屋 永楽屋東四郎[ほか] 寛政 8(1796) 30 冊 27cm
 書き入れあり 印記:浜雄蔵書 〈911.123-Ta946m〉
- 万葉分類 3 卷 [橘千蔭編] 中島春臣写 文政 4(1821) 2 冊 26cm
 題簽書名:万葉集分類 印記:広足 ㊦ 〈911.12-Ta946m〉
- 万葉山常百首 本居大平[編] 皇都 城戸市右衛門[ほか] 文政 6(1823)
 1 冊 26cm
 中島広足書き入れ 弥富浜雄識語あり 印記:檀園 ㊦ 〈911.12-m3-M〉
- 万葉用字格 春登[著] 文化 15(1818)序 63 丁 27cm
 印記:やとみ,波満雄 〈911.12-Sy998m〉

—平安時代—

哥仙家集 皇都 山城屋佐兵衛 15冊 26cm

正保4年中野道也刊本の後摺

内容：[1]柿本集2巻、躬恒集2巻 [2]素性集、猿丸大夫集、家持集、業平集 [3]兼輔集、敦忠集、公忠集 [4]斎宮集、敏行集、宗子集、清正集 [5]興風集、是則集、小大君集 [6]能宣集、兼盛集 [7,8]貫之集9巻 [9]伊勢集 [10]赤人集、遍昭集、源順集 [11]元輔集、朝忠集 [12]高光集、友則集、小町集、忠岑集、頼基集 [13]源重之集、信明集 [14]元真集、仲文集 [15]忠見集、中務集
〈911.137-Ka525〉

歌仙二葉抄 3巻 岨山春幸撰 大阪 泉屋喜太郎〔ほか〕 延享4(1747)

3冊 28cm

印記：伊沢文庫、大口旅師
〈911.132-So655k〉

歌仙部類抄 女房三十六人歌仙 2巻 橋本直香述 安政1(1854)序 2冊
23cm

題簽書名：歌仙部類抄(副書名：女房部) 絵入 橋本彦八藏板
〈911.13-H281k〉

句題和歌 大江千里詠 中島春臣写 文政1(1818) 23丁 26cm

印記：広足の印
Ⓔ 〈911.138-O237k〉

古今集三鳥三木弁 草稿 中島春臣(広足)著 写 文政13(1830) 30丁
24cm

自筆本 印記：賓水文庫
Ⓔ 〈911.1351-N568k〉

古今集序考 賀茂真淵しるす 中島広足写 文化13(1816) 35丁 27cm

合写：古今哥集序考別記 賀茂真淵記
弥富浜雄の識語あり 大和綴 印記：広足、広足印章、波満雄、賓水文庫、浜雄蔵書
Ⓔ 〈911.1351-Ka316k〉

古今集撰編考・古今集仮字序真字序論 六人部是香著 加藤亀松写 明治

40(1907) 25丁 27cm
弥富浜雄書き入れあり

〈W63-4〉

古今集遠鏡 卷1～7, 9～20 本居鈴廼屋翁(宣長)著 山崎美成頭書 江戸
丁字屋平兵衛[ほか] 天保14(1843) 409丁 18cm

書名は自序首による 序首:古今和歌集遠鏡 見返し書名:頭書古今和歌集遠
鏡 薄葉 印記:純,藤,閑睡軒, [□]竜,浜雄蔵書(2種)[ほか]

〈911.1351-M893k2-Y〉

古今和歌集 20巻 [紀貫之ほか奉勅撰] 大阪 秋田屋太右衛門[ほか] 文
政9(1826) 2冊 26cm

中島広足朱書書き入れ 弥富破摩雄書き入れあり 印記:賓水文庫

㊦ 〈911.1351-k-a〉

古今和歌集正義 総論,序,巻第1～3 香川景樹著 皇都 河南儀兵衛[ほか]
天保6(1835) 6冊 26cm

東塙塾蔵 印記:徳大寺家蔵,浜雄蔵書,清風館

〈911.1351-Ka159k〉

古今和歌六帖 6巻 [京都] 吉田四郎右衛門 寛文9(1669) 2冊 26cm

中島広足の自筆校合書き入れあり 原裝9冊か 印記:広足印章,浜雄蔵書

㊦ 〈911.137-Ko544〉

後撰和謄集 20巻 [大中臣能宣ほか奉勅撰] 刊 2冊 27cm

中島広足書き入れ本

㊦ 〈911.1352-g〉

三代和歌集 校本 江戸 須原屋茂兵衛[ほか] 嘉永6(1853) 6冊 19cm

内容:第1,2冊 古今和歌集20巻 紀友則[ほか撰] 第3,4冊 後撰和歌
集20巻 大中臣能宣[ほか撰] 第5,6冊 拾遺和歌集20巻

印記:賓水文庫

〈911.135-Sa591〉

散木弃歌集標註 10巻 村上忠順著 嘉永3(1850)序 4冊 27cm

印記:藤公純章,清風館,浜雄蔵書

〈911.138-M942s〉

拾遺和歌集 20巻 刊 2冊 27cm

中島広足書き入れ 付箋多し

㊦ 〈911.1353-s〉

樹下集 [祝部成仲著] [梅辻希瑛ほか編] 天保11(1840)序 25丁 26cm
付:樹下集補遺 印記:浜雄蔵書 <911.138-H128z>

新撰和歌集 4巻 紀貫之[撰] [京都] 橘屋庄三郎 元禄8(1695) 2冊
27cm
題簽書名:貫之髓腦(角書:新[撰]) 書き入れあり 印記:臨川山常住,浜雄蔵書
<911.137-Ki235s>

曾禰好忠家集 曾根好忠[作] 安田躬弦標註 大阪 秋田屋太右衛門[ほか]
文化13(1816)跋 54丁 26cm
見返し書名:曾丹集 題簽書名:標註曾丹集 書き入れあり 印記:藤公純章,
徳大寺蔵書,波満雄,浜雄蔵書 <911.138-So645s>

月詣倭歌集 12巻附考1巻 [加茂重保編] 清水浜臣校訂 文化5(1808)跋
4冊 27cm
附:校訂月詣集附考 清水浜臣著
題簽書名:月詣和歌集 印記:窪田文庫,緘,熊本上通二丁目書舗川口屋又次郎
<911.147-Ka317t>

月詣集流布の本に脱たる歌ども 写 18丁 22cm
題簽に「広足自筆」とあり 卷末に中村元道の安政5年識語の写および弥富
浜雄の識語あり 印記:浜雄蔵書 ㊦ <W63-6>

貫之集 10巻 [紀貫之著] 江府 須原屋平左衛門 元禄13(1700) 2冊
23cm
中島広足の書き入れあり 題簽書名:紀貫之家集 ㊦ <911.138-Ki235t-s>

訂正古今集序 六人部是香著 加藤亀松写 明治40(1907) 38丁 27cm
<W63-5>

日本紀竟宴歌註釈 弥富破摩雄著 写 大正11(1922) 4冊 24cm
自筆本 原稿用紙にペン書 <911.13-Y631n>

日本紀竟宴和歌 2巻 弥富破摩雄写 昭和4(1929) 97丁 27cm

山口図書館蔵今井似閑手沢本の影写 卷末に賀茂神文庫の奥書の写しを付す
弥富浜雄の識語あり 別綴ペン書にて賀茂神庫本との校合あり
印記:やとみ,浜雄蔵書 (911.13-N684)

日本紀竟宴和歌 2巻 岡本保孝写 2冊 27cm
岡本保孝自説並に村田春海,清水浜臣説書き入れあり 弥富破摩雄の識語あり
印記:弘雅堂文庫のしるし,荒木蔵書,浜雄蔵書 (911.13-N684-o)

日本紀竟宴和歌 2巻 写 2冊 27cm
弥富波満雄の識語あり 印記:押小路 (911.13-N684-s)

日本紀竟宴和歌 2巻 写 2冊 27cm
書き入れあり 印記:浜雄蔵書 (911.13-N684-s2)

日本紀竟宴和歌 2巻 昇道写 寛政10(1798) 2冊(合1冊) 27cm
印記:桃木書院蔵,延年益寿 (911.13-N684-s3)

檜垣嫗家集補註 2巻 中島広足著 長崎 十千堂立身屋万兵衛 天保
6(1835)跋 2冊 26cm
広足書き入れあり 印記:檀園,やとみ,浜雄蔵書 ㊦ (911.138-N568h)

夫木和歌集 36巻 藤原長清撰 西順編 [京都] 菊屋嘉兵衛 天和
2(1682) 2冊 16cm
目録首書名:夫木和歌集抜書 題簽書名:夫木集抜書 印記:柴田氏図書記,柴
田,三輪進木舎印,浜雄蔵書 (911.13-H991h-s)

光輔大平後撰集歌問答 [近藤]光輔[問] 本居大平[答] 中島広足写 16丁
27cm
印記:浜雄蔵書 ㊦ (911.1352-Ko594m)

むかしの俳 弥富浜雄写 [明治年間] 23丁 27cm (W63-7)

和歌寄書 写 天保12(1841) 19丁 13×20cm 〈911.137-W38〉

—鎌倉時代—

金槐和歌集 3巻 源実朝著 [京都] 北村四郎兵衛 貞享4(1687) 156丁
(合綴,付とも) 22cm

合綴:源三位頼政家集2巻 源頼政著 林和泉掾刊 寛文1

付:藤原定家所伝本金槐和歌集解説

弥富破摩雄の書き入れあり 印記:徳大寺蔵書,浜雄蔵書,徳大寺文庫,公純之章[ほか] 〈911.148-M494k〉

兼好法師家集 兼好法師(吉田兼好)[著] 写 69葉 23cm

綴葉装 寛文4年弘文院学士(林鶯峰)の跋あり 印記:賓水文庫

〈911.148-Y795k〉

前長門守時朝入京田舎打聞集 藤原時朝著 昭和14(1939)写 32丁 27cm

書陵部蔵桂宮家本の影写 卷末に影写に関する書類等を貼付す

〈911.148-H993z〉

秋風抄 2巻 [小野春雄編] 写 44丁 26cm

印記:高崎学校,高崎文庫

〈911.147-O694s〉

新古今集もろかつら 市岡たけ彦(猛彦)編 文政8(1825) 24丁 23cm

〈W73-15〉

新古今和歌集 20巻 [源通具等奉勅撰] [京都] 梅村弥右衛門 4冊 28cm

弥富浜雄の校合書き入れおよび付箋あり 印記:速水青常,賓水文庫

〈911.145-Si471-M〉

新古今和歌集 巻第1-10 [源通具ほか撰] 写 116葉 24cm

全10巻の中5巻末~7巻末まで20葉(紙10枚)脱落 綴葉装 蔵書印あり
弥富宛外崎の書簡を付す 〈911.145-s〉

新古今和歌集聞書 4巻 平常縁(東常縁)著 玄旨(細川藤孝)補 刊 4冊
28cm

題簽書名:新古今和歌集抄 卷末書名:新古今集註 元禄頃刊か

印記:やとみ[ほか]

〈911.145-A997s〉

草庵集難注評駁 写 享保6(1721) 32丁 21cm

扉に「甘露寺様御筆」と墨書あり

〈W73-14〉

鷹三百首 定家卿[著] 写 49丁 27cm

外題:定家卿鷹三百首 印記:徳大寺文庫,公純之章,弥富蔵印

〈911.148-H992t〉

藤葉和詞集 6巻 写 1冊 24cm

印記:浜雄蔵書

〈W73-16〉

百首異見 香川景樹著 写 115丁 24cm

印記:古坂蔵書,やとみ,はまを

〈911.147-Ka159h〉

百首和歌十三種 写 148葉 18cm

内容:後鳥羽院御百首和哥 後鳥羽院御製. 順徳院御百首和哥 順徳院御製.
詠百首和哥 慈鎮和尚御詠. 詠百首和哥 定家[ほか詠]. 詠百首和哥 前大
僧正慈円[詠]. 百首一夜詠 為家卿詠. 治承題百首 後京極撰政殿御詠. 詠
百首和哥 従二位家隆[詠]. 詠五十首和哥 藤原家隆[詠]. 詠百首和哥 権
中納言為広[詠]. 詠述懐百首. 鷹百首 西園寺相国公経[詠]. 鷹詞連歌 二
条殿基房作. 藤川百首 綴葉装 書き入れあり

〈911.147-H997〉

百人一首梓語 初篇3巻 拳樹園(河喜多真彦)著 住田雀仙(鶴仙)画 皇都
井上治兵衛[ほか] 嘉永4(1851) 73丁 19×13cm

印記:浜雄蔵書

〈911.147-Ka834h〉

百人一首改観抄 5巻 [契沖撰] 中島春臣写 文化14(1817) 2冊 27cm

書き入れあり 印記:浜雄蔵書

㊦ 〈911.147-Ke116h〉

百人一首御講尺聞書 後水尾天皇口談 飛鳥井雅章聞書 写 元禄15(1702)
2冊 25cm

題簽書名:露霜抄 印記:昌陽之印,浜雄蔵書[ほか]

〈911.147-G61h〉

百人一首抄 石原喜左衛門正明撰 享和4(1804)跋 38丁 27cm
文化13年北巖頼中の奥書あり 巻頭に「山本文庫」と朱筆あり 印記:浜雄蔵書
〈911.147-I571h〉

百人一首一夕話 9巻 尾崎雅嘉著 大石真虎図 浪華 敦賀屋九兵衛〔ほか〕
天保4(1833) 9冊 26cm
印記:梶華園,波満雄
〈911.147-O977h〉

名所三百首和詠 於内裏 後鳥羽院,〔藤原〕定家,〔藤原〕家隆〔作〕 写 21葉
18cm
題簽書名:名所和歌 綴葉装
〈911.148-G91m〉

六家集 刊 13冊 26cm
内容:[1~5]拾玉集7巻 慈鎮和尚〔著〕 [6,7]長秋詠藻3巻 俊成卿〔著〕
[8~10]拾遺愚草3巻 定家卿〔著〕 [11]拾遺愚草員外雑歌2巻 〔藤原定家著〕 [12~13]山家和歌集2巻 西行上人〔著〕
月清集及び壬二集欠 印記:浜雄架蔵
〈911.147-R64〉

一室町時代一

玄旨尊翁御詠〔細川藤孝撰〕 写 62丁 27cm
印記:米奥之印,波満雄
〈911.149-H717g〉

さつきの雨 写 34丁 27cm
内容:詠三首和歌 後柏原院〔ほか〕詠 ほか26種
書名は書題簽(中島広足筆)による 巻末欠あり 印記:浜雄蔵書
㊦ 〈911.149-Sa942〉

三玉挑事抄 巻下 一枝軒尚房(野村尚房)著 〔江戸中期〕 2冊 23cm
書題簽書名:三玉抄 印記:定氏之印,日尾瑜印〔ほか〕
〈911.149-N936s〉

集外三十六歌仙 後水尾上皇〔撰〕 中島嘉太郎惟清写 文化3(1806) 22丁
27cm

中嶋惟清(広足)の識語あり 彩色 印記:中嶋 ㊦ 〈911.149-G61s〉

衆妙集 2巻 玄旨(細川藤孝)[著] 細川行孝写 2冊 25cm
飛鳥井雅章の跋および弥富浜雄の識語あり 印記:原誠之,浜雄蔵書
〈911.149-H717s〉

春霞集 2巻 毛利元就著 刊 46丁 27cm 大和綴
印記:好尚斎図書記 ㊦ 〈911.149-M775s〉

勅撰集外哥仙 後水尾帝御撰 松崎[□]写 文政11(1828) 19丁 28cm
佐土比羅の書き入れあり 「野口忠正翁寄贈 明治四十四年十二月十日」と
あり 彩色 印記:蝸盧蔵,原宿文庫, [□]塾蔵書,賓水文庫,やとみ
㊦ 〈911.149-G61t〉

慕京集 太田道灌詠 写 8丁 28cm
弥富浜雄の識語あり 印記:深井氏蔵書印,浜雄蔵書 ㊦ 〈911.149-O833b〉

—江戸時代—

県居翁自筆歌稿影写 加もの真淵著 [弥富]賓水写 大正11(1922) 7丁
28cm
鳥居氏蔵本の影写 ㊦ 〈911.158-Ka316a〉

秋山翁家集 秋山光彪[撰] 写 70丁 23cm
巻首に「秋山光彪の廿五めくりの手むけ」数編あり ㊦ 〈911.158-A378a〉

あすか風 [中嶋広足著] 写 2冊 27cm
自筆本 加筆多し 此集より選出して「しのすだれ第6集」成立
㊦ 〈911.158-N568a〉

海人のかる藻 蓮月尼著 承秀手写 明治28(1895) 39丁 25cm
大和綴 ㊦ 〈911.158-R18a〉

海人のかる藻 蓮月尼著 弥富朋章手写 [明治年間] 33丁 24cm
大和綴 ㊦ 〈911.158-R18a-y〉

宇家良我波奈 [初編] 7 卷 橘千蔭[著] 江戸 瑞玉堂大和田安兵衛 文化 9
(1812) 4 冊 23cm

題簽書名:うけらかはな 椿園藏版 享和 2 年初印 印記:青江,浜雄藏書
(911.158-Ta946u-2)

宇家良我波奈 第 2 編 7 卷 橘千蔭[著] 江戸 大和田安兵衛 文化 5(1808)
4 冊 23cm

印記:荒木藏書,涿涯,浜雄藏書 (911.158-Ta946u)

歌城歌集 4 卷追加 1 卷 小林歌城[著] 加藤行虎,小林元梅校 大阪 河内
屋新二郎[ほか] 嘉永 5(1852) 4 冊 27cm

印記:巨万津曾能乃於斯伝,松葉舎,波満雄 (911.158-Ko466k)

うつせかひ 第 2, 3 集 中島広足[著] 写 90 丁 26cm

「中島広足自筆家集稿」と書き入れあり 印記:通齋,月明荘 ㊦ (W89-17)

浦のしほ貝 3 卷 [熊谷直好著] 浪速 伊予屋善兵衛[ほか] 弘化 2(1845)
序 3 冊 27cm

夢華園藏版 書き入れあり 印記:荒木藏書,賓水文庫,浜雄藏書
(911.158-Ku787u)

雲錦集 4 卷 賀茂季鷹[著] 天保 2(1831)序 4 冊 26cm

題簽書名:雲錦翁家集 楓樹園藏版 印記:浜雄藏書 (911.158-Ka317u)

詠富士山百首和歌 桑門契沖著 [江戸] 山城屋佐兵衛 寛政 11(1799)序
13 丁 26cm

書題簽書名:契沖法師富士百首 「香川景樹加朱本 恩師高崎正風翁見贈 明
治四十年春 破摩雄記」とあり 印記:やとみ (911.158-Ke116e)

大江門に行をりの道すからの長歌 春臣(中島広足)[著] 写 [文化 8(1811)]
4 丁 25cm

自筆本 元表紙外題:長歌 ㊦ (911.158-N568o)

大江戸倭歌集 6 卷 源光世(蜂屋光世)編 安政 7(1860)跋 3 冊 26cm

鶴園蔵版 印記:佳山,浜雄蔵書

〈911.157-H332o〉

大幣 望南亭大人(中川自休)述 皇都 河南儀兵衛[ほか] 天保5(1834) 66丁
26cm

中島広足書き入れあり 附箋あり 印記:浜雄蔵書 ㊦ 〈911.158-N321o〉

檀園集 3巻 中島広足著 長崎 立身屋万兵衛[ほか] 天保10(1839)序
3冊 26cm

著者自筆の訂正および書き入れあり 印記:檀園,浜雄蔵書

㊦ 〈911.158-N568k〉

檀園集 源春臣(中島広足)[著] 写 5冊 26cm

自筆本 印記:浜雄蔵書

内容:第1冊 自撰檀園歌集(本間素当,近藤光輔加筆) 第2冊 檀園長歌集
第3～5冊 檀園文集 ㊦ 〈W89-26〉

檀園長歌集 第1,2集 中島広足[著] 写 2冊 27cm

第1集は弥富浜雄 明治31年写 第2集は中島広足自筆 ㊦ 〈W89-25〉

梶の葉 3巻 [梶女作] 友禅子(宮崎友禅)画 平安 通情軒 宝永4(1707)
3冊 23cm

印記:賓水珍藏

〈911.158-Ka977k〉

楫取魚彦集 写 32丁 22cm

題簽書名:魚彦集 印記:浜雄蔵書

〈911.158-Ka687k〉

烏丸資慶口伝 弁山写 寛延4(1751) 15丁 24cm

付:仮名遣近道之事 三条西実条著 印記:浜雄蔵書

〈W89-16〉

清原雄風家集 2巻 文政5(1822)跋 2冊 27cm

印記:鐸木家蔵,律樹図書,賓水文庫

〈911.158-Ki342k〉

近世三十六名家略伝 2巻 河喜多真彦編 [京都] 文徳堂 嘉永2(1849)跋

2冊 18cm

題簽および見返し書名:三十六家集略伝(角書:近世) 書き入れあり

印記:あめつち,浜雄蔵書 <911.152-Ka834k>

近葉菅根集 10巻 清水浜臣〔撰〕 文化12(1815)序 2冊 23cm

印記:清風館,藤公純章,浜雄蔵書 <911.157-Si365k>

桂園一枝 香川景樹著 皇都 河南儀兵衛〔ほか〕 天保6(1835) 3冊 26cm

中島広足書き入れあり 東塙塾蔵版 印記:浜雄蔵書 ㊦ <911.158-Ka159k>

桂園一枝 香川景樹著 皇都 河南儀兵衛〔ほか〕 天保6(1835) 3冊 26cm

東塙塾蔵版 書き入れあり 印記:実堅之章,徳大寺家蔵,波満雄

<911.158-Ka159k>

桂園一枝拾遺 2巻 香川景樹著 嘉永2(1849)序 2冊 25cm

印記:実堅之章,徳大寺家蔵〔ほか〕 <911.158-Ka159k2-1849>

契沖家集 契沖〔著〕 木山直平写 天明2(1782) 2冊(合1冊) 27cm

序首:契沖の哥の集 書き入れおよび附箋あり 良研の奥書あり 卷末に宇野廉太郎の弥富浜雄宛書翰および良研法印墓碑写を貼付 印記:浜雄蔵書,やとみ,はまを〔ほか〕 <911.158-Ke116k>

[契沖追悼詩歌集] 中島春臣写 文政1(1818) 9丁 26cm

「右中島広足初名春臣自筆 明治三十八年七月坊間書肆之写本堆積中獲之秋邨生記」とあり 書き入れあり 大和綴 印記:波満雄,浜雄蔵書

㊦ <911.15-Ke116>

瓊浦集 2巻 中島広足著 長崎 立身屋万兵衛〔ほか〕 天保11(1840)凡例 2冊 26cm

社中蔵版 <911.157-N568k>

采藻編 初編,後附,続編 2巻,作者 源影面(村上影面)編 宝暦9~12(1759~1762)序 5冊 28cm

印記:北邨生窓,坂本文庫,浜雄蔵書 <911.157-M932s>

さゝくり 植木貴恒(中島広行)[著] 刊 22丁 15cm
檀園社中蔵版 弥富浜雄識語あり 印記:波満雄,浜雄蔵書 〈911.152-N568s〉

さゝくり 植木貴恒(中島広行)[著] 写 13丁 25cm
題簽に「広足自筆」とあり 書き入れあり 印記:浜雄蔵書
㊦ 〈911.152-N568s-N〉

三十首和哥 寛文四年二月古今御伝授前 後西天皇[ほか詠] 写 [江戸前期]
29丁 25cm
題簽書名:古今御伝前三十首 印記:原誠之,浜雄蔵書 〈911.157-Sa633〉

四条のやとり 榊田一雄編 明治9(1876)写 41丁 25cm
内容:四条のやとり. 近古調長短歌. 鈴屋うしたむけ草. 藤垣大人鈴屋大人
歌ともの控. 仰瞻鹵簿長歌. 美津桜根大人本末歌. 万葉并二十一代集選者
印記:賓水文庫,浜雄蔵書 〈W89-30〉

七体七百首 富士谷成章詠歌 写 42丁 25cm
題簽書名:和歌七体七百首 印記:小山文庫,熊本上通二丁目書舗川口屋又次
郎 〈911.158-H987s〉

しのすだれ 第1～3集 中島広足[著] 写 3冊 26cm 〈W89-18〉

しのすだれ 第4集 [中島広足著] 写 43丁 26cm 〈W89-27〉

しのすだれ 第4集 中島広足詠 刊 45丁 26cm
印記:主塚本 〈911.158-N568s〉

しのすだれ 第6集 中島広足[著] 長崎 小野左右助[ほか] 嘉永6(1853)
42丁 26cm
印記:吉山家蔵 〈911.158-N568s〉

しのすだれ 第6集上,中,下 中島広足[詠] 写 3冊 26cm
広足自筆か 毎冊首に第6集とあるも,刊本第2集の稿本
㊦ 〈911.158-N568s〉

しのすだれ 第7集 [中島広足著] 写 42丁 25cm
巻末に弥富浜雄の明治31年の識語あり 印記:弥富浜雄蔵書 〈W89-28〉

しのすだれ 第7集上,中,下 中島広足著 写 3冊 26cm
稿本 広足の加筆あり 橋村淳風書簡を挿入(雑の巻頭)
Ⓔ 〈911.158-N568s〉

しのふくさ 1～3編 八田知紀著 京都 出雲寺松栢堂[ほか] 5冊 28cm
初編および2編は弘化4年刊 印記:守道之印 〈911.158-H336s〉

清水谷二卿歌集 清水谷公正,清水谷実業著 昭和11(1936)写 30丁 28cm
昭和11年弥富破摩雄の識語あり 〈911.158-Si397s〉

章堂翁家集 一柳[千古詠] 本間素当写 42丁 25cm
追加は中島広定手写 弥富破摩雄の識語あり 印記:秋邨,浜雄蔵書
〈911.158-H587s〉

章堂家集補遺 [一柳千古著] [弥富]賓水輯 [弥富]賓水写 18丁6枚
25cm
付:広足雑詠 原稿用紙にペン書 〈911.158-H587s2-Y〉

白川百首 [中島広足編] 承秀写 明治28(1895) 22丁 24cm
〈911.157-N568s〉

新三五和歌集類題 大坂 増田源兵衛[ほか] 寛政8(1796) 236丁 18cm
鷗巢集(後水尾院),老槐集(中院通茂),栄葉集(烏丸光栄)の類題撰集
〈911.157-Si498〉

新題林和歌集 16巻 江城 平野屋吉兵衛[ほか] 正徳6(1716) 6冊 23cm
〈911.157-Si461〉

蒼海詠藻 2巻 平江直久[著] 本間素当写 天保7(1836) 58丁 27cm
弥富浜雄の書き入れおよび識語あり 印記:浜雄蔵書 〈911.158-H466s〉

草山和歌集 深草玄政(元政)著 写 天保12(1841) 29丁 24cm
小口書名:玄政歌 寛文12年村上氏刊本の転写 仮綴 書き入れあり
印記:公純之章,浜雄蔵書 〈911.158-G29s〉

草野集 12巻 木村定良著 江戸 岡田屋嘉七〔ほか〕 12冊(合4冊) 23cm
題簽書名:類題草野集 印記:浜雄蔵書 〈911.157-Ki199s〉

大学三綱八条和歌 室直清(鳩巢)著 [弥富]賓[水]写 大正10(1921) 10丁
27cm

弘前市外大光寺村菊池武憲蔵卷子本の写し 印記:浜雄蔵書
〈911.158-M985d〉

竹箒 藤原彦麻呂(斎藤彦麻呂)[著] 中島春臣写 文政2(1819) 14丁 26cm
題簽書名:多訶波々伎 印記:広足之印,浜雄蔵書 ㊦ 〈911.158-M965St〉

たち花の香 2巻 観尊編 弘化4(1847) 2冊 26cm
見返しに「紀氏年回和歌集 弘化2年5月18日執行 会所和州豊山長谷寺
本願院 催主 南紀清堂観尊」とあり 清堂蔵版 〈911.157-Ka479t〉

手束杖 3巻 [中島広足著] 写 3冊 27cm
自筆本 此集より選出して「しのすだれ」第5集成立 ㊦ 〈911.158-N568t〉

千々廼屋集 3巻 千種有功(千草有功)著 鶯蛙園文庫 安政2(1855) 3冊
26cm
印記:浜雄蔵書〔ほか〕 〈911.158-Ti235t〉

摘英和歌集 6巻 井上文雄撰 [江戸後期] 64丁 27cm
題簽書名:摘英集 印記:賓水文庫,浜雄蔵書 〈911.157-I427t〉

手日記高野百首 勝円著 文久1(1861)序 21丁 17cm
印記:島田蔵書 〈911.158-Sy955k〉

東塙亭塾中間書 4巻 源真弓(内山真弓)編 写 3冊 27cm
天保15年源真弓の自序あり 〈W89-33〉

樛之落葉 山田嘉猷詠 写 39丁 24cm
題簽書名:都賀之落葉 慶応4年の序あり 大和綴 〈911.158-Y172t〉

戸田茂睡手書影抄 弥富浜雄写 明治38(1905) 14丁 24cm

内容:都通. 名所不審相承歌 卷末に「明治三十八年十月臨写 原本佐々木信綱氏所蔵 弥富浜雄」とあり 印記:浜雄蔵書 <KG244-40>

[中島広足歌集] 写 1冊 13×22cm

自筆本

㊦ <W89-23>

樋乃落葉 2巻 古川松根集 大阪 河内屋喜兵衛[ほか] 安政6(1859)

2冊 26cm

「三浦所蔵」の墨記あり 印記:西村文庫,西村氏印,櫛園,長崎西村次郎太夫源高遠印,臣高遠 <911.158-H849n>

ぬさの追風 植木貴恒(中島広行)著 [弥富]浜雄写 明治28(1895) 16丁 24cm

大和綴 一名「さゝくり」書き入れあり 沖安海が中島広足の歌を難じたものゝ反駁 森田広世所蔵広行自筆本の写 <911.152-N568n>

野田忠肅集 明治43(1910)写 68丁 27cm

首に忠肅自筆本の臨影写2葉あり 原稿用紙及び罫紙にペン及び墨にて写す 原本は忠肅自筆神戸野田家蔵 表紙には「野田忠肅家集抄」とあり 仮綴 弥富破摩雄の識語あり 卷末に弥富宛吉井良尚書簡を付す 印記:やとみ <911.158-N885n>

萩屋翁殊音同帰 萩原元克[著] 写 63丁 27cm

自筆本 内容:拙詩百首. [和歌七十首]. 熱海紀行伊豆之浜裏. 疾中之吟 弥富破摩雄の識語あり 卷末に和田万吉より弥富破摩雄宛書翰一通を附す 印記:桜井氏図書記,松涛蔵書記,田中萩原氏蔵書之記,浜雄蔵書,秋邨,書林甲府魚町栗本 <911.15-H125h>

白雪樓懷旧和歌 写 21丁 25cm

書名は扉による 外題:義門法師追悼歌集 仮綴 <911.157-H135>

花鏡詞集 岩雲花香詠 嘉永4(1851)序 33丁 26cm

弥富浜雄の書き入れあり 〈911.158-I894h〉

はなの雫 [菅沼]斐雄[撰] 写 [文政年間] 82丁 24cm
井上通泰等の加筆あり 弥富破摩雄等の識語あり 印記:中川氏蔵,浜雄蔵書
〈911.158-Su695h〉

浜松和歌会 弥富浜雄写 大正15(1926) 23丁 27cm
付:類聚点取和歌(抄). 伊勢物語童子問(抄)(荷田春満) 〈W89-29〉

武家百人一首 [榊原忠次編] 写 24丁 25cm
印記:松陰,やとみ 〈911.157-Sa424b〉

藤のしなひ 吉永秀和編 弥富浜雄写 明治30(1897) 22丁 25cm
藤崎八幡宮寄進歌刊本の写しか 〈911.157-Y915h〉

平家物語竟宴和歌 三嶋景雄(三島自寛)[ほか詠] 写 4丁 24cm
文政7年刊本の影写本 清水浜臣の跋あり 大和綴 印記:広足,浜雄蔵書
㊦ 〈911.157-H418〉

本間素当家集 源素当(本間素当)[撰] 写 4冊 25cm
自筆本 内柴御風著「本間素当大人」(九州日々新聞所載)を貼附 第3冊に
「年丙申初秋至丁酉戊戌晩夏」(天保7~9)、第4冊に「戊戌初秋己亥庚子」
(天保9~11)とあり 印記:波満雄,浜雄蔵書 〈911.158-H637h〉

微塵集 [津々良直元著] 木山直平写 37丁 27cm
中島広足自筆雑録中の1紙挿入あり 秦昌充の跋及び弥富浜雄の識語あり
群馬県貫前神社宮司坂本氏旧蔵 印記:字曰慧光,姓菅原,高社之則,浜雄蔵書,
賓水珍蔵,はまを ㊦ 〈911.158-Tu881m〉

麦の舎集 高畑式部(志貴婦)著 慶応4(1868) 52丁 26cm
印記:賓水文庫,浜雄蔵書 〈911.158-Ta165m〉

葎居後集 3巻 黒沢翁満著 浪華 河内屋和助[ほか] 安政5(1858) 3冊
26cm

- 印記:賓水文庫[ほか] 〈911.158-Ku921m-II〉
- 武蔵野集 2編** 蓬園仲田顕忠輯 江戸 山城屋佐兵衛[ほか] 嘉永5～安政4(1852～1857) 4冊 18cm
題簽書名:類題武蔵野集 2編は蓬園社蔵版 印記:杉莊蔵書
〈911.157-N517m〉
- 武蔵野集につきての小林歌城の尺牘 続** 小林歌城著 [明治年間]写 12丁 25cm
「明治四十年十二月中村秋香翁より贈りおこせられぬ 浜雄」とあり
印記:浜雄蔵書 〈911.158-N273Kz〉
- 名家和歌集** 榛原保人[編] [江戸後期] 193丁 19cm
題簽書名:類題名家和歌集 印記:浜雄蔵書 〈911.157-Ta321m〉
- 茂睡考** 山東京山著 明治36(1903)写 25丁 24cm
著者自筆本の写し 印記:賓水文庫,浜雄蔵書 〈911.152-To359S2m〉
- 夜雨菴集 3巻** 近藤光輔詠 山本晴海撰 安政6(1859) 3冊 26cm
快園蔵版 付(袋1枚,断簡1通) 印記:浜雄蔵書 〈911.158-Ko592y〉
- 八十浦之玉 上巻** [本居大平編] 若山 総田屋平右衛門[ほか] 天保4(1833) 2冊(合1冊) 27cm
書題簽書名:八十浦之玉(角書:和哥) 藤垣内蔵版 印記:真木園図書記,はまを
〈911.157-M893y〉
- 行孝君家集** 源行孝(細川行孝)[著] 写 [江戸前期] 47丁 25cm
印記:浜雄蔵書[ほか] 〈911.158-H721y〉
- 葎園倭歌集** 河辺一也著 元治1(1864)序 17丁 27cm
一枝堂蔵版 印記:浜雄蔵書[ほか] 〈911.158-Ka736r〉
- 涙松集** [吉田松陰詠] 宍戸真徴[校] 文久2(1862)跋 9丁 17cm

印記:小林楓樹園蔵書印,小林良孝,浜雄蔵書 〈911.158-Y834n-S〉

和歌さゝれ石 20巻 了寿編 弥富浜雄等写 明治38(1905) 3冊 24cm
絵入 元禄16年江戸平野屋吉兵衛刊本の写し 外題は「新歌さゝれ石」
明治38年弥富浜雄識語あり 〈911.157-So655w〉

—現代—

鶯蛙集 伊東祐命編 写 12丁 27cm 仮綴
書き入れあり 〈911.167-I844o〉

—歌合—

五十四番歌合 [明治年間]写 59丁 30cm
天保11年橘守部序,作者守部以下36人,各人3題,判者は守部 〈911.18-G92〉

左大将家百首歌合 藤原良経等詠 藤原俊成判 浪華 河内屋徳兵衛[ほか]
天保6(1835) 5冊 26cm
題簽書名:六百番歌合 印記:園林文庫,波満雄 〈911.18-Sa124〉

三十番歌合 中島広足判 宇野東風写 明治26(1893) 26丁 24cm
付:栗園酒十三番歌合 明治27写 〈W89-20〉

三十番歌合 写 15丁 27cm
作者:憲作ほか 〈W89-32〉

十二番歌合 寛保元年八月於荷田在満家 賀茂真淵判 [江戸] 英平吉 文化
7(1810)序 23丁 26cm
題簽書名:荷田在満家歌合 印記:広足之印 ㊦ 〈911.18-Z99〉

月百拾番歌合 天保9年5月 横田巖正等作 中島広足判 写 明治30(1897)
49丁 24cm 〈W89-15〉

廿五番歌合 本間素当[ほか]作 長瀬真幸判 写 13丁 27cm
広足自筆か 卷末に「中島氏所蔵」と墨書あり ㊦ 〈W89-24〉

二十五番歌合 中島広足[ほか]作 長瀬真幸判 写 1冊 25cm
自筆か ㊦ 〈W89-31〉

二十番歌合 本間素当,中島広足作 長瀬真幸判 宇野東風写 明治27(1894)
12丁 24cm
印記:宇野文庫 ㊦ 〈W89-19〉

—狂歌—

狂歌人名録 写 25丁 25cm
『狂歌五百題集』(金鶏老人撰文化8年刊)より抄出とあり 宮内省の罫紙(片
面13行)を用いる ㊦ 〈911.19-Ky995〉

【連歌】

後花園院御消息 後花園院[著] 写 27丁(合写とも) 27cm
合写:定家卿消息 定家[著]. 越部禪尼消息 越部禪尼[著]
群書類従消息部第6の写し 印記:賓水文庫 ㊦ 〈911.2-G57g〉

天水抄 [谷宗養,里村昌休共著] 写 文政3(1820) 52丁 26cm
㊦ 〈911.2-Ta856t〉

無言抄 卷上 [応其著] [元和年間] 61丁 28cm
明治40年弥富破摩雄識語あり 亀田次郎の識語「この書は元和刊本の零巻
なり惜しむべし 昭和十一年初秋 吟風しるす」あり 印記:原誠之,やとみ,
はまを,浜雄蔵書 ㊦ 〈911.2-O314m〉

【俳諧】

綾錦 3巻 [菊岡]沾涼緝 江都 前川六左衛門 享保17(1732)序 3冊 23cm
㊦ 〈911.3-Ki147a〉

俳諧十論 東華坊(各務支考)述 京 野田治兵衛 3冊 27cm
書き入れあり 印記:越新潟枇杷園,浜雄蔵書 〈911.301-K157h〉

【歌謡】

神楽催馬楽歌入文 橘守部撰述 天保 12(1841)跋 6冊 23cm
内容:第1～3冊 神楽歌入綾(中,下巻巻頭書名:神楽歌入文)3巻 第4～6
冊 催馬楽譜入文3巻 書き入れあり 〈911.62-Ta943k〉

大宝倭漢朗詠集 2巻 [藤原公任撰] 皇都 中川藤四郎[ほか] 文政
6(1823) 2冊 23cm
書名は目首による 題簽書名:和漢朗詠集(角書:大宝,副書名:仮名附) 上段
に書道歌道の挿事をのせる 印記:徳大寺家蔵,浜
雄蔵書[ほか] 〈911.67-H989t〉

童謡訓解并存疑 明治 38(1905)写 8丁 24cm
「佐々木信綱所蔵の本によりて写し畢る 誤写及び仮字違などあるかもとの
まゝになしおきつる也 明治三十八年七月七日 浜雄」とあり
印記:波満雄,秋邨 〈911.6-D99〉

和漢朗詠集 2巻 [藤原公任撰] [京都] 村上勘兵衛 寛文 2(1662) 2冊
27cm
印記:荒木蔵書,浜雄蔵書 〈911.67-H989w〉

【小説・物語】

雨夜物語たみことば 2巻 [加藤美樹著] [京都] 梅村三郎兵衛[ほか] 安
永 6(1777) 2冊 26cm
印記:波満雄[ほか] 〈913.361-Ka678a〉

いせものかたり 写 102丁 14×21cm
65段以下欠 印記:ゆりこ,浜雄蔵書,やとみ 〈913.32-i〉

空物語玉琴 2巻 細井貞雄[著] 刊 89丁 27cm
題簽書名:玉琴 詞花堂藏板 書き入れあり 印記:浜雄蔵書
〈913.34-H716u〉

闕疑抄 5巻 法印玄旨(細川藤孝)[撰] 寛永19(1642) 2冊 28cm
印記:本子之印[ほか] 〈913.32-H717k〉

源語秘訣 後成恩寺関白兼良公(一条兼良)[著] 近代秀歌 京極中納言定家卿
[著] 中島広足写 27丁 27cm
中島広足の書き入れあり 弥富浜雄の識語あり 印記:広足印章,波満雄
㊦ 〈913.36-I772g〉

源氏男女装束抄 2巻附1巻 宗碩[著] 壺井義知[校] 大阪 加賀屋善藏
文政8(1825) 3冊 26cm
附:源氏男女装束抄後附 渡辺康映[編] 壺井義知補
付(袋1枚) 印記:波満雄 〈913.362-So654g-T〉

[源氏物語] 山本春正編 京都 八尾勘兵衛 承応3(1654) 60冊 28cm
内容:源氏物語54冊. 山路の露1冊. 源氏物語系図1冊. 源氏目案3冊. 源
氏物語引歌1冊 絵入 書き入れあり 〈913.36-Y358g〉

[源氏物語湖月抄] 第1～9冊 [北村季吟著] 刊 9冊 27cm
第9冊葵は補写 〈913.361-Ki295g-s〉

源氏物語忍草 5巻 [北村湖春著] 刊 5冊 26cm
印記:棠園,浜雄蔵書 〈913.364-Ki295g〉

校正訳註源氏物語評釈 8巻首2巻 萩原広道著 嘉永7(1854)序 10冊
26cm

題簽書名:源氏物語評釈 語釈2巻余釈2巻欠 鹿鳴草舎藏板 巻第4の奥
附に嘉永6年新刻とあり 内容は「花宴」まで 書き入れあり 印記:岡野
図書,榎屋蔵書,波満雄,弥富[ほか] 〈913.361-H123k〉

狭衣系図 [三条西実隆著] 田中正翁写 宝暦3(1753) 63丁(合綴とも)

25cm

合綴:法皇公宴御会始. 狭衣物語目録并年序 田中正翁写 宝暦3. 源氏講尺の聞書覚書の写 田中氏邑写 享保17. 烏丸とのより三条殿息女へつかはさるゝ御消息 田中氏邑写 享保17. 弥富浜雄の識語あり

〈913.381-Sa633s〉

参考伊勢物語 2巻 屋代弘賢[校訂] 文化10(1813)序 2冊 27cm

恩頼館蔵板 書き入れあり 印記:浜雄蔵書 〈913.32-s-Y2〉

とりかひの翁物語 中島広足[著] 写 6丁 26cm

自筆本 近藤光輔,青木永章の書き入れ紙片を付す ㊦ 〈W96-2〉

真名伊勢物語 六条宮(具平親王)撰 写 52丁 28×16cm

付:いせ物語真名本之事 本居宣長著
弥富浜雄の識語あり 印記:弥富浜雄蔵書,浜雄蔵書 〈913.32-m〉

水江物語 中島広足著 写 12丁 26cm

自筆本 附箋および書き入れあり ㊦ 〈914.5-N568m〉

【随筆・小品・評論】

県居雑録補抄 賀茂真淵著 藤原美波留(長野美波留)[補] [江戸] 英平吉郎 [江戸後期] 56丁 26cm

青木永章,中島広足書き入れ 巻頭は「県居雑録」 印記:青木蔵書,奈我布美 ㊦ 〈914.5-Ka316a〉

あまのくゝつ 中島広足著 大阪 秋田屋太右衛門[ほか] 嘉永3(1850)序 39丁 26cm

広足書き入れ 題簽書名:海人のくゝつ 印記:浜雄蔵書 ㊦ 〈914.5-N568a〉

あやぬの 3巻 倭文(油谷倭文子)撰 江戸 出雲寺和泉掾 宝暦8(1758)序 3冊 28cm

内容:伊かほの道ゆきぶり. ゆきかひ. 散のこり. くさの露
印記:荒木蔵書,浜雄蔵書,はまを 〈914.5-A187a〉

異本方丈記 鴨長明著 弥富浜雄写 明治40(1907) 10丁 24cm
藤岡作太郎蔵本の写し 印記:波満雄,やとみ (914.42-i-y)

宇合称呼考 [村田]春海しるす 枕草子題号説 平春海[著] 天字読法考 平
春海[著] 五十音弁誤 平春海[著] 中島春臣写 文政2(1819) 29丁 26cm
書き入れあり 印記:広足印章,やとみ,浜雄蔵書 ㊦ (914.5-M965u)

嚶々筆語 2編 野之口隆正(大国隆正)[ほか編] 京都 近江屋佐太郎 天保
13(1842) 2冊 26cm
第2編は勝村治右衛門と共同出版 (914.5-O625o)

檀園雑録 第1～2 [中島広足著] 写 [天保年間] 2冊 26cm
自筆本 著者の付箋及び書き入れあり 印記:浜雄蔵書 ㊦ (914.5-N568k5)

檀園集 [中島]広足[著] 写 68丁 11×16cm
自筆本 表紙に「文政13年7月以後之作記此冊子中」とあり ㊦ (W119-14)

檀園隨筆 2巻 [中島広足著] 写 2冊 26cm
自筆本 書き入れあり 印記:波留於美,浜雄蔵書,波満雄 ㊦ (W119-10)

檀園隨筆 2巻 中島広足著 広島 井筒屋忠八郎[ほか] 嘉永7(1854)
2冊 26cm
弥富浜雄の書き入れあり 印記:浜雄蔵書 (914.5-N568k)

檀園文集 第1～2集 中島広足著 弥富浜雄写 明治31(1898) 2冊 25cm
刊本の影写 印記:浜雄蔵書 (914.5-N568k4)

檀園文集 第4集 [中島広足著] 写 22丁 26cm (W119-12)

かしのくち葉 [1の巻]～3の巻 中島広足著 大阪 秋田屋太右衛門[ほか]
3冊 26cm
著者書き入れ本 印記:浜雄蔵書 ㊦ (914.5-N568k3)

かしのくち葉 [巻第1] [中島広足著] 大阪 秋田屋太右衛門 1冊 26cm
印記:此君堂蔵書記 〈914.5-N568k3-II〉

かしのしつ枝 2巻 中島広足著 大阪 河内屋吉兵衛[ほか] 嘉永6(1853)
2冊 26cm
著者書き入れあり 上巻題簽書名:櫃のしつ枝 弥富浜雄の加筆あり
印記:浜雄蔵書,やとみ ㊦ 〈914.5-N568k2〉

興風集 [江戸後期] 35丁 19cm
幕末志士の詩歌等を集めたもの 松下村塾蔵版 印記:やとみ
〈914.5-Ko522〉

国風発蒙 巻1~8 深沢薫(君山)述 写 寛政10(1798) 5冊 24cm
印記:長安清弘 〈914.5-H757k〉

さやさや草紙 3巻 木下幸文著 大阪 河内屋茂兵衛[ほか] 文政4(1821)
3冊 26cm
題簽書名:亮々草紙 書き入れあり 〈914.5-Ki244s〉

随筆 6巻 石原正明[著] 大阪 藤屋善七[ほか] 天保15(1844) 5冊
25cm
見返しおよび題簽書名:年々随筆 加筆あり 印記:山口書蔵,弘綱蔵書,源弘
綱印,浜雄蔵書 〈914.5-I571n〉

清少納言枕草紙装束撮要抄 壺井[義知]著 皇都 上坂勘兵衛 享保
14(1729) 18丁 28cm 〈914.32-Tu644s〉

槻乃落葉信濃漫録 荒木田久老[著] 名古屋 美濃屋清七 文政4(1821)
41丁 27cm
題簽書名:信濃漫録 序題:信濃漫筆 書き入れあり 印記:浜雄蔵書
〈914.5-A734t〉

不繫舟 3巻 滋野貞融著 江戸 英文蔵 安政5(1858) 3冊 27cm
印記:浜雄蔵書 〈914.5-I952t〉

とはすかたり 2巻 [村田春海著] 写 2冊 27cm
中島広足,弥富浜雄の書き入れあり ⑤ 〈914.5-M965t〉

中島広定雑考 第1～7 写 [明治年間] 7冊 26cm
自筆本 付箋3枚あり 〈914.5-N5682z〉

真淵雑録 [賀茂真淵著] 写 3冊 27cm
書き入れあり 〈914.5-Ka316m〉

都手振 前篇 石川雅望著 東都 角丸屋甚助 文化6(1809) 25丁 27cm
書名は目録首による 題簽書名:都の手ふり 弥富浜雄の書き入れあり
印記:荒木蔵書,浜雄蔵書 〈914.5-I619m〉

隣女晤言 2巻 慈延著 皇都 木村吉右衛門[ほか] 享和2(1802) 2冊
28cm 〈914.5-Z25r〉

わすれかたみ 檀園文集附巻 [中島広足著] 写 12丁 27cm
中島広足自筆と貼り込みあり 印記:堀田治郎,月明荘 ⑤ 〈W119-8〉

【日記・紀行】

秋のやまふみ 源春臣(中島広足)[著] 写 18丁 27cm
著者自筆か 書き入れあり 仮綴 ⑤ 〈915.5-N568a〉

東路の記 源斐雄(菅沼斐雄)しるす 藤原愿恭写 文政7(1824) 79丁
20cm
印記:浜雄蔵書 〈915.5-Su695a〉

うすぎり 中島田翁(広足)[著] 写 11丁 27cm
自筆本 仮綴 ⑤ 〈915.5-N568u〉

浦乃しるべ 中島春臣(広足)しるす 写 文政6(1823) 11丁 27cm

自筆本 ⑧ 〈915.5-N568u2〉

詠草 広足[著] 写 22丁 16cm

自筆本 内容は天保2年3月から8月迄のもので紀行が主

⑧ 〈915.5-N568e〉

樺嶋浪風記 上巻 中島広足[著] 写 15丁 26cm

自筆本 巻末に「本書は中島広足自著自筆 永年予架蔵焉 今茲贈学友三浦雅契 謝平素友誼云 昭和十四年三月 弥富生」とあり 印記:広足,月明莊

⑧ 〈W119-29〉

樺嶋浪風記 上巻 中島広足[著] 17丁 26cm

自筆本 印記:浜雄蔵書

⑧ 〈W119-9〉

樺島浪風記 2巻 中島広足著 大阪 秋田屋太右衛門[ほか] 天保4(1833) 序 25丁 26cm

版心書名:樞園集浪風記 印記:酣古,浜雄蔵書 〈915.5-N568k2〉

樺島浪風記 2巻 中島広足著 弥富浜雄写 明治29(1896) 24丁 26cm

版本の影写

〈W119-15〉

九州道の記 源藤孝(細川藤孝)[著] 藤原成綱写 慶応1(1865) 24丁 24cm

印記:松洞館主,菅,浜雄蔵書

〈915.5-H717k〉

金海山詣記 樞園(中島広足)[著] 写 天保3(1832) 9丁 27cm

自筆本

⑧ 〈915.5-N568k〉

雲のころも 中島広足著 写 11丁 24cm

広足自筆本の写 印記:波満雄

〈W119-13〉

幻住庵記 松尾芭蕉著 弥富浜雄写 昭和8(1933) 15丁 24cm

芭蕉自筆本の模写 幻住庵の写真8葉を付す 「独逸人クルトー・マブ君蔵本ニヨリテ筆写ス 昭和八年初秋破摩雄」とあり

〈W92-10〉

- 嵯峨紀行 上田瑚璉尼著 弥富浜雄写 明治40(1907) 17丁 27cm
題簽に「上田秋成書」とあり 弥富浜雄の識語あり 印記:浜雄蔵書
(915.5-U183s)
- 佐嘉日記 中島広足著 長崎 小野左右助[ほか] 嘉永6(1853) 19丁 26cm
(915.5-N568s)
- 須磨日記 景周(香川景恒)著 弘化4(1847)序 13丁 26cm
印記:浜雄蔵書 (915.5-Ka1592s)
- 東西遊記 橘南谿著 写 6冊 24cm
内容:第1～3冊 東遊記5巻 第4～6冊 西遊記5巻 (915.5-Ta944t)
- とこよぢの日記 草本 お曾曆(中島広足)[著] 写 文政9(1826) 8丁
27cm
自筆本 朱筆訂正あり (㊦) (915.5-N568t)
- 土佐のにき 紀貫之[著] 藤原磯足(加藤磯足)[註] 名古屋 松屋善兵衛[ほか]
か] 文政3(1820) 40丁 26cm
題簽書名:校異首書土佐日記 序首:校註土佐日記 版心書名:土佐日記 書
き入れあり (915.32-Ki235t-K)
- 後夢路日記 草稿 源春臣(中島広足)[著] 写 文政6(1823) 26丁 28cm
自筆本 仮綴 (㊦) (915.5-N568n)
- 花のしたふし 中島広足[著] 写 安政4(1857)序 5冊 26cm
自筆本 仮綴 『玉勝間』6巻33丁「しはつ山笠縫島」の写し2丁を付す
印記:浜雄蔵書 (㊦) (915.5-N568h)
- 者流乃可梨 下 前西帰 中島広足[著] 写 11丁 28cm
書名は題簽による 印記:森田文庫 (W119-11)
- ふなぢのなやみ 檀園(中島広足)[著] 写 文政6(1823) 23丁 14×20cm
自筆本 (㊦) (915.5-N568h2)

都日記 2巻 [石塚竜磨編] 江戸 英大助 文政2(1819)跋 2冊 27cm
題簽書名:鈴屋大人都日記 萩園蔵版 印記:波満雄[ほか] <915.5-I689m>

野州紀行 一柳千古[著] 中島春臣写 文化14(1817) 10丁 26cm
印記:広足印章 ㊦ <915.5-H587y>

やつれ蓑の日記 衣川長秋著 皇都 丁字屋源次郎 文政4(1821)序 32丁
26cm
付:美徳山紀行. 雨滝紀行 書き入れあり 印記:浜雄蔵書
<915.5-Ki251y>

夢路日記 [中島広足著] 写 文政5(1822) 23丁 24cm
自筆本 印記:浜雄蔵書 ㊦ <915.5-N568y>

夢路日記 春臣(中島広足)著 写 文政7(1824) 6丁 28cm
自筆本 ㊦ <915.5-N568y-s>

【全集・撰集】

賀茂翁家集 5巻 [賀茂真淵著] 平春海(村田春海)[編] 東都 大和田安兵衛[ほか] 文化3(1806) 5冊 27cm
本間素当手校本 印記:素当,葦封,浜雄蔵書 <918.5-Ka316k>

拳白集 10巻 [木下勝俊著] 慶安3(1650) 8冊 28cm
書き入れあり 印記:浜雄蔵書 <918.4-Ki239k>

琴後集 15巻 平春海(村田春海)[著] 江戸 万笈堂英平吉 文化10(1813)
7冊 23cm
出版事項は巻9巻末による 書き入れあり 印記:本間所蔵,荒木蔵書,梅田氏
図書記,浜雄蔵書 <918.5-M965k>

【日本漢詩文】

懷風藻 帝都 錢屋惣四郎 寛政5(1793) 56丁 26cm
書き入れあり 〈919.2-Ka186〉

山陽詩鈔 卷3,4 頼襄子成(山陽)著 後藤機(松陰)校 刊 36丁 19cm
印記:荒木藏書,浜雄藏書 〈919.5-R15s〉

中国文学

からものかたり [江戸] 須原屋佐助 60丁 26cm
付:唐物語提要 清水浜臣著 〈923-Ka484〉

新刻文選正文音訓 序,目,卷1~12 蕭統撰 平田豊愛音訓国読 東都 和泉
屋金右衛門[ほか] 13冊 27cm
外題は「校正音訓新刻文選正文」とあり 嘉永5刊本の後摺 印記:保坂蔵
書 〈921.4-Sy947s〉

六臣註文選 60巻首1巻 蕭統撰 李善等註 洛陽(京都) 野田庄右衛門
[ほか] 寛文2(1662) 60冊 28cm
巻27欠 共同刊行:八尾勘兵衛 印記:肥後益城郡沼山津浄福寺,志常,古城
馨,此書無滞御返可被下候 〈921.4-Sy947m-R〉

目録（明治以降の部）

総記

図書・書誌学

国書解題 佐村八郎著 増訂2版 東京 吉川半七[ほか] 1904 2090,35,154,
28p 図版11枚 26cm
共同刊行:林平次郎 〈025.1-Sa581k-y(th)〉

百科辞書

秘府略 卷第864 滋野貞主等奉勅撰 東京 古典保存会 1929 55丁(解説
共) 32cm 和装
徳富猪一郎蔵本の影印 解説:山田孝雄 〈032.2-H455-S〉

類聚名物考 山岡俊明編輯 井上頼圀,近藤瓶城校訂 東京 近藤活版所
1903-1905 7冊 23cm 〈031.2-Y432r-I-II〉

雑書

甲子夜話 第1-3 松浦静山著 東京 国書刊行会 1910 3冊 23cm
〈049.1-M422k-II〉

甲子夜話続篇 第1-3 松浦静山著 東京 国書刊行会 1911 3冊 23cm
〈049.1-M422k-II〉

塩尻 随筆 上,下巻 天野信景著 室松岩雄校 東京 帝国書院 1907 2冊
図版 23cm
底本は内閣文庫所蔵百巻本 〈049.1-A438s-II〉

叢書・全集

黒川真頼全集 第1-6 東京 国書刊行会 1910-1911 6冊 図版 23cm
〈081.8-Ku898k-II〉

史籍雜纂 第1-5 国書刊行会編 東京 国書刊行会 1911-1912 5冊 23cm
〈081-Si571-K-II〉

乳井貢全集 4巻 中道等校編 東京 乳井貢顕彰会 1935-1937 4冊
22cm
「謹呈 乳井竜雄」の札あり 〈081.8-N999n〉

肥後文献叢書 6巻[附1巻] 古城貞吉,武藤巖男,宇野東風等編 東京 隆文館
1910-1911 7冊(附共) 23cm
第1巻巻末に「誤植仮字違当字ノ誤送仮名ノ忘ノ甚シキコト見ルニ堪ヘ難シ
編者ノ責任ヲ問フ」と書き入れあり 〈081.7-H447-K-II〉

哲学

日本思想

荷田全集 7巻 荷田春満等著 官幣大社稲荷神社編 東京 吉川弘文館
1928-1932 7冊 23cm 〈121.23-Ka1442-I〉

賀茂真淵全集 国学院編輯部編 賀茂百樹校訂 東京 吉川弘文館 1903-
1906 6冊 23cm
印記:浜雄蔵書 〈121.24-k-KK〉

賀茂真淵と本居宣長 佐佐木信綱著 東京 広文堂書店 1917 226p 図版
20cm 〈121.24-Sa682k-K〉

契沖全集 9巻附2巻 佐々木信綱等編 大阪 朝日新聞社 1926-1927
11冊 23cm 〈121.27-Ke116k-S〉

古学小伝 巻1-3 清宮秀堅著 再版 東京 郁文舎 1903 3冊 23cm
和装 〈121.2-Se118k-(2)〉

国学者研究 伝記学会編 東京 北海出版社 1943 472p 函版 22cm
〈121.2-D53k〉

橘の昔語 橘浜子著 東京 橘純一 1929 39丁 23cm 和装
印記:浜雄蔵書 〈W23-3〉

橘守部全集 首巻,第1-12 橘守部撰 橘純一編 東京 国書刊行会 1920-
1922 13冊 23cm 〈121.27-Ta943t-II〉

本居宣長 村岡典嗣著 東京 警醒社書店 1911 544p 23cm
〈121.25-M958m-k〉

本居宣長稿本全集 第1,2輯 本居清造編 東京 博文館 1922-1923 2冊
19cm 〈121.25-m2-M〉

山鹿語類 第1-4 山鹿素行著 東京 国書刊行会 1910-1911 4冊 23cm
〈121.61-y-II〉

中国思想

古文孝経 孔安国伝 東京 古典保存会 1930 33丁(解説共) 32cm 和装
三千院蔵古写本の影印 解説:山田孝雄 〈123.7-k-K〉

春秋経伝集解 巻第10 杜預注 東京 古典保存会 1932 33丁(解説共)
32cm 和装
巻第10 宣公上 平安中期写本並紙背文書の影印 解説:山田孝雄
〈123.65-s3-T〉

孟子集註 朱熹著 簡野道明補註 増訂版 東京 明治書院 1930 24版
344p 20cm 〈123.84-Sy978m2-K(th)〉

孟子集註 14巻 [朱熹撰] 東京 文求堂 1932 4版 3冊(合1冊) 19cm
瑣川呉氏仿宋刊本を影印 〈123.84-Sy978m〉

老子解義 簡野道明著 東京 明治書院 1924 454p 23cm
〈126.2-Ka457r-4〉

倫理学・道徳

幼学綱要 卷1-7 元田永孚著 再版 元田永孚 1883 7冊 24cm 和装
宮内省蔵版 印記:井坂,やとみ等 〈159.5-M887y-(2)〉

神道

延喜式神名帳 上 藤原時平等奉勅撰 東京 古典保存会 1939 23丁(解説共) 32cm 和装
金剛寺蔵古写本の影印 解説:田山信郎 〈175.2-E74e-H〉

神道叢説 山本信哉編 東京 国書刊行会 1911 499p 23cm
〈170.8-Si511-Y〉

神道名目類聚抄 6巻 大阪 桜園書院 [明治年間] 6冊 26cm 和装
著者姓名不詳 正徳4刊本の後印 〈170-Si511〉

日本神道論 ダブルユー・ジー・アストン原著 補永茂助,芝野六助共訳 東京 明治書院 1922 454p 函版 20cm
巻末に「A.M.Yatomi」の書入あり 〈170.1-cA85n-H〉

祝祠新講 次田潤著 3版 東京 明治書院 1927 576p 函版13枚 23cm
〈176.4-Tu677n-(3)-II〉

山崎闇齋と其門流 伝記学会編 東京 明治書房 1938 348p 函版表 23cm
「贈呈 港湾協会 関田駒吉」の貼紙あり 〈171.6-Y472Dy〉

仏教

戒律伝来記 上巻 豊安奉勅撰 東京 古典保存会 1941 16丁(解説共) 33cm 和装
唐招提寺古写本の影印 解説:田山信郎 〈188.1-Ka187-H〉

行歴抄 円珍著 東京 古典保存会 1934 22丁(解説共) 32cm 和装

- 「行歴記」の抄 石山寺藏鎌倉初期写本並裏書の影印 解説:橋本進吉
 〈188.4-E83g〉
- 金剛波若經集驗記** 孟猷忠撰 東京 古典保存会 1934-1935 2冊 32cm
 和装
 黒板勝美蔵古写本3巻(脱簡あり)の影印 解説:橋本進吉 〈184-M743k〉
- 大唐三蔵玄奘法師表啓** 玄奘著 1910 跋 10丁 39cm 和装
 影印(コロタイプ) 卷末に「黒田正利君所贈 昭和三年十月十七日 弥富生」
 の書入あり 〈183-G29d-(s)〉
- 大般若経音義** 東京 古典保存会 1940 18丁(解説共) 32cm 和装
 信行著と推測せらる 中巻の零巻 石山寺蔵古写本の影印 解説:橋本進吉
 〈183.2-D15〉
- 唐大和上東征伝** 真人元開(淡海三船)撰 東京 古典保存会 1931 44丁(解
 説共) 33cm 和装
 観智院蔵古写本並紙背文書の影印 原表紙「鑒真和尚伝」 解説:橋本進吉
 〈188.12-G18Ot-k〉
- 宝物集** 平康頼著 東京 古典保存会 1929 40丁(解説共) 32cm 和装
 宮内省図書寮蔵古写本の影印 解説:山田孝雄 〈184-Ta165h〉
- 本願寺誌要** 京都 真宗大谷派本願寺誌要編輯局 1911 452p 図版22枚
 23cm 〈188.75-Si498h〉

歴史

- 碑碣法帖談** 樋口銅牛著 東京 玄黄社 1912 163p(附共)図版32枚 23cm
 巻頭に「小著極多疵瑕所以待貴台之指教也 銅牛迂夫」の書入あり
 〈202.8-H448h〉

日本史

赤穂義士読本 赤穂中学校義士研究部編 赤穂町(兵庫県) 越智精栄堂 1933
2版 328p 図版 19cm 〈210.54-A411a〉

赤穂義人纂書 第1-2,補遺 鍋田三善(晶山)著 東京 国書刊行会 1910
3冊 23cm 〈210.54-N116a-II〉

阿部正弘事蹟:日本開国起原史 上,下巻 渡辺修二郎著 東京 渡辺修二郎
1910 799p 図版 23cm
巻頭に「佐藤潤氏寄贈 大正四年十二月廿九日」とあり 〈210.59-W82a-II〉

大宇佐郡史論 小野精一著 八幡村(大分県宇佐郡) 宇佐郡史談会 1931
1038p 図版 23cm 〈219.5-O727o〉

合雲山県公遺稿 山県有朋著 東京 魯庵記念財団 1926 1冊 23cm
巻末に封筒(表書「弘前市外清水村官舎 弥富浜雄殿 旅順児玉秀雄 書籍
一冊」)貼付 〈210.58-Y233g〉

愚管抄新選 慈円著 中島悦次編 東京 白帝社 1940 283p 19cm
巻3-巻7の全文 〈210.12-Z25g-N〉

原日本考 福士幸次郎著 名古屋 三宝書院 1942-1943 2冊(続共) 図版
19cm
正篇は白馬書房発行 〈210.3-H811g〉

皇室の制度典礼 植木直一郎著 東京 小林又七本店 1914 516p 図版
23cm
巻末に「H.Yatomi」「Taishio 3 15/3」の書入あり 〈210.09-U292k〉

国史大系 第1-17巻 経済雑誌社編 東京 経済雑誌社 1897-1901 17冊
20cm

黑板勝美校訂

〈210.08-Ko548-Kk-II〉

古事記漢字索引 植松茂編 東京 東京堂 1944 200p 22cm

〈210.3-U317k-II〉

古事記研究 第1巻 武田祐吉著 東京 青磁社 1944 480p 図版 22cm

〈210.3-Ta486k-II〉

古事記上巻抄 東京 古典保存会 1924 1冊 32cm 和装

真福寺蔵古写本の影印 帖装 解説:橋本進吉

〈210.3-Ko698k4〉

古事記新講 次田潤著 東京 明治書院 1924 640p 図版 23cm

巻末に「大正十三年十二月十日著者寄贈」の書入あり 〉210.3-Tu677k〉

史籍年表 伴信友編 東京 浅倉屋久兵衛等 1883 70丁 26cm 和装

弘化2年版の後印 印記:浜雄蔵書

〈210.031-B56s〉

修訂建武年中行事註解 和田英松著 東京 明治書院 1930 319p(附共)
23cm 〉210.09-W13k-(t)〉

莊園目録 八代国治編 東京 八代恒治 1930 146p 図版 23cm 和装

活版 印記:浜雄蔵書 巻頭に「謹呈 八代恒治」の貼紙(刷)あり 貼紙に
「昭和五年七月廿四日送来」の朱書あり 〉210.08-Y571s-y)〉

神皇正統記 北畠親房著 小林健三校訂 河内村(石川県石川郡) 白山比咩神
社 1934 48,182p 図版 23cm 和装

活版

〉210.12-Ki281z-K)〉

大嘗会儀式具釈 9巻 荷田在満著 東京 安部篤良 1916 169p 図版
23cm 和装

活版 羽倉家蔵版 巻頭に「寄贈 大正五年十一月廿日」の朱書あり

〉210.091-Ka144d)〉

大日本史 243巻,附総目録,索引 源光圀修 綱条,治保校 東京 吉川弘文館
1911 3版 6冊 23cm

徳川侯爵家蔵版

〈210.1-To425d-Tk〉

訂正古訓古事記 上,中,下 本居宣長訓 長瀬真幸編 京都 永田調兵衛
1875 3冊 27cm 和装

巻頭「古事記」 書名は題簽による 書入あり 印記:秋邨珍藏 波満雄 弥富

〈210.3-Ko698k2-MN〉

丁丑感旧録 硝煙彈雨 宇野東風編 熊本 丁丑感旧会 1927 161,261p 図版
20枚 23cm

〈210.627-U619t〉

東宮册立史 箕輪治三郎著 増補版 東京 大日本帝国壮丁教育会出版部
1916 265p 図版13枚 23cm

〈210.093-M516t-(h)〉

日本金石年表 主客説詩堂主人(奥田一夫)著 増訂(再版) 名古屋 豊田書店
1921 54丁 24cm 和装

印記:浜雄蔵書

〈210.02-O585n-(th2)〉

日本古典研究 植木直一郎著 東京 大明堂書店 1927 250p 図版 23cm

〈210.3-U292n〉

日本書紀私記 東京 古典保存会 1933 39丁(解説共) 32cm 和装

応永写本の影印 解説:橋本進吉

〈210.3-N6883〉

日本書紀通釈 70巻 飯田武郷著 東京 明治書院[ほか] 1902-1909 6冊
(索引共) 24cm

索引は飯田永夫編 共同刊行:六合館 第1-5の発行者は東京 飯田永夫

索引の巻末に手書の平田篤胤全集目録を付す 印記:弥富浜雄蔵書,浜雄蔵書

〈210.3-I172n-m- II〉

日本通史 高桑駒吉著 東京 弘道館 1912 1316p 図版 地図 23cm

〈210.1-Ta329n〉

日本読史地図 沿革考証 附・略説 河田巖,吉田東伍,高橋健自共編 東京 富
山房 1898 2版 地図52枚 27cm

印記:弥富浜雄蔵書

〈210.038-Ka742n〉

本朝六国史 東京 郁文堂 1907 999p 20cm
底本:伴信友校訂本 縮刷版 印記:弥富蔵印,浜雄蔵書 (210.3-H641)

明月記 第1-3 藤原定家著 東京 国書刊行会 1911-1912 3冊 23cm
(210.42-H992m-II)

訳文古事記 標註 桜園書院編集部訳註 大阪 桜園書院 1923 252p
19cm (210.3-Ko698y-O)

野史 291 卷首1巻 飯田忠彦著 増訂版 東京 吉川弘文館 1904-1906 2
版 6冊 23cm (210.13-I172y-(th)-II)

中国史

漢書 第24 班固撰 顔師古注 東京 古典保存会 1928 34丁(解説共)
32cm 和装
真福寺蔵古写本の影印 題簽「漢書食貨志」 解説:山田孝雄
(222.042-H164k-G)

漢書 班固撰 顔師古注 東京 古典保存会 1941 2冊(附共) 32cm 和装
石山寺蔵古写本卷1下高紀下の影印 解説:山田孝雄 附:漢書紙背文書(元
杲著 金剛界念誦次第私記 模本) (222.042-H164k-G(s))

史記 卷第9 [司馬遷撰] [裴駟集解] 東京 古典保存会 1935 20丁(解
説共) 32cm 和装
毛利家蔵延久5年大江家国書写点合本呂后本紀第9及び裏書のコロタイプ複
製 解説:山田孝雄 (222.03-Si229s2-H)

支那史要 2巻 市村瓊次郎著 訂正版 東京 吉川半七 1895 5版 2冊
23cm 和装
活版 印記:弥富浜雄蔵書 (222.01-I763s2-(t))

伝記

近江人物志 滋賀県教育会編 大津 文泉堂 1917 978,15,3p 図版 17 枚
23cm 〈281.61-Si286o-II〉

近世殉国一人一首伝 4巻 城兼文編 1869 4冊 19cm 和装
木活字版 印記:養雲居,梅陰軒図書印,やとみ,伊藤 〈281-Z53k〉

事実文編 第1-5 五弓久文編 東京 国書刊行会 1909-1910 5冊 23cm
〈281.08-G58z-II〉

肥後先哲偉蹟 後篇7巻追加1巻 武藤巖男編 熊本 肥後先哲偉蹟刊行会
1928 802,38p 23cm
肥後文献叢書の附巻 肥後先哲偉蹟正統篇の後篇 〈281.94-M991h〉

明良洪範 25巻統篇15巻 真田増誉著 東京 国書刊行会 1912 558p
28cm 〈281.08-Sa587m〉

【系譜・家伝・紋章】

皇代記 東京 古典保存会 1940 21丁(解説共) 32cm 和装
室町初期写本の影印 解説:山田孝雄 〈288.41-Ko477〉

纂輯御系図 上,下 横山由清,黒川真頼編 横山由清 1877 2冊 27cm
和装
元老院蔵版 印記:浜雄蔵書,やとみ 〈288.4-Y748s〉

首註陵墓一隅抄 津久井清影(平塚瓢斎)著 大阪 河内屋茂兵衛等 1868
48丁 22cm 和装
銅版 書名の下に五刻とあり 印記:荒木蔵書 〈288.46-H536s〉

上宮聖徳法王帝説 東京 古典保存会 1928 8丁(解説共) 32cm 和装
和恩院蔵古写本の影印 解説:橋本進吉 〈288.42-Sy961z〉

新撰姓氏録抄録 万多親王奉勅撰 東京 古典保存会 1939 1冊(解説共)
32cm 和装

新撰姓氏録巻17のうち賀茂朝臣鴨県主の本系のみ抄録 解説:山田孝雄
京都鴨脚光朝蔵写本のコロタイプ複製 (288.1-Si4982-M)

新編纂図本朝尊卑分脈系譜雜類要集 尊卑分脈 巻1-20,索引 藤原公定(洞
院公定)撰 東京 吉川弘文館 1903-1904 13冊 27cm 和装

故実叢書第3輯 題簽には「尊卑分脈」 索引は大正13別に発行
印記:浜雄蔵書 巻20巻末に「明治四十年五月求」とあり (288.2-To388s)

【一個人の伝記】

河上彦齋 東京 河上彦齋建碑事務所 1926 112p 図版 23cm
(289.1-Ka799Kk)

乃木院長記念録 学習院輔仁会編 東京 三光堂 1914 1239p 図版 56枚
23cm (289.1-N891Gn)

萩原広道消息 萩原広道著 井上通泰註 刊 53丁 28cm 和装
大藤高雅宛書状11通を集録 謄写版 書き入れあり (289.1-H123h-I)

肥後藩士上田久兵衛先生略伝並年譜 鈴木登編 熊本 熊本地歴研究会 1928
193p 図版 22cm (289.1-U186Su)

平野国臣伝記及遺稿 平野国臣顕彰会編 福岡 博文社書店 1916 306,278p
図版 11枚 23cm

巻末に「立皇太子式後十二月一日、賜餐於霞関離宮、小官不参、及下賜酒饌
料、以之購此書、以為記念、大正五年十二月後三日 弥富破摩雄記」とあり
(289.1-H494Hh)

藤井高雅 藤井駿著 吉備津神社編 真金町(岡山県) 吉備津神社 1944
127p 図版 表 21cm (289.1-H914Hh)

物外三好愛吉先生 三好愛吉著 三好愛吉先生弔慰会編 東京 三好愛吉先生
弔慰会 1931 246,736p 図版 23cm 〈289.1-M686b〉

山鹿素行と津軽信政 森林助著 弘前 森林助 1935 183p(附共)図版
23cm 〈289.1-M779y〉

由利公正 芳賀八弥著 東京 芳賀八弥 1902 3版 325,58p 図版 19cm
和装 大和綴 〈289.1-Y994Hy〉

地誌・紀行

近江輿地志略 校定頭註 寒川辰清編 小島捨市校定 大垣町(岐阜県) 西濃
印刷出版部 1915 1210,48p 図版 地図 23cm 〈291.61-Sa594o2-K〉

西海道風土記逸文新考 井上通泰著 大阪 巧人社 1935 317 p 23cm
〈291.9-I442s-II〉

勢陽五鈴遺響 安岡親毅著 津 伊東太三郎 1904 11冊 19cm 和装
題簽には訂正増補の冠称あり 帙に「大正四年七月兩殿下大神宮御参拝隨行
之節同県知事寄贈 弥富傳育官」と書き入れあり 〈291.56-Y626s-II〉

竜田考弁 渡辺重春遺稿 三郷村(奈良県生駒郡) 竜田神社々務所 1931
13丁 地図 24cm 和装
書き入れあり 〈291.65-M997Wt〉

訂正出雲風土記 俊信(千家俊信)校 大阪 桜園書院 2冊 26cm 和装
文化3年刊本後刷 〈291.73-I997t〉

播磨国風土記 刊 26丁 27cm 和装
三条西家蔵本の謄写版 卷末に「井上通泰博士寄贈大正十四九十五」とあり
卷末に封筒「(表書)弘前市外清水水村官舎 弥富浜雄殿 (第四種) 東京青山
北七ノ二南天荘」貼付 〈291.64-H235h〉

播磨国風土記 東京 古典保存会 1926 21丁(解説共) 32cm 和装
三条西家本の影印 解説:山田孝雄 (291.64-H235h-k)

播磨国風土記新考 井上通泰著 東京 大岡山書店 1931 589p 函版 23cm
表紙,奥付には播磨風土記新考とあり (291.64-I442h)

播磨風土記 井上通泰校訂 [1926] 115p 19cm 和装
巻頭に「特製二十部之一」とあり 巻末に封筒「(表書)弘前市外清水村官舎
弥富浜雄殿 (第四種) 東京市外青山北町七丁目二 南天荘(印)」貼付 印
記:浜雄蔵書 (291.64-H235h-I)

肥前風土記 荒木田久老校正訓点 大阪 桜園書院 16丁 26cm 和装
書名は序首による 巻頭は「風土記肥前国」 寛政刊本の後摺
(291.92-H591h)

肥前風土記新考 井上通泰著 大阪 巧人社 1935 2版 155p 23cm
(291.92-I442h-k)

豊後風土記 荒木田久老校註 大阪 桜園書院 15丁 26cm 和装
書名は題簽による 巻頭は「風土記豊後国」 寛政刊本の後刷
(291.95-B97b)

靈巖洞物語 内柴御風著 熊本 靈巖洞物語刊行会 1933 303p 函版 24枚
20cm (291.94-U913r)

社会科学

政治

明治天皇と立憲政治 渡辺幾治郎著 東京 学而書院 1935 262p 19cm
(312.1-W58m)

法律

御定書百ヶ条 内藤耻叟校 東京 松野勇雄 1889 170p 19cm
(AZ-145-29)

御成敗式目 北条泰時制定 東京 古典保存会 1930 30丁(解説共) 32cm
和装

一名「貞永式目」 鎌倉写本の影印 解説:山田孝雄 (322.14-G64g)

古律書残篇 東京 古典保存会 1934 34丁(解説共) 32cm 和装
紙背大弁正広智三蔵和尚表制集卷第6(円照編)共影印 解説:山田孝雄
(322.13-Ko649)

法曹類林 卷第197 藤原通憲著 東京 古典保存会 1925 31丁(解説共)
32cm 和装
前田公爵家蔵嘉元2年写本並内閣文庫蔵本の影印 解説:山田孝雄
(322.13-H991h)

陽春盧雜考 8巻 小中村清矩著 東京 吉川半七 1898 2版 1冊 函版
23cm (322.1-Ko583y)

財政

租調考 三浦千春著 名古屋 永楽屋正兵衛等 1869 36丁 26cm 和装
従容館蔵板 印記:荒木蔵書,浜雄蔵書 (345.21-M573s)

教育

足利学校事蹟考 川上広樹著 小俣村(栃木県足利郡) 木村勇三 1880
27丁 23cm 和装
印記:中川蔵書,はまを,やとみ (372.1-Ka811a)

欧米教育雜感 川田正澂著 東京 東京府立第一中学校校友会 1914 218p
23cm
巻末に「著者寄贈十月五日」「H.M.Yatomi」とあり (372.33-Ka744o)

我觀熊本教育の変遷 宇野東風著 東京 大同館書店 1931 196p 23cm
(372.194-U619k)

学問ノスゝメ 第5編 福沢諭吉著 1874 9丁 18cm 和装 活版
(370-H826g)

独逸教育見聞記 中島半次郎著 東京 目黒書店 1912 2版 596p 23cm
〈372.34-N568d〉

吉田松陰之殉国教育 福本義亮著 東京 誠文堂 1933 1006p 図版 23cm
〈371-Y834Hy〉

風俗・習慣

世俗諺文 上 源為憲著 東京 古典保存会 1931 58丁(解説共) 32cm
和装

観智院蔵本の影印 解説:山田孝雄 〔388.8-M494s〕

天朝佳節録 新居正道著 徳島 世渡谷文吉 1884 32丁 22cm 和装
〔385.9-A663t〕

服制の研究 関根正直著 大久保町(東京府) 古今書院 1925 275p 20cm
巻頭に「贈呈(朱印)」の貼紙あり 〔383.1-Se154h〕

自然科学

医学

肥後医育史 山崎正董著 熊本 鎮西医海時報社 1929 746p 図版 23cm
〔490.7-Y483h〕

芸術

絵画

近世名家書画談 3編 安西於菟編 京都 松山堂 [明治年間] 8冊 23cm
和装

初編天保元, 2編天保15, 3編嘉永4刊本の後印 印記:やとみ
〔721.04-A541k〕

君台観左右帳記 東京 古典保存会 1933 39丁(解説共) 28×32cm 和装

伝真相(相阿弥)記 東北帝国大学蔵永録二年古写本の影印 解説:山田孝雄
〈722-Ku816〉

竹洞と梅逸 兼松蘆門著 東京 画報社 1910 246p 図版 23cm
〈721.7-Ka439t〉

鉄翁禪師画談 鉄翁著 倉野焯園輯録 東京 鴻盟社 1885 33丁 27cm
和装

見返し「鉄翁画談」活版 印記:浜雄蔵書 〈721.7-Te211t〉

日本名山図会 3巻 谷文晁画 川村元善(寿庵)編 阪府 前川善兵衛 [明治年間] 3冊 26cm 和装
〈721.7-Ta851n-K〉

書道

秋萩帖考 弥富浜雄著 刊 8枚 38cm

「書苑」第3巻第7-10号(大正3年1月5日至4月5日)の抜刷 大正7年弥富宛中村修二書簡を付す
〈特 280-18〉

王羲之彙帖大観 王羲之書 上海 求古齋書帖局 1932 10冊 27cm 和装
帙に「昭和十年孟春青島駐在官木村芳人氏寄贈」とあり 〈728.2-O119o2〉

寸松菴色紙 刊 1帖 25×19cm 和装

紀貫之自筆 紀貫之等詠和歌色紙の影印 書き入れあり 〈728.15-Su791〉

南天荘墨宝 井上通泰編 東京 春陽堂 1930 2冊 23cm

別冊:南天荘墨宝解説(井上通泰)227p 〈728.15-I442n〉

篆刻・印譜・落款

名印部類 川崎千虎,松尾四郎編 東京 春陽堂 1892 38丁 24cm 和装

表紙に「国画画」とあり 朱墨套印 巻末に「大正丁巳夏日講入 賓水」とあり 印記:八木氏蔵書之印章
〈739.9-Ka924m〉

雄風草堂印談 樋口銅牛著 1914 32,15丁 19cm 和装
合刻:古銅印選(石川蘭八模刻 朱墨套印) 題簽「草堂印談・古銅印選」
活版 卷末に「大正三年十月二日著者寄贈 賓水生」とあり 印記:はまを
〈739.2-H448y〉

邦楽

琴歌譜 東京 古典保存会 1927 11丁(解説共) 32cm 和装
近衛家蔵天元4年写本の影印 解説:山田孝雄,橋本進吉 〈768.12-Ki234〉

催馬楽抄 東京 古典保存会 1926 26丁(解説共) 32cm 和装
東京 帝室博物館蔵 平安写本の影印 解説:山田孝雄 〈768.26-s〉

言語

言語学

言葉の研究と言葉の教授 金子健二著 東京 東京宝文館 1923 457p
22cm 〈801-Ka418k〉

日本語

近世国語学史 伊藤慎吾著 大阪 立川文明堂 1928 510p 23cm
〈810.12-I841k〉

国語学史概説 重松信弘著 東京 東京武蔵野書院 1939 373p(附共) 図版
23cm 〈810.12-Si288k〉

国語史概説 吉沢義則著 東京 立命館大学出版部 1931 4版 263p 20cm
〈810.2-Y956k〉

日本語の根本的研究 北里闌著 豊中町(大阪府) 紫苑会 1931 2版
87,263p 図版42枚 23cm
卷末に「昭和六年八月著者寄贈」とあり 〈810.1-Ki322n〉

【音韻・文字】

- 漢字音の系統 後藤朝太郎著 東京 六合館 1902 229p 23cm
〈811.2-G65k〉
- 国語国文の研究 吉沢義則著 東京 岩波書店 1927 550p 函版 12 枚
23cm 〈811-Y956k〉
- 日本古代語音組織考解説 北里闌著 東京 啓光社出版部 1926 138p 函版
23cm
書名は表紙(背)による 標題紙には「解説」の2字なし 〈811.1-Ki322n〉

【語源】

- 国語の語根と其の分類 大島正健著 東京 第一書房 1931 449p 23cm
〈812-O812k-III〉

【辞書】

- 色葉字類抄 2巻 橘忠兼著 東京 育徳財団 1926 3冊 27cm 和装
附:色葉字類抄解説 前田尊経閣蔵鎌倉初期写本のコロタイプ複製 「謹呈
公益法人育徳財団」の札あり 〈813.1-Ta946i-i-II〉
- 字鏡集 第1-10巻 菅原為長撰 野口恒重編 東京 希観典籍蒐集会 1932-
1933 10冊 25cm 和装
第1-9巻は字鏡集巻1-20, 第10巻は字訓索引 〈813.2-Su712z-N〉
- 箋注倭名類聚抄 巻1-10 椋斎狩谷望之著 印刷局 1883 10冊 22cm
和装 〈813.2-Ka489s-II〉
- 倭訓栞 後編(巻1-18) 谷川士清著 岐阜 成美堂 1887 18冊 27cm
和装 〈813.6-Ta881w〉

【文法】

歌詞遠鏡 附録 佐佐木弘綱著 刊 36丁 27cm 和装

卷末に「此ノ附録一冊ハ悉皆足代弘訓翁ノ著ナルヨシ嘗テ海上胤平主ヨリ聞ケリ原著ハ主ノ知人(其ノ姓名ヲ忘ル)今現ニ所蔵セリト云フ主カ蔵セル此ノ板本ニハ十一歳(?)信綱ト云フ序文アリ 猶「佐々木弘綱著」と巻頭ニアル上ニハ「大坩棒」ノ三字朱書シテ加ヘタリ蓋主のイタヅラカキナリ」とあり
印記:波満雄 (815.7-Sa658u)

漢訳日本口語文典 松下大三郎著 東京 誠之堂書店 1907 400p 表 23cm
日文併記 巻頭に「高橋竜雄君に呈す 著者」とあり (815-M398k)

高等国文法 吉沢義則著 東京 修文館 1934 198p 23cm
巻末に「著者寄贈」とあり (815-Y956k)

広日本文典 大槻文彦著 東京 大槻文彦 1900 14版 336p 表 23cm
和装(洋改装)
活版 印記:弥富浜雄蔵書 (815-O932k)

広日本文典別記 大槻文彦著 東京 大槻文彦 1899 3版 228p 23cm
和装(洋改装)
広日本文典(大槻文彦)の別冊 印記:弥富浜雄蔵書 (815-O932k)

詞の玉緒 巻1-7 本居宣長著 阪府(大阪) 前川善兵衛 明治刊 7冊
25cm 和装
書名は目首による 巻頭は「詞瓊綸」書き入れあり 後摺 印記:浜雄蔵書
(815.7-M893k2-m)

助辞本義一覧 2巻 橘守部述 橘冬照撰 東京 須原屋茂兵衛 [明治年間]
2冊 23cm 和装
付:袋1枚 (815.7-Ta943z-T)

新修高等国文典 福井久蔵著 東京 育英書院 1933 262p 23cm
(815-H782k)

綜合日本文法講話 三浦圭三著 東京 啓文社書店 1925 564p 表 23cm
〈815-M565n〉

日本文法文章法大要 岡田正美著 東京 吉川半七 1900 186p 23cm
巻末に「明治参拾五年一月求於神田書肆 弥富蔵」とあり 印記:弥富浜雄
蔵書 〈815-O444n〉

日本文法論 金沢庄三郎著 東京 金港堂書籍 1903 264p 23cm
〈815-Ka373n2〉

【作文】

書簡文講話及文範 芳賀矢一,杉谷虎蔵合編 東京 富山房 1913 6版 2冊
23cm 〈816.6-H117s〉

玉霰窓の小篠 2編 中島広足著 東京 中島惟一 1888 5冊 23cm 和装
本居宣長著「玉霰」の補遺 印記:弥富浜雄蔵書,浜雄 〈816-N568t-n〉

枕詞の研究と釈義 福井久蔵著 東京 不二書房 1927 183,624p 23cm
〈816.2-H782m〉

【方言・俗語】

校本物類称呼諸国方言索引 越谷吾山編 吉沢義則校並編 東京 立命館出版
部 1933 95,50,48p 23cm 〈818-Ko659k-Y-III〉

アイヌ語

言語に映じたる原人の思想 金沢庄三郎著 東京 大鐘閣 1920 136p 図版
23cm
印記:賓水珍蔵 〈819-Ka373g〉

中国語

- 漢文典 続 児島献吉郎著 東京 富山房 1903 220p 23cm
〈825-Ko713k〉
- 辞源 陸爾奎等編 上海 商務印書館 1925 20 版 2 冊 20cm
丁種本 初版は民国 4 卷末に「大正十四年九月十日、第二船隊青森港為来泊、於扶桑船上高松宮殿下賜謁之時、以所賜酒饌料、購之以為記念、弥富破摩雄」とあり
〈823-R52z〉
- 篆隸文体 蕭子良著 東京 古典保存会 1935 37 枚(解説共) 26 × 32cm
和装
昆沙門堂蔵本の影印 解説:山田孝雄
〈821.2-Sy941t〉

文学

文学理論・文芸思想

- 綜合新文学概論 三浦圭三著 東京 啓文社書店 1928 884p 23cm
〈901-M565s〉
- 文学研究の方法論 ポリヤーンスキイ著 黒田辰男訳 東京 芸術書房 1931
253p 19cm
〈901-cL44b-K〉
- 文学原論 エルンスト・エルスタア著 高橋禎二訳述 東京 東京堂書店
1924 370p 20cm
〈901-cE49b-T〉

辞書・書目・年表

- 文芸百科全書 早稲田文学社編 東京 隆文館 1910 2 版 1 冊 27cm
〈903.3-W46b〉

日本文学

【文学史】

- 概説日本文学史潮 鈴木敏也著 東京 中文館書店 1926 519p 23cm
奥付に「献本」の印あり 〈910.2-Su892g2〉
- 近世生活と国文学 麻生磯次著 東京 至文堂 1925 454p 19cm
国文学研究叢書 第2編 東京帝国大学国文学研究室編 〈910.25-A943k〉
- 国文学史概説 阪倉篤太郎, 島田退蔵共著 京都 文献書院 1924 288p
23cm 〈910.2-Sa427k〉
- 国文学史概説 植松安著 東京 広文堂 1928 321p 20cm
奥付に「謹呈」の印あり 〈910.2-U319k〉
- 国文学史概論 芳賀矢一著 東京 文会堂書店 1920 7版 279p 23cm
巻末に「大正十年十一月廿廿一兩日読了」とあり 〈910.2-H117k2〉
- 国文学史綱 板垣市蔵著 増訂版 東京 明治書院 1936 2版 358p 23cm
〈910.2-I725k-(th)〉
- 国文学史十講 芳賀矢一著 訂正改版 東京 富山房 1903 5版 267p
23cm
巻末に「再読大正九年十二月」とあり 〈910.2-H117k-h(t)〉
- 国文学史提綱 三浦圭三著 東京 文教書院 1926 156p 23cm
〈910.2-M565k2〉
- 上代国文学の研究 武田祐吉著 東京 博文館 1921 2版 450p 19cm
〈910.22-Ta486z3〉
- 上代日本文学史 武田祐吉著 東京 博文館 1930 398p 23cm
印記:波満雄 〈910.22-Ta486z-II〉

- 上代日本文学の研究 久松潜一著 東京 至文堂 1928 505p 図版 23cm
 〈910.22-H578z〉
- 上代文学の研究 第1編 武田祐吉著 大久保町(東京府) 古今書院 1924
 297p 20cm 〈910.22-Ta486z2〉
- 新講日本文学史 岩城準太郎著 東京 目黒書店 1926 3版 364p 表 20cm
 〈910.2-I892s〉
- 新体国文学史要 金子彦二郎,河津啓太郎共著 東京 培風館 1932 286p 表
 23cm 〈910.2-Ka414s〉
- 綜合国文学概説 三浦圭三著 東京 文教書院 1925 2版 1054p 23cm
 〈910.2-M565k〉
- 日本大文学史 大和田建樹著 東京 博文館 1899-1900 5冊(合1冊)
 22cm 〈910.2-O952n〉
- 日本文学史 W.G.Aston 著 芝野六助訳補 東京 大日本図書 1908 839p
 図版 23cm 〈910.2-cA85n-S〉
- 日本文学小史 教科適用 三上参次,高津楸三郎著 東京 金港堂書籍会社
 1893 2冊 23cm
 上巻2版 印記:弥富浜雄蔵書,古賀(下巻巻頭) 〈910.2-M463n〉

【辞書・書目・年表】

- 国語国文研究雑誌索引 第1輯 浪速高等学校編 東京 文献書院 1931
 424p 22cm
 京都国文学会編「国語国文」第37号 書名は巻頭による 標題紙書名:国語
 国文雑誌研究論文索引 〈910.39-N627k-III〉
- 女流著作解題 女子学習院編 東京 女子学習院 1939 582p 23cm
 〈910.31-Z89z-II〉
- 日本小説年表 朝倉無声(亀三)著 東京 金尾文淵堂 1906 290p 23cm
 〈910.32-A862n-III〉

日本文学辞典 三浦圭三著 東京 文教書院〔ほか〕 1928 950p 20cm
共同刊行:大阪宝文館(大阪) 〈910.33-M565n〉

日本文学者年譜 斎藤清衛編 東京 明治書院 1936 108p 20cm
〈910.32-Sa249n〉

明治大正文学美術人名辞書 松本竜之助編 大阪 立川文明堂 1926 917p
図版 19cm 〈910.35-M333m〉

【論文・講演集・随筆・雑記】

国学論纂 国学談話会著 東京 神田書房 1942 530p 22cm
〈910.4-Ko5472k〉

【叢書】

芳賀矢一遺著 東京 富山房 1928 2冊 23cm
印記:弥富 〈910.8-H117h〉

【詩歌】

日本詩歌の体系 児山信一著 東京 至文堂 1922 501p表 20cm
国文学研究叢書 第3編 東京帝国大学国文学研究室編 〈911.02-Ko686n〉

【和歌】

歌神考 [千家]尊澄述 西京 村上勘兵衛〔ほか〕 1869 23丁 26cm 和装
共同刊行:片野東四郎(名古屋) 印記:直足 〈911.1-Se179k〉

—歌学・歌学史—

歌学文庫 [第]1-5 本居豊穎監修 室松岩雄編 東京 法文館書店 1910-
1912 5冊 23cm
第1-4 は一致堂書店発行 〈911.101-Ka155-M-II〉

—和歌史・歌人伝—

国歌の胎生及び発達 五十嵐力著 東京 早稲田大学出版部 1924 500p
23cm 〈911.102-I144k〉

日本歌学史 佐佐木信綱著 東京 博文館 1910 560p 23cm

附録(別紙):中世歌学道統譜,近世歌学学統譜 卷頭に「乞高評」「明治四十三年十一月十一日寄贈者佐佐木信綱」とあり 印記:秋邨,はまを[ほか]

〈911.102-Sa682n〉

和歌史の研究 佐佐木信綱著 東京 大日本学術協会 1915 424p 23cm

〈911.102-Sa682w〉

—辞書・書目・年表—

校訂増補五十音引勅撰作者部類 国学院編 東京 六合館 1902 288p
20cm

五十音引作者部類(清水浜臣編)を本とせるもの 〈911.1035-Ko547t-(h)〉

—歌論・歌話—

歌学論叢 佐佐木信綱著 東京 博文館 1908 564p 20cm

〈911.104-Sa682k〉

短歌論攷 尾山篤二郎著 東京 立命館出版部 1931 466p 20cm

卷頭に「弥富先生恵存 尾山」とあり 〈911.104-O964t〉

長歌撰格 上,下 橘守部著 1873序 2冊 26cm 和装

書き入れあり 印記:浜雄蔵書 〈911.104-Ta943t2〉

南天荘歌話 井上通泰著 長崎村(東京府北豊島郡) 日本古典全集刊行会
1926 104p 20cm 〈911.104-I442n〉

和歌講義録 東京 大日本和歌研究会 1913 1冊 図版 22cm

〈911.104-D17w〉

和歌禪話 第1の巻 自得居士(伊達千広)著 1892序 26丁 23cm 和装
大和綴 (911.104-D34w)

—作歌法・作歌用書—

心のたね 2巻 萩原広道編 浪華 前川源七郎 2冊 18cm 和装
見返し「詠歌心迺種」巻末に「明治二十四年於通町求之 弥富」とあり
(911.107-H123k)

和歌體十種 壬生忠岑著 東京 古典保存会 1934 13丁(解説共) 32cm
和装
一名「和歌十体」平安写本の影印 解説:山田孝雄 (911.107-M449w)

—叢書・合集—

感詠一貫 初-2篇 佐藤元菴編 東京 大橋操吉等 1885-1889 4冊 23cm
和装
初篇は明治11, 2篇は明治15刊 印記:資水文庫 (911.108-Sa769k)

国歌大観 続 松下大三郎編 東京 紀元社 1926 3版 2冊(索引共)
26cm
索引は初版 (911.108-M398k-k2)

国歌大観 五句索引 索引部 松下大三郎,渡辺文雄共編 東京 川合松平
1903 1160p 図版 26cm (911.108-M398k-k)

内外詠史歌集 2巻 税所敦子編 東京 松井総兵衛 1895 2冊 23cm
和装
印記:資水文庫 (911.108-Sa214n)

日本歌学全書 続 12編 佐々木信綱編 東京 博文館 1897-1903 12冊
(合8冊) 図版 20cm (911.108-N6852-S2-II)

—解釈と鑑賞—

和歌秘伝鈔 飯田季治著 東京 大鐙閣 1922 316p 20cm
印記:はまを 〈911.109-I171w〉

—万葉集—

校本万葉集 佐々木信綱等編 東京 校本万葉集刊行会 1924-1925 25冊
23cm 和装

首巻2巻,諸本輯影2巻,附巻1巻,本文20巻 〈911.12-k2-Sk〉

古葉略類聚鈔 5巻 東京 佐佐木信綱 1923 6冊(附巻共) 24cm 和装
興福院所蔵本の影印 〈911.121-Ko694〉

万葉格字引 田島尋枝著 東京 井上書店 [大正年間] 48丁 27cm 和装
謄写版 〈911.12-Ta988m〉

万葉学論纂 佐佐木信綱編 東京 明治書院 1931 448p 21cm
〈911.12-Sa682m3〉

万葉私抄 第1,2巻 橋本直香著 大塚直彦等校合 東京 浅倉屋久兵衛等
1885 2冊 26cm 和装 〈911.123-H287m〉

万葉集 続 武田祐吉編 東京 古今書院 1926 334p 20cm
〈911.12-Ta486m〉

万葉集 巻第16 京都 貴重図書影本刊行会 1932 2冊(解説共) 26cm
和装

京都帝国大学国語研究室蔵「尼崎本万葉集」のコロタイプ複製 解説沢瀉久
孝 綴葉 箱入 箱裏に「昭和癸酉夏弥富先生恵存鈴三七」とあり

〈911.12-m-k〉

万葉集緊要 上,下 橘守部著 東京 浅倉屋久兵衛等 [19—] 2冊 23cm
和装

印記:吉岡蔵書 浜雄蔵書 〈911.123-Ta943m〉

万葉集考 6巻 賀茂真淵著 大阪 前川源七郎 [明治年間] 6冊 25cm
和装

題簽は「万葉考」 印記:浜雄蔵書 書き入れあり <911.123-Ka316m2>

万葉集古義 藤原雅澄撰 東京 吉川半七 1898 30冊 23cm 和装
活版 巻9欠 印記:吉野蔵書 <911.123-Ka323m-y>

万葉集語法私論 糸井善太郎著 横浜 糸井善太郎 1937 500,102,12p(附共)
23cm <911.12-I871m>

万葉集雑攷 井上通泰著 東京 明治書院 1932 304p 23cm
<911.12-I442m2>

万葉集新考 8巻 井上通泰著 東京 国民図書 1928 8冊 図版 23cm
第8には歌のしをり,ことばの栞,万葉集新考,著述小史,万葉集雑攷あり
<911.12-I442m-II>

万葉集総索引 [第1-4篇] 正宗敦夫編 東京 白水社 1929-1931 4冊
27cm <911.12039-M214m-II>

万葉集代匠記 20巻,目録1巻,惣釈6巻,拾遺3巻 契沖撰 木村正辞校 東京
早稲田大学出版部 1906 5冊 23cm
印記:浜雄蔵書 <911.123-Ke116m-K>

万葉集追攷 井上通泰著 東京 岩波書店 1938 358p 23cm
<911.12-I442m3>

万葉集の新研究 久松潜一著 東京 至文堂 1925 444p 図版表 19cm
<911.12-H578m5>

万葉集檜嬢手 橘守部著 東京 アララギ発行所 1916 325p 23cm
アララギ特別増刊号 巻末に「高松宮殿下御誕辰当日以下賜酒饌料購之以為
記念 弥富破摩雄」とあり <911.123-Ta943m2>

万葉集論考 辰巳利文編 東京 素人社 1932 334p 23cm
雑誌「奈良文化」に掲載された山田孝雄等の論文を加筆編さんしたもの
<911.12-Ta958m>

万葉評釈 長井金風著 東京 古今文学会 1900 166p 19cm
古今文学臨時増刊第9号 〈KG33-26〉

—平安時代—

王朝和歌集の研究 松田武夫著 東京 巖松堂書店 1936 278p 図版 23cm
〈911.13-M274o〉

歌仙家集 第1,2 [東京] 歌書刊行会 1909 2冊 23cm 和装
内容:第1 柿本集.躬恒集.素性集.猿丸大夫集.家持集.業平集.兼輔集
第2 敦忠集.公忠集.斎宮集.敏行集.宗于集.清正集.興風集.是則集.小大君集.能
宣集.兼盛集 各家集についての解題あり
巻末に「四十二年三月編者寄贈」とあり 〈911.137-Ka525k〉

金葉和歌集 巻第1-10 [源俊賴奉勅撰] 井上通泰校訂 [東京] [歌書刊行
会] [1909] 113丁 23cm 和装
題簽には「校訂金葉集」とあり 印記:浜雄蔵書 巻末に「明治四十二年十
二月十五日寄贈」とあり 〈911.1355-k-I〉

古今集遠鏡 6巻 本居宣長著 [名古屋] 片野東四郎 1875 6冊 18cm
和装
印記:浜雄蔵書 〈911.1351-M893k-k〉

古今和歌集 藤村作編校 東京 至文堂 1930 7版 264p 図版表 23cm
〈911.1351-k-H〉

古今和歌集 20巻 紀貫之等奉勅撰 大阪 桜園書院 [明治年間] 2冊
26cm 和装 〈911.1351-k-K〉

古今和歌集 20巻 紀貫之等奉勅撰 東京 育徳財団 1928 3冊(解説共)
25cm 和装
尊経閣叢刊 前田家蔵伝藤原清輔草稿本の影印 綴葉(解説 大和綴)
〈911.1351-k-Ki〉

古今和歌集新釈 巻第1-14 藤井高尚著 東京 歌書刊行会 1911 4冊 図

版 23cm 和装

印記:浜雄蔵書

〈911.1351-H915k〉

後撰和歌集 20巻 東京 育徳財団 1936 3冊(合刻,附共) 27cm 和装

尊経閣叢刊 前田家蔵浄弁自筆本のコロタイプ版 綴葉 〈911.1352-g-i〉

後撰和歌集新抄 巻第1-20 中山美石著 東京 歌書刊行会 1910-1912

6冊 23cm 和装

題簽には「後撰集新抄」とあり 第5-6冊巻第11-14を欠く 巻17,18は原欠

印記:浜雄蔵書

〈911.1352-N551g〉

詞花和歌集 [藤原顕輔奉勅撰] 井上通泰校訂 [東京] 歌書刊行会 1909

69丁 23cm 和装

題簽は「校訂詞花集」 印記:浜雄蔵書 巻末に「明治四十二年十二月五日寄

贈」とあり

〈911.1356-s〉

八代集抄 北村季吟著 東京 六合館 1902 2冊 20cm

印記:弥富浜雄蔵書

〈911.135-Ki295h〉

八代列聖御集 久曾神昇編著 東京 文明社 1940 173p 図版 23cm

奥付に「贈呈」の印あり

〈911.13-Ky999h〉

一鎌倉時代一

校本風葉和歌集 中野莊次著 京都 贅精社 1933 613p 23cm

〈623-190 イ〉

新古今和歌集 20巻 佐伯常磨校註 東京 国民図書 1929 279p 23cm

〈911.145-s-S〉

新古今和歌集 20巻 [源通具等奉勅撰] 東京 育徳財団 1930 5冊(解説共) 23cm 和装

尊経閣叢刊 前田家蔵伝二条為親筆本の影印 綴葉(解説 大和綴) 「贈呈育徳財団」の札あり

〈911.145-s-M〉

—江戸時代—

安藤野鴈集 渡辺刀水編 東京 上田泰文堂 1934 198,78,4p 図版 19cm
巻末に「贈呈還暦記念 昭和九年甲戌 渡辺金造 埼玉県浦和市本太一八二」
の貼紙(刷)あり (911.158-A495a-W)

小門のしほひ 2巻 八田知紀撰 岐阜 三浦源助 [明治年間] 2冊 18cm
和装 (911.157-H336o-m)

荷田春満歌集 上,下巻 羽倉信真編 大阪 淡心洞 1936 2冊 図版 24cm
和装
荷田春満二百年記念出版 書き入れあり 巻首に「東羽倉荷田系譜」「荷田
春満大人年譜」を付す 巻頭に「謹呈 羽倉信真」の貼紙(刷)あり
(911.158-Ka144k)

近世和歌史 佐佐木信綱著 東京 博文館 1923 428p 23cm
(911.15-Sa682k)

桂園秘稿 香川景樹著 井上通泰校訂 青山霞村編 京都 からすき社 1930
452p 図版 20cm (911.157-Ka159k)

しのぶの露 八田知紀作 海上胤平編 東京 文学書院 1904 37丁 20cm
和装
書題簽は「八田知紀歌集評論」活版 巻頭に「胤平翁より贈与」とあり
(911.152-H336Us)

殉難草 青雲閣兼文(城兼文)輯 皇都 近江屋卯兵衛等 1869 2冊 18cm
和装
第2冊題「殉難後草」印記:福氏図書,浜雄蔵書 (911.157-Z53z)

殉難草 青雲閣兼文(城兼文)輯 京都 田中治兵衛 1869 4冊 18cm 和装
印記:烏江文庫,やとみ (911.157-Z53z-t)

南天荘蔵幅写真帖 井上通泰編 東京 日本工芸社 1921 図版34丁 26cm
和装 編者著述の万葉集新考第二帙完成記念 (911.152-I442n)

二女和歌集 大田垣蓮月(蓮月尼),高畠式部詠 京都 綿屋三郎兵衛[ほか]
1868 15丁 18cm 和装

題簽,扉は「蓮月式部二女和歌集」 共同刊行:堺屋仁兵衛 印記:やとみ
(911.158-R18n-T)

平野国臣歌集 平野国臣著 浪華 柏原屋武助 1869 16丁 18cm 和装
扉は「平野国臣遺歌」 書き入れあり 印記:小林楓樹園蔵書印,浜雄蔵書

(911.158-H494h)

本間素当歌集 宇野東風編 福岡 藤井操 1934 118p 23cm

謄写版 弥富破魔雄宛藤井操(本間素当の曾孫)書簡2通を付す (KG244-41)

陽春集 細川斉護著 池辺義象,池田末雄編 東京 吉川半七 1903 166,68p
図版 22cm

印記:賓水文庫 (911.158-H718y-I)

蓮月尼全集 村上素道編 京都 蓮月尼全集頒布会 1927 1冊 23cm

(911.157-R18r-M)

—現代—

秋屋集 2編 本居豊穎著 東京 本居豊穎 1902-1904 4冊 26cm 和装

(911.168-M893a)

落合直文集 東京 明治書院 1927 641p 図版 20cm (911.168-O888o)

桂露集 福武勇次郎編 石和町(山梨県) 福武勇次郎 1914 28,31丁 図版
24cm 和装

活版 卷末に「福武氏寄贈」とあり (911.167-H819k)

彩園遺稿 羽鳥春隆翁家集 羽鳥春隆著 熱田町(愛知県) 小貝講三郎 1899
44丁 27cm 和装

鑑古室蔵板 印記:臣印辰雄,枢卿氏 (911.168-H333s)

たつかね集 3巻 高崎正風著 名古屋 中央歌道会 1926 3冊 27cm
和装

高崎家蔵版 発行者一徳会 (911.168-Ta379t)

東京大家十四家集評論 上巻 海上胤平編 晩成堂 明治刊 69丁 19cm
和装

明治17年の序あり 東京大家十四家集は平井元満編 (911.168-U576t)

南天荘集 井上通泰翁歌集 井上通泰著 柳田国男編 東京 三国書房 1943
570p(附共) 22cm

巻頭に「謹呈 柳田国男」の貼紙(刷)あり (911.168-I442n-Y)

塙忠雄集 塙忠雄著 東京 斎藤茂三郎 1925 41丁 24cm 和装 活版
(911.168-H175h)

冬道翁歌集 2巻 間島冬道著 東京 間島弟彦 1910 2冊 27cm 和装
(911.168-M443h)

御垣の下草 後編 税所敦子著 東京 吉川半七 1903 2冊 27cm 和装
印記:浜雄蔵書 巻末に「明治三十六年九月師高崎翁恵与 浜雄」とあり
(911.168-Sa214m)

明治天皇御集 上,中,下 宮内省明治天皇御集臨時編纂部編 東京 文部省
1922 3冊 27cm 和装

井上通泰述「明治天皇御集編纂に就て」を付す 大和綴

巻末に「大正十一年七月七日摂政宮殿下北海道御巡啓の御途上青森湾頭の御
召艦日向ニ於て拝謁之節賜はりし下賜金の一部を以て之を購ひ以て記念と為
す 同十二月十五日 弥富破摩雄」とあり 書き入れあり

(911.168-M448m)

縦屋全集 5巻 坂正臣著 東京 阪匡身 1932 5冊 23cm
(911.168-B55m)

柳の露 2巻 小池道子著 東京 吉川半七 1896 2冊 27cm 和装
(911.168-Ko531y)

【連歌】

知連抄 二条良基著 東京 古典保存会 1932 26丁 32cm 和装
宮内省図書寮蔵宝徳4年写梵灯連譚(梵灯庵詠)合写本の影印 題簽原表紙
「知連抄并梵灯連譚」 解説:橋本進吉 (911.2-N872t2)

連俳史論 佐々政一著 東京 天来書房 1928 401p 23cm

〈911.2-Sa747r2-II〉

【俳諧】

三句索引俳句大観 佐々政一編 東京 明治書院 1916 762p 20cm

〈911.3039-Sa747s-II〉

【歌謡】

今様歌 2編 井上通泰著 東京 石野観山 1936-1937 8冊 23cm 和装
活版 第4集巻末に「贈呈」の貼紙あり 第5集巻末に「昭和十一十二到来」とあり
〈911.68-I442i〉

上代歌謡の研究 安田喜代門著 東京 中文館書店 1931 405p 23cm

〈911.6-Y579z〉

【戯曲】

松浦之能 世阿弥著 東京 古典保存会 1928 8丁(解説共) 32cm 和装
観世左近蔵応永34年世阿弥自筆本の影印 紙背仮名暦応永34年の影印を附す
解説:山田孝雄
〈912.3-Se111m〉

【小説・物語】

打聞集 東京 古典保存会 1927 30丁(解説共) 32cm 和装

天承年間写本の影印 紙背文書の影印を附す 解説:橋本進吉

〈913.38-U879〉

落窪物語大成 中村秋香著 西巢鴨町(東京府) 成蹊学園出版部 1923 2版
484p 23cm
〈913.35-N357o〉

源氏物語の新研究 手塚昇著 東京 至文堂 1926 424p 20cm

〈913.36-Te218g〉

こけ衣 4巻 東京 育徳財団 1939 5冊(解説共) 24cm 和装

尊経閣叢刊 書名は題簽による 前田家蔵写本の影印 綴葉

〈913.41-Ko544〉

将門記 東京 古典保存会 1924 30丁(解説共) 32cm 和装
真福寺蔵承德写本の影印 解説:山田孝雄 (913.39-Sy957-k)

寢覚 3巻 東京 育徳財団 1933 4冊(解説共) 23cm 和装
尊経閣叢刊 影印 通称「夜半の寢覚」伝菅原孝標女作 (913.382-n)

尾州家河内本源氏物語開題 尾張徳川黎明会編 東京 尾張徳川黎明会 1935
414p 図版6枚 23cm (913.36-O947b-II)

大和物語 東京 育徳財団 1936 2冊(解説共) 23cm 和装
尊経閣叢刊 前田家蔵藤原為家筆本の影印 綴葉 箱入「贈呈侯爵前田家
育徳財団」の札あり (913.33-y)

【随筆・小品・評論】

異本つれつれ草 吉田兼好著 吉沢義則[校] 東京 立命館出版部 1931
150p 図版 23cm

底本:久原文庫蔵嵯峨本 卷末に「昭和六年十一月七日訪吉沢博士於修学院
村之邸席上見贈 賓水生」とあり (914.43-i-Y)

檀園文集 中島広足著 東京 中島惟一 1893 229p 21cm
卷末に「武田蔵書」「明治三十九年八月武田氏寄贈 弥富」とあり
(KG294-13)

曲亭遺稿 滝沢馬琴著 東京 国書刊行会 1911 524p 23cm
国書刊行会刊行書 (914.5-Ta624k-II)

江談抄 大江匡房著 東京 古典保存会 1930 17丁(解説共) 32cm 和装
高山寺旧蔵古写本零巻の影印 解説:橋本進吉 (914.3-O236g)

十訓抄詳解 石橋尚宝著 校訂版 東京 明治書院 1927 579p 23cm
(914.49-I531z-(t))

随縁集 2巻 伊達千広著 東京 坂上半七 1894 3冊 23cm 和装

- 陸奥家蔵版 印記:やとみ 封筒「(表書)京都市右京区西京極中町二五 長福寺 中川知空様 親展 (裏書)千葉県館山市館山五八〇おやしき 弥富破摩雄」を付す (914.5-D34z)
- 醒雪遺稿** 佐々醒雪著 佐々政男編 東京 明治書院 1918 834p 図版 23cm
卷末に弥富宛森下松衛書簡を付す (914.6-Sa747s-S)
- 南天莊雜筆** 井上通泰著 東京 春陽堂 1930 507p 図版 19 枚 23cm
(914.6-I442n)
- 南天莊次筆** 井上通泰著 東京 弘文莊 1936 490p(附共) 図版 20 枚 23cm
(914.6-I442n2)
- 萩之家遺稿** 落合直文著 東京 落合直幸 1905 4 版 734p 図版 20cm
(914.6-O888h)
- 百家説林 10 卷** 今泉定介, 島山健共編 東京 吉川半七 1890-1892 10 冊 22cm
印記:波満雄 (914.5-H997-I)
- 方丈記** 鴨長明著 東京 育徳財団 1938 2 冊(解説共) 15 × 15cm 和装
尊経閣叢刊 前田家蔵古写本の影印 綴葉 箱入 「贈呈侯爵前田家育徳財団」の札あり (914.42-h-i)
- 方丈記諸抄大成 諸本校異** 吉沢義則編 東京 立命館出版部 1933 122p 図版 23cm
冠称・標題紙・表紙には校異とあり (914.42-Y956h)
- 枕草子** 清少納言著 東京 育徳財団 1927 6 冊(附共) 24cm 和装
尊経閣叢刊 前田家本枕草子のコロタイプ版 綴葉 附:四季物語歟之田ノ書 (堺本系統枕草子残欠本のコロタイプ版原本前田家蔵). 前田本枕草子解説 (活版 大和綴 22cm) (914.32-m-(s))
- まくらの草紙 前田本** 清少納言著 東京 育徳財団 1927 582p(附共) 図

版 24cm 尊経閣叢刊 〈914.32-m〉

枕草子春曙抄 3巻 清少納言著 北村季吟抄 鈴木弘恭訂正増補 東京 青山堂書房 1901 10 版 142p 図版 23cm

印記:弥富,弥富浜雄蔵書 〈914.32-m3-KS(th)〉

枕草紙通釈 武藤元信著 東京 有朋堂書店 1911 2冊 図版 23cm

印記:浜雄蔵書,はまを 〈914.3-M993m-II〉

真珠白玉 小野利教編 大阪 小野和正堂 1925 48丁 図版 23cm 和装

みをつくし記念号附録 活版 印記:やとみ 〈914.5-O737m〉

洛東芭蕉庵再興記 谷口蕪村著 京都 夜半会 1932 6丁 24cm 和装

蕪村自筆本の複製 題簽には「芭蕉庵再興記」とあり 卷末に「藤井紫影博士寄贈」とあり 〈914.5-Ta864r〉

【日記・紀行】

奥の細道古註 荻原井泉水編 東京 育英書院 1936 201p 図版 13枚 23cm

芭蕉の原文に「奥細道菅菰抄」(簑笠庵梨一)「奥細道通解」(馬場錦江)「鼈頭奥之細道」(春星堂鶯宿)を併せ録す 卷頭に「乞御審査」の朱印あり

〈915.5-M375O2o〉

奥の細道新釈 三浦圭三著 東京 有精堂出版部 1936 258p 地図 20cm

三浦圭三の名刺を付す 〈915.5-M375Mo〉

奥の細道の新研究 詳解口訳 大藪虎亮著 東京 研精堂 1926 340p 図版 19cm

〈915.5-M375Oo〉

神能御蔭の日記 上,下 藤井高尚著 大阪 桜園書院 [19—] 2冊 26cm 和装

書き入れあり 印記:浜雄蔵書 〈915.5-H915k〉

白雲日記 2巻 八田知紀著 名古屋 永楽屋東四郎等 1869 跋 2冊
18cm 和装 〈915.5-H336s〉

土佐日記 [紀貫之著] 東京 育徳財団 1928 2冊(解説共) 16×16cm
和装
尊経閣叢刊 前田家蔵伝藤原定家自筆本の影印 綴葉 箱入 印記:浜雄蔵
書 〈915.32-t-i〉

土佐日記創見論駁 的場健著 刊 7丁 27cm 和装
書名は書題簽による 序文は補写 朱墨套印 朱文は頼山陽の批評 稿本の
影印 弥富浜雄の書き入れ多 最楽軒蔵版 〈915.32-Ka159Mt〉

南山踏雲録 伴林光平著 京 村上勘兵衛 1868 44丁 18cm 和装
題簽および見返し「籠中追記」の冠称あり 印記:木庭蔵,木庭,荒木蔵書
〈915.5-B61n〉

【全集・撰集】

国文学新選 久松潜一,野村宗朔,佐山济共編 東京 武蔵野書院 1935 2版
407p 20cm 〈918-H578k〉

蜀山人全集 5巻 大田南畝著 東京 吉川弘文館 1907-1908 5冊 23cm
背,奥附等に新百家説林 蜀山人全集とあり 〈918.5-O846s-III〉

歴代国文学選 鴻巣盛広,次田潤,栗原武一郎共編 東京 裳華房 1929 443p
23cm 〈918-Ko647r〉

【日本漢詩文】

春樵先生遺稿 2巻附録1巻 琴希声(梅辻春樵)著 琴更張(梅辻秋漁)輯 大
阪 梅辻秋漁,田中達三郎等(発売) 1886 2冊 23cm 和装
題簽書名:古桐余韻集 扉書名:古桐余響 映入 〈W131-50〉

殉難草集 2巻 刊 2冊 18cm 和装
木活字版 印記:賓水珍藏 (919.5-Z99)

象山先生詩鈔 2巻 佐久間象山著 北沢正誠編 東京 子安俊 1878 2冊
20cm 和装
活版 卷末に「明治四十二年十二月十七購 舟山」「大正十二年正月於名古屋市其中堂書肆購焉 弥富生」とあり (919.5-Sa536s-K)

泰山集 49巻 谷重遠著 東京 谷干城 1910 5冊 23cm 和装
活版 弥富破摩雄(弘前市富田町官舎)宛関田駒吉(世田谷区若林町廿四)の書簡1通を付す (919.5-Ta856s)

大統歌俗解 2巻 塩谷正弘(宕陰)著 井上不鳴註 京都 松井栄助等 1872
2冊 22cm 和装
印記:山口県土族熊毛郡長島藤井深見,山口県下土族藤井深見花城,周防熊毛長島藤井挑舎文庫,やとみ (919.5-Si529d-I)

東岳文抄 4巻 石幡貞著 東京 石橋富子 1910 4冊 24cm 和装
卷頭に「昭和十三寄贈 弥富」とあり (919.6-I573t)

日本詩紀 市河世寧(寛斎)編 東京 国書刊行会 1911 470p 23cm
国書刊行会刊行書 (919.3-I746n-II)

中国文学

支那文学史 古城貞吉著 訂正版 東京 富山房[ほか] 1902 2版 585p
23cm
共同刊行:育英舎 (920.2-Ko731s-(t))

瑠玉集 巻第12,14 東京 古典保存会 1933 2冊 32cm 和装
真福寺蔵天平19写本の影印 解説:山田孝雄 (924-Ty991)

文鏡秘府論 6卷 空海著 遍照金剛撰 京都 永田調兵衛 [明治年間] 3冊 25cm 和装
印記:浜雄蔵書 <921.4-Ku779b-n>

文集 卷3-4 白居易著 東京 古典保存会 1927-1929 2冊 32cm 和装
新楽府 藤原茂明嘉承2年写 天永4年訓点本の影印 解説:橋本進吉
<921.4-H134m>

遊仙窟 張文成鶯作 東京 古典保存会 1927 40丁(解説共) 32cm 和装
醍醐寺蔵 康永3年写本の影印 解説:山田孝雄 <923-Ty948y>

書名索引

- 【ア】
- 県居翁自筆歌稿影写 ……65
 県居雑録補抄 ……79
 秋の野つかせ ……53
 秋屋集 ……118
 秋のやまふみ ……82
 秋萩帖考 ……102
 秋山翁家集 ……65
 赤穂義士読本 ……92
 赤穂義人纂書 ……92
 足利学校事蹟考 ……100
 足代弘訓説 ……42
 飛鳥井秘伝集 ……48
 飛鳥井雅章卿聞書 ……48
 あすか風 ……65
 東路の記 ……82
 あそ山のあらひのあけつらひ ……27
 阿部正弘事蹟：日本開国起原史 ……92
 雨滝紀行 ……85
 海人のかる藻 ……65
 蟹乃久具都 ……48
 あまのくゝつ ……79
 雨夜物語たみことば ……77
 天の真はしら ……27
 亜墨利加国より差上候書翰和解 ……32
 亜米利加使節対話写 ……32
 亜米利加使節申立趣 ……32
 綾錦 ……76
 あやぬの ……79
 あやはとり ……42
- あゆひ抄 ……42
 安藤野鷹集 ……117
 案内者 ……33
- 【イ】
- 伊かほの道ゆきぶり ……79
 いせの家つと ……48
 いせものかたり ……77
 いせ物語真名本の事 ……79
 いそのかみ ……45
 磯の洲崎 ……44
 いなほの風 ……42
 井上通泰翁歌集 ……119
 異聞集 ……33
 異本つれつれ草 ……121
 異本天祖都城弁々 → 天祖都城弁々
 異本方丈記 ……80
 今様歌 ……120
 色葉字類抄 ……104
 色葉和歌集 → 和歌色葉集
 色目 ……33
 陰隲文 → 通俗陰隲文
- 【ウ】
- 宇家良我波奈 ……66
 うすきり ……82
 歌城歌集 ……66
 歌詞遠鏡 ……105
 うた日記 ……48
 歌迺大意 ……48

歌袋49
 打聞集120
 うつしみのなやみ28
 うつせかひ66
 空物語玉琴78
 宇奈為乃須左備49
 宇合称呼考80
 浦のしほ貝66
 浦乃しるべ82
 雲錦翁家集 → 雲錦集
 雲錦集66
 雲上詞心伝集49
 雲上明覽大全35

【エ】

詠歌眼目53
 詠歌根本49
 詠譚題53
 詠歌大概49
 詠歌大概抄55
 詠歌大本秘訣49
 詠歌本紀49
 永言格49
 詠五十首和哥63
 詠述懷百首63
 詠草83
 詠百首和哥 (慈円)63
 詠百首和哥 (藤原家隆)63
 詠百首和哥 (藤原定家)63
 詠百首和哥 (冷泉為広)63
 詠品草木抄38
 詠富士山百首和歌66

絵入和歌奥義抄 → 和歌奥義抄
 蝦夷俗見聞雑記 → 北海隨筆
 沿革考証 附・略説94
 延喜式神名帳90
 延喜式雑染試色 → 延喜縫殿寮式雑染色
 延喜式内染鑑33
 延喜縫殿寮式雑染色39
 円珠菴雑記42
 遠所御抄53

【オ】

鶯蛙集75
 嚶々筆語80
 王羲之彙帖大観102
 奥義抄47
 王朝和歌集の研究115
 欧米教育雑感100
 近江人物志96
 淡海僧海量隨筆中抜書49
 近江輿地志略98
 大宇佐郡史論92
 大江門に行をりの道すからの長歌
66
 大江戸倭歌集66
 大幣67
 奥の細道古註123
 奥の細道新釈123
 奥の細道の新研究123
 小倉山荘色紙和歌抄55
 御定書百ヶ条99
 落合直文集118

落窪物語大成	120	檀園長歌集	67
落葉の錦	27	檀園文集	67,80,121
小門のしほひ	117	かしのくち葉	80,81
		かしのしつ枝	81
【カ】		梶の葉	67
海外異話	36	歌神考	110
改正増補諸家知譜拙記	35	哥仙家集	58
概説日本文学史潮	108	歌仙家集	115
懐風藻	86	歌仙二葉抄	58
海防愚存	34	歌仙部類抄：女房三十六人歌仙	58
戒律伝來記	90	荷田春満歌集	117
海量隨筆抄 → 淡海僧海量隨筆中抜書		荷田東磨伝并系譜	27
歌苑連署事書	50	荷田在満家歌合 → 十二番歌合	
歌学指要	50	かた糸	42
歌学文庫	110	歌体約言	50
歌格類選	53	荷田大人創学校啓	27
歌学論叢	111	蚊田大人御風五十算詩歌	27
我観熊本教育の変遷	100	荷田全集	88
歌経標式	47	活語雑話	43
学問ノスゝメ	100	活語捷徑操機	43
神楽歌入綾	77	活語山口栞 → 山口栞	
神楽催馬楽歌入文	77	甲子夜話	87
蔭ふむ路	42	甲子夜話続篇	87
蔭ふむ路 → 詞八衢補遺		哥道垣根の梅	53
雅言類聚	41	楫取魚彦集	67
雅語訳解	41	仮字考	40
かさし抄	42	仮字拾要	41
かさねのいろめ	37	仮字遣近道（三条西実条）	40
檀園雜録	80	仮名遣近道（一条兼良）	40
檀園集	67,80	仮名遣近道之事	67
檀園集浪風記 → 樺島浪風記		仮名遣摘要	44
檀園隨筆	80	樺嶋浪風記	83

頭椎剣	28	狂歌人名録	76
歌文概要	43	京極黃門庭訓抄	47
上野歌解 → 万葉集中上野国歌		行歴抄	90
神と神を祭る者との文学	109	曲亭遺稿	121
神能御蔭の日記	123	馭戎問答	31
賀茂翁家集	85	清輔奥義抄 → 奥義抄	
賀茂真淵全集	88	清輔雜談集	50
賀茂真淵と本居宣長	88	清輔袋草紙 → 袋草紙	
烏丸とのより三条殿息女へつかはさ る、御消息	78	拳白集	85
烏丸資慶口伝	67	清原雄風家集	67
からものかたり	86	金海山詣記	83
唐物語提要	86	金槐和歌集	62
哥林雑話集	50	琴歌譜	103
河上彦斎	97	近世国語学史	103
感詠一貫	112	近世三十六名家略伝	67
菅家遺誠	30	近世殉国一人一首伝	96
漢字音の系統	104	近世生活と国文学	108
冠辞考	45	近世名家書画談	101
漢書	95	近世和歌史	117
含雪山県公遺稿	92	近代秀歌	47,78
漢文典	107	近代正説碎玉話	35
漢訳日本口語文典	105	近代風躰抄	47
紀記歌集	55	近代名家著述目録	26
		禁中案内者 → 案内者	
		禁中年中行事 → 案内者	
		近葉菅根集	68
		金葉和歌集	115
		近来風体	50
【キ】		【ク】	
菊説	38	愚管抄新選	92
橘黄三筆 → 詠品草木抄		くさの露	79
きとさとの差別	40	公事根源	33
紀貫之家集 → 貫之集			
義門法師追悼歌集 → 白雪楼懐旧和歌 九州道の記	83		

句題和歌58
 久保之取蛇尾50
 雲のころも83
 呉竹集48
 黒川真頼全集87
 黒沢翁満小談27
 君台観左右帳記101

【ケ】

桂園一枝68
 桂園一枝拾遺68
 桂園秘稿117
 契沖家集68
 契沖全集88
 契沖追悼詩歌集68
 瓊浦集68
 桂明抄50
 桂露集118
 闕疑抄78
 結題百首55
 兼好法師家集62
 言語に映じたる原人の思想106
 源語秘訣78
 源三位頼政家集62
 源氏講尺の聞書覚書の写78
 玄旨尊翁御詠64
 源氏男女装束抄78
 源氏男女装束抄後附78
 源氏目案78
 源氏物語78
 源氏物語系図78
 源氏物語湖月抄78

源氏物語忍草78
 源氏物語の新研究120
 源氏物語引歌78
 源氏物語評釈 → 校正訳註源氏物語評
 釈
 幻住庵記83
 玄政歌 → 草山和歌集
 原日本考92

【コ】

校異首書土佐日記 → 土佐のにき
 耕雲口伝50
 弘化改元28
 弘化武鑑35
 孝経30
 皇室の制度典礼92
 高士伝35
 告志篇28
 校正音訓新刻文選正文 → 新刻文選正
 文音訓
 校正訳註源氏物語評釈78
 皇代記96
 江談抄121
 校註土佐日記 → 土佐のにき
 校訂職原鈔 → 職原鈔
 校訂増補五十音引勅撰作者部類111
 校訂月詣集附考60
 高等国文法105
 広日本文典105
 広日本文典別記105
 興風集81
 校本風葉和歌集116

校本物類称呼諸国方言索引	106	国文学史提綱	108
校本万葉集	113	国文学新選	124
古学小伝	88	こけ衣	120
古今哥集序考別記	58	古言梯標注	40
古今御伝前三十首 → 三十首和哥		古語拾遺	33
古今集仮字序真字序論	58	心の種	54
古今集三鳥三木弁	58	心のたね	112
古今集序考	58	古事記 → 訂正古訓古事記	
古今集撰緝考	58	古事記漢字索引	93
古今集遠鏡	59,115	古事記研究	93
古今和歌集	59,115	古事記上卷抄	93
古今和歌集新釈	115	古事記新講	93
古今和歌集正義	59	古史成文	30
古今和歌集遠鏡 → 古今集遠鏡		越部禅尼消息	76
古今和歌秘伝	47	五十音弁誤	80
古今和歌六帖	59	五十四番歌合	75
国学者研究	89	御成敗式目	100
国学論纂	110	後撰和歌集	59,116
国語学史概説	103	後撰和謡集	59
国語国文研究雑誌索引	109	後撰和歌集新抄	116
国語国文の研究	104	国歌大観	112
国語史概説	103	国歌の胎生及び発達	111
国語の語根と其の分類	104	国歌八論	50,51
国史大系	92	国歌八論斥非	50,51
国史拔萃	28	国歌八論評	51
国書解題	87	後鳥羽院御百首和哥	63
国風発蒙	81	琴後集	85
国文学研究叢書	108,110	詞通路拔書	43
国文学史概説	108	言葉の研究と言葉の教授	103
国文学史概論	108	詞の玉緒	105
国文学史綱	108	詞玉緒補遺 → 手引の糸	
国文学史十講	108	詞のやちくさ	43

詞八衢	43
詞八衢補遺：一名蔭ふむ路	43
詞八衢補翼	43
ことわりにたかへる詞つかひくさく さ	44
後花園院御消息	76
古筆名葉集	39
古風三昧考	51
古文孝経	89
古葉略類聚鈔	113
古律書殘篇	100
渾蓋弁言 → 仏国曆象弁妄	
金剛波若経集驗記	91
近藤光輔本居大平歌問答	51
【サ】	
彩園遺稿	118
西海道風土記逸文新考	98
碎玉話 → 近代正説碎玉話	
采藻編	68
斎藤問答	28
催馬楽抄	103
催馬楽譜入文	77
齐明紀童謡考	56
齐明紀童謡考後按	56
祭文例	31
西遊記	84
佐烏慶志之考	39
嵯峨紀行	84
佐嘉日記	84
前長門守時朝入京田舎打聞集	62
酒之古名区志考	40

狭衣系図	78
狭衣物語目録并年序	78
さゝくり	69
さゝくり → ぬさの追風	
さし出の磯	44
左大将家百首歌合	75
さつきの雨	64
雑記目録	28
雑々記	41
雑問答考	33
さやさや草紙	81
亮々草紙 → さやさや草紙	
小夜しぐれ	45
残桜記	33
山家和歌集	64
三玉抄 → 三玉挑事抄	
三玉挑事抄	64
三句索引俳句大観	120
参考伊勢物語	79
三十首和哥：寛文四年二月古今御伝 授前	69
纂輯御系図	96
三十番歌合	75
三十六家集略伝 → 近世三十六名家略 伝	
三体和歌	55
三代和歌集	59
三哲小伝	28
散木弃歌集標註	59
山陽詩鈔	86

【シ】	
塩尻	87
詞花和歌集	116
史記	95
色紙夜鶴抄	39
字鏡集	104
時雨日記	29
辞源	107
事実文編	96
治承題百首	63
四条のやとり	69
四条房口伝	47
史籍雜纂	88
史籍年表	93
自撰檀園歌集	67
七体七百首	69
十訓抄詳解	121
支那史要	95
級長戸風	28
信濃漫録 → 槻乃落葉信濃漫録	
信濃漫筆 → 槻乃落葉信濃漫録	
支那文学史	125
しのすだれ	69,70
しのふくさ	70
しのぶの露	117
清水谷二卿歌集	70
持明院殿御家伝	39
积万葉集付録	56
拾遺愚草	64
拾遺愚草貝外雑歌	64
拾遺和歌集	59
集外三十六歌仙	64
拾芥抄	26
秀歌体大略	49
秀歌之体大略	55
拾玉集	64
袖中抄	48
修訂建武年中行事註解	93
十二番歌合：寛保元年八月於荷田在 満家	75
秋風抄	62
衆妙集	65
樹下集	60
首註陵墓一隅抄	96
出定後語	31
出定笑語	32
春霞集	65
春秋経伝集解	89
春樹顯秘抄	44
春樵先生遺稿	124
俊成卿女文	53
順徳院御百首和哥	63
殉難草	117
殉難草集	125
硝煙彈雨	94
莊園目録	93
上宮聖徳法王帝説	96
衝口発	33
上古嫁娶弁	38
上古嫁娶弁附録	38
招魂帖	35
象山先生詩鈔	125
詔書案：明治2年	37
消息文例	45

上代歌謡の研究……………	120	新刻文選正文音訓……………	86
上代国文学の研究……………	108	新三玉和歌集類題……………	70
上代日本文学史……………	108	秦山集……………	125
上代日本文学の研究……………	109	新修高等国文典……………	105
上代文学の研究……………	109	真珠の船 → 久保之取蛇尾	
勝地吐懷篇……………	55	新撰字鏡……………	41
章堂翁家集……………	70	新撰姓氏録抄録……………	97
章堂家集補遺……………	70	新撰貫之髓腦 → 新撰和歌集	
正風鉢抄……………	47	新撰和歌集……………	60
尚平説語格……………	44	神代紀葦牙……………	34
将門記……………	121	神代系図：古史徵一之卷附録……………	34
書簡文講話及文範……………	106	新体国文学史要……………	109
職原鈔……………	37	新題林和歌集……………	70
蜀山人全集……………	124	神敵吉田兼俱謀計記……………	31
蝕字訓義考……………	40	神道叢説……………	90
諸家家業……………	34	神道名目類聚抄……………	90
諸家知譜拙記 → 改正増補諸家知譜拙記		神皇正統記……………	93
助辞本義一覽……………	105	新板改正弘化武鑑 → 弘化武鑑	
諸妙薬処方……………	38	新編纂図本朝尊卑分脈系譜雜類要集	
女流著作解題……………	109	尊卑分脈……………	97
白川百首……………	70	新論……………	28
白雲日記……………	124		
不知火考……………	36	【ス】	
新歌林良材集……………	54	随縁集……………	121
神器三種考……………	31	随筆……………	81
新講日本文学史……………	109	水府公献策……………	34
新古今集註 → 新古今和歌集聞書		須磨日記……………	84
新古今集もろかつら……………	62	寸松菴色紙……………	102
新古今和歌集……………	62,116		
新古今和歌集聞書……………	62	【セ】	
新古今和歌集抄 → 新古今和歌集聞書		井蛙抄……………	51
		正気歌俗解……………	28

清少納言枕草紙装束撮要抄 ……81
 醒雪遺稿 ……122
 勢陽五鈴遺響 ……98
 清話抄 ……51
 世俗諺文 ……101
 旋頭歌類聚 ……46
 撰古史之時祈願神等詞 ……34
 箋注倭名類聚抄 ……104

【ソ】

草庵集難注評駁 ……63
 蒼海詠藻 ……70
 宗祇口伝 ……51
 綜合国文学概説 ……109
 綜合新文学概論 ……107
 綜合日本文法講話 ……106
 草山和歌集 ……70
 雑談集 → 清輔雑談集
 増補一字名 ……39
 増補古言梯標注 → 古言梯標注
 草野集 ……71
 続耳底記 ……51
 曾丹集 → 曾禰好忠家集
 租調考 ……100
 曾禰好忠家集 ……60

【タ】

戴恩記 → 哥林雑話集
 大学三綱八条和歌 ……71
 大嘗会儀式具釈 ……93
 大嘗会便蒙 ……34
 代々集卷頭歌 ……53

大統歌俗解 ……125
 大唐三藏玄奘法師表啓 ……91
 大日本史 ……93
 大般若經音義 ……91
 大宝倭漢朗詠集 ……77
 鷹詞連歌 ……63
 鷹三百首 ……63
 鷹百首 ……63
 竹箒 ……71
 たち花の香 ……71
 橘の昔語 ……89
 橘守部全集 ……89
 手束杖 ……71
 たつかね集 ……118
 竜田考弁 ……98
 谷重遠垣守自筆稿本 ……31
 玉あられ ……45
 玉霰附論 ……45
 玉霰窓の小篠 ……45,106
 玉あられ論 ……45
 玉琴 → 空物語玉琴
 靈のゆくへ ……28
 短歌撰格 ……51
 短歌論攷 ……111
 短冊夜鶴抄 ……39

【チ】

竹園抄 ……51
 竹洞と梅逸 ……102
 千々廼屋集 ……71
 千鳥のあと ……54
 長歌詞珠衣 ……54

長歌撰格……………111
 珊瑚集……………125
 長秋詠藻……………64
 重宝記抜書 → 男重宝記抜書
 勅撰集外哥仙……………65
 散のこり……………79
 知連抄……………119

【ツ】

遂加……………53
 通俗陰騭文……………30
 槻乃落葉信濃漫録……………81
 月拾番歌合：天保9年5月……………75
 月詣集流布の本に脱たる歌ども……………60
 月詣倭歌集……………60
 都通……………72
 不繫舟……………81
 露霜抄 → 百人一首御講尺聞書
 貫之集……………60
 貫之髓脳 → 新撰和歌集

【テ】

定家卿消息……………76
 定家卿鷹三百首 → 鷹三百首
 帝紀攷……………93
 庭訓往來註……………37
 庭訓抄 → 庭訓往來註
 訂正出雲風土記……………98
 訂正古今集序……………60
 訂正古訓古事記……………94
 丁丑感旧録……………94
 摘英和歌集……………71

鉄翁禪師画談……………102
 手日記高野百首……………71
 手爾葉大概抄……………44
 手爾葉大概抄之抄……………44
 手引の糸……………44
 天字読法考……………80
 天正十年日記……………34
 天水抄……………76
 天祖都城弁々……………31
 天地妙法感応録……………32
 天朝佳節録……………101
 篆隸文体……………107

【ト】

独逸教育見聞記……………101
 東塢亭塾中聞書……………71
 東岳文抄……………125
 東京大家十四家集評論……………119
 東宮册立史……………94
 東国名勝志……………36
 東西遊記……………84
 当時詠歌打聞集……………52
 童子問答……………28
 頭書古今和歌集遠鏡 → 古今集遠鏡
 唐大和上東征伝……………91
 東遊記……………84
 童謡訓解并存疑……………77
 藤葉和譚集……………63
 樛之落葉……………71
 敏鎌……………29
 とこよぢの日記……………84
 土佐日記……………124

土佐日記創見論駁……………124
 土佐のにき……………84
 戸田茂睡手書影抄……………72
 とのつくり……………52
 とりかひの翁物語……………79
 鳥山楨書翰……………37
 とはすかたり……………82

【ナ】

内外詠史歌集……………112
 中島広定雑考……………82
 中島広足歌集……………72
 長瀬大人の阿蘇峯のあけつらひ文字
 見てしるせる詞……………27
 中臣祓……………31
 中院前内府通茂公口伝……………52
 なげきのしたつゆ……………29
 梨本集……………52
 楯乃落葉……………72
 難語考 → 山響冊子
 南山踏雲録……………124
 男重宝記抜書……………30
 南天荘歌話……………111
 南天荘雑筆……………122
 南天荘次筆……………122
 南天荘集……………119
 南天荘蔵幅写真帖……………117
 南天荘墨宝……………102
 男女二神考……………31
 南嶺子……………26

【ニ】

にひまなび……………56
 新まなび……………52
 新学考 → 新まなび
 二十五番歌合……………76
 廿五番歌合……………76
 二十四孝……………30
 二十番歌合……………76
 二条家二種之秘伝……………44
 二女和歌集……………118
 日月蝕を波衣といふ考 → 蝕字訓義考
 日月の蝕をはえといふ由……………40
 日本歌学史……………111
 日本歌学全書……………112
 日本紀竟宴歌註釈……………60
 日本紀竟宴和歌……………60,61
 日本紀竟宴和歌題……………34
 日本紀私記……………34
 日本金石年表……………94
 日本古代語音組織考解説……………104
 日本古典研究……………94
 日本語の根本的研究……………103
 日本詩歌の体系……………110
 日本詩紀……………125
 日本小説年表……………109
 日本書紀私記……………94
 日本書紀通釈……………94
 日本神道論……………90
 日本大文学史……………109
 日本通史……………94
 日本読史地図……………94
 日本文学辞典……………110

日本文学史	109
日本文学者年譜	110
日本文学小史	109
日本文法文章法大要	106
日本文法論	106
日本名山図会	102
乳井貢全集	88

【ヌ】

ぬさの追風	72
-------	----

【ネ】

寢覚	121
年々改正雲上明覧大全 → 雲上明覧大全	
年々随筆 → 随筆	

【ノ】

能書方	39
乃木院長記念録	97
野田忠肅集	72
後の歌かたり	52
後夢路日記	84
祝祠新講	90
法のえ	32

【ハ】

俳諧十論	77
芳賀矢一遺著	110
萩之家遺稿	122
萩屋翁殊音同帰	72
萩原広道消息	97
白雪楼懐旧和歌	72

白野問答書	34
八代集抄	116
八代列聖御集	116
羽鳥春隆翁家集	118
花鏡譚集	72
はなの雫	73
花のしたふし	84
塙忠雄集	119
浜のまさこ	54
浜松和歌会	73
波良比波良閑弁	44
播磨国風土記	98,99
播磨国風土記新考	99
播磨風土記	99
はるのかり → 者流乃可梨	
者流乃可梨：前西帰	84

【ヒ】

檜垣嫗家集補註	61
日影蔓考	56
碑碣法帖談	91
肥後医育史	101
肥後事蹟考証	34
肥後先哲偉蹟	96
肥後藩士上田久兵衛先生略伝並年譜	97
肥後文献叢書	88
尾州家河内本源氏物語開題	121
肥前風土記	99
肥前風土記新考	99
比那能歌語	45
秘府略	87

百首異見63
 百首一夜詠63
 百首和歌十三種63
 百人一首粹語63
 百人一首改観抄63
 百人一首御講尺聞書63
 百人一首抄64
 百人一首一夕話64
 百家説林122
 漂客奇談亥之助其余輩海外異話 → 海外異話
 標註曾丹集 → 曾禰好忠家集
 平野国臣歌集118
 平野国臣伝記及遺稿97

【フ】

服制の研究101
 袋草紙52
 武家百人一首73
 藤井高雅97
 藤川百首63
 藤のしなひ73
 武将感状記 → 近代正説碎玉話
 物外三好愛吉先生98
 仏国曆象弁妄38
 武伝・議奏・所司代補任37
 ふなぢのなやみ84
 夫木和歌集61
 冬道翁歌集119
 文学研究の方法論107
 文学原論107
 文鏡秘府論126

文芸百科全書107
 豊後風土記99
 文章撰格46

【ヘ】

平家物語竟宴和歌73
 弁征韓論37
 弁玉霰二論46
 弁玉あられ論脱漏45
 弁玉霰論評五条45

【ホ】

法皇公宴御会始78
 方丈記122
 方丈記諸抄大成122
 宝物集91
 慕京集65
 細川家系図書抜36
 細川玄旨聞書 → 幽斎尊翁聞書
 北海隨筆36
 法曹類林100
 本願寺誌要91
 本朝諸名家著述目録 → 近代名家著述目録
 本朝六国史95
 本朝列女伝拔萃35
 本間家系図27
 本間素当家集73,118

【マ】

末賀能比連29
 枕言葉46

枕詞燭明抄 → 枕言葉	
枕詞の研究と積義	106
まくらの草紙	122
枕草子	122
枕草子春曙抄	123
枕草子題号説	80
枕草紙通釈	123
真珠白玉	123
松浦之能	120
松のむら立 → いなはの風	
窓の小篠	46
真名伊勢物語	79
まなびのみちみち	29
真淵雑録	82
万葉格字引	113
万葉学論纂	113
万葉私抄	113
万葉集	56,113
万葉集佳調	56
万葉集佳調拾遺	56
万葉集緊要	113
万葉集元暦校本	57
万葉集考	114
万葉集古義	114
万葉集語法私論	114
万葉集雑攷	114
万葉集書目	57
万葉集新考	114
万葉集総索引	114
万葉集代匠記	114
万葉集中上野国歌	57
万葉集註釈	57

万葉集追攷	114
万葉集遠江歌考	57
万葉集の新研究	114
万葉集檜孀手	114
万葉集略解	57
万葉集論考	114
万葉評釈	115
万葉分類	57
万葉山常百首	57
万葉用字格	57

【ミ】

御垣の下草	119
微塵集	73
水江物語	79
光輔大平後撰集歌問答	61
美德山紀行	85
都日記	85
都手振	82
都名所図会	36
三世の光	32
未来記	55

【ム】

むかしの倂	61
麦の舎集	73
葎居後集	73
無言抄	76
武蔵野集	74
武蔵野集につきての小林歌城の尺牘 続	74
武者小路実陰公口義	52

【メ】	
名印部類	102
名家和歌集	74
明月記	95
明治大正文学美術人名辞書	110
明治天皇御集	119
明治天皇と立憲政治	99
名所三百首和詞：於内裏	64
名所不審相承歌	72
明道書	29
明良洪範	96
明倫歌集	55

【モ】

蒙古合戦絵詞書	34
蒙古寇紀	35
毛詩	30
申置候事共	29
孟子集註	89
茂睡考	74
本居宣長	89
本居宣長稿本全集	89
樅屋全集	119
文集	126

【ヤ】

夜雨菴集	74
訳文古事記	95
八雲口伝	47
八雲抄	47
八雲御抄 → 八雲抄	
野史	95
野州紀行	85

八十浦之玉	74
やつれ菴の日記	85
柳の露	119
山鹿語類	89
山鹿素行と津軽信政	98
山口栞	44
山崎闇斎と其門流	90
山路の露	78
倭歌諸説	46
やまところ	29
山跡古々呂 → やまところ	
大和物語	121
山響冊子	41

【ユ】

幽斎尊翁聞書	52
遊仙窟	126
雄風草堂印談	103
ゆきかひ	79
行孝君家集	74
夢路日記	85
由利公正	98

【ヨ】

幼学綱要	90
陽春集	118
陽春盧雜考	100
吉田兼俱謀計記 → 神敵吉田兼俱謀計記	
吉田松陰之殉国教育	101
夜舟物語	32
鎧着之卷并附考并義貞記	35

【ラ】
洛東芭蕉庵再興記……………123

【リ】
六経略説……………30
六臣註文選……………86
栗園酒十三番歌合……………75
葎園倭歌集……………74
了俊日記……………54
隣女晤言……………82

【ル】
類集雅言 → 雅言類聚
類聚名物考……………87
涙松集……………74
類題草野集 → 草野集
類題武蔵野集 → 武蔵野集
類題名家和歌集 → 名家和歌集

【レ】
靈巖洞物語……………99
冷斎夜話……………26
怜野集……………55
歴代国文学選……………124
歴木弁 → 佐烏庵志之考
蓮月尼全集……………118
連俳史論……………120

【ロ】
老子解義……………89
六家集……………64
六百番歌合 → 左大将家百首歌合

【ワ】
和歌伊勢海……………55
和歌色葉集……………47
和歌奥義抄……………53
和歌口伝……………53
和歌口伝雑抄……………53
和学弁……………29
和歌呉竹集 → 呉竹集
和歌講義録……………111
和歌極秘伝抄……………47
和哥極秘伝抄……………47
倭譚作式……………47
和歌さゝれ石……………75
和歌式……………47
和歌七体七百首 → 七体七百首
和歌七部之抄……………55
和歌史の研究……………111
和歌禪話……………112
和歌體十種……………112
和歌玉柏……………54
和歌庭訓抄……………53
和歌手習……………54
和歌童翫抄……………54
和歌浜のまさこ → 浜のまさこ
和歌秘伝口訣……………53
和歌秘伝鈔……………113
和歌ふるの山ふみ……………55
和哥八重垣……………55
和哥八十浦之玉 → 八十浦之玉
和歌用意条々……………53
和歌寄書……………62
和漢朗詠集……………77

和漢朗詠集 → 大宝倭漢朗詠集	わすれかたみ ……………82
倭訓栞 ……………41,104	倭名類聚鈔 ……………42
和字正濫鈔 ……………40	

著者索引

- 【ア】
- 会沢正志斎 ……………28
- 青木茂房 ……………29
- 青山霞村 ……………117
- 秋里籬島 ……………36
- 秋山光彪 ……………65
- 赤穂中学校義士研究部 ……………92
- 朝倉亀三 ……………109
- 浅茅庵 ……………51
- 足代弘訓 ……………29,42,43
- 飛鳥井雅章 ……………48,63
- 麻生磯次 ……………108
- 阿仏尼 ……………47
- 天野信景 ……………87
- 新井白石 ……………34
- 荒川忠元 ……………35
- 荒木田久老 ……………40,81,99
- 有賀長伯 ……………54,55
- 安西於菟 ……………101
- 安藤野鷹 ……………117
- 石橋尚宝 ……………121
- 石幡東岳 ……………125
- 石原正明 ……………64,81
- 伊津野絵直秀 ……………32
- 和泉真国 ……………29
- 板垣市蔵 ……………108
- 市岡猛彦 ……………62
- 市川鶴鳴 ……………29
- 市河寛斎 ……………125
- 一条兼良 ……………33,40,78
- 一如賢隆 ……………35
- 市村瓚次郎 ……………95
- 糸井善太郎 ……………114
- 伊藤慎吾 ……………103
- 伊東祐命 ……………75
- 稻荷神社 ……………88
- 井上文雄 ……………48,71
- 井上不鳴 ……………125
- 井上通泰 …… 97,98,99,102,111,114,
115,116,117,119,120,122
- 井上義胤 ……………42
- 井上頼圀 ……………87
- 今泉定介 ……………122
- 今川了俊 ……………54
- 入江昌喜 ……………50
- 岩城準太郎 ……………109
- 岩雲花香 ……………72
- 岩下貞融 ……………81
- 斎部広成 ……………33
- 【イ】
- 飯田季治 ……………113
- 飯田武郷 ……………94
- 飯田忠彦 ……………95
- 五十嵐力 ……………111
- 池田末雄 ……………118
- 池辺義象 ……………118
- 石川雅望 ……………82
- 石塚竜磨 ……………85

【ウ】

植木直一郎	92,94
上田瑚璉尼	84
植松茂	93
植松安	108
内柴御風	99
内山真弓	71
海上胤平	117,119
宇野東風	88,94,100,118
宇野廉太郎	68(書簡)
梅辻希璵	60
梅辻秋漁	124
梅辻春樵	124

【エ】

恵洪	26
江沢講修	28
慧亮	32
円珍	90

【オ】

桜園書院	95
王羲之	102
応其	76
淡海三船	91
大石真虎	64
大江千里	58
大江匡房	121
大国隆正	31,48,80
大島正健	104
大菅中養父	50,51
太田道灌	65

大田南畝	124
大塚直彦	113
大槻文彦	105
大中臣能宣	59
大藪虎亮	123
大和田建樹	109
岡田正美	106
岡田真澄	40
岡村覚太郎	27
荻原井泉水	123
奥田一夫	94
小国重年	54
尾崎雅嘉	64
落合直文	118,122
小野精一	92
小野利教	123
小野春雄	62
小林元梅	66
尾山篤二郎	111
尾張徳川黎明会	121

【カ】

海量	49
各務支考	77
香川景樹	52,59,63,68,117
香川景恒	84
柿下躬貫	47
学習院輔仁会	97
鶴仙	63
梶	67
荷田春満	27,56,88,117
荷田在満	34,50,51,93

加藤磯足	29,84
加藤美樹	77
加藤行虎	66
楫取魚彦	40,67
金沢庄三郎	106
金子健二	103
金子彦二郎	109
兼松蘆門	102
加茂重保	60
賀茂季鷹	41,66
鹿持雅澄	49,114
鴨長明	80,122
賀茂経春	31
賀茂真淵	33,45,56,57,58,65,75,79, 82,85,88,114
賀茂百樹	88
烏丸資慶	51,67
烏丸光栄	70
烏丸光広	53
唐橋君山	36
狩谷椽斎	104
川上広樹	100
河喜多真彦	63,67
川崎千虎	102
河島豊太郎	48(書簡)
河津啓太郎	109
河田巖	94
川田正激	100
河辺一也	74
川村寿庵	102
顔師古	95
観尊	71

簡野道明	89
------	----

【キ】

菊岡沾涼	76
岸本由豆流	42
喜撰	47
北尾政美	28
北里闌	103,104
北沢正誠	125
北畠親房	37,93
北村季吟	78,116,123
北村湖春	78
吉文字屋市兵衛 (3代目 1793没)	36
城戸千楯	29(書簡),55
衣川長秋	85
木下勝俊	85
木下幸文	81
紀貫之	59,60,84,102,115,124
木原盾臣	35
吉備津神社	97
木村定良	71
木村正辞	57,114
久曾神昇	116
堯孝	50
曲亭馬琴	121
清原雄風	55,67
義亮	45

【ク】

空海	126
熊谷直好	66

熊沢淡庵	35
倉野煌園	102
栗田土満	34
栗原武一郎	124
黒川真頼	87,96
黒澤翁満	73
黒沢石斎	35
黒田辰男	107

【ケ】

経済雑誌社	92
契沖	40,41,42,55,63,66,68,88,114
慶融	53
玄奘	91
顕昭	48
元政	70

【コ】

小池道子	119
孔安国	30,89
皓月比丘尼	32
鴻巣盛広	124
皇甫謐	35
五弓久文	96
国学談話会	110
国学院	88,111
国書刊行会	88
後西天皇	69
越谷吾山	106
児島献吉郎	107
小島捨市	98
小島涛山	38

古城貞吉	88,125
後藤朝太郎	104
後藤松陰	86
後鳥羽天皇	63,64
小中村清矩	100
後花園天皇	76
小林歌城	66,74
小林健三	93
後水尾天皇	63,64,65,70
児山信一	110
小山弘	28
近藤瓶城	87
近藤光輔	51,61,74
近藤芳樹	31,51

【サ】

西行	64
西順	61
税所敦子	112,119
斎藤清衛	110
斎藤芝山	28
斎藤彦麻呂	28,71
佐伯常磨	116
榊田一雄	69
榊原忠次	73
阪倉篤太郎	108
坂田宗佐	52
佐久間象山	125
佐佐木信綱	88,111,112,113,117
佐々木弘綱	43(書簡),105
佐々政一	120
佐々醒雪(政一)	122

佐々政男	122
佐藤元菘	112
里村昌休	76
真田増誉	96
佐村八郎	87
佐山濟	124
寒川辰清	98
三条西実条	40,67
三条西実隆	78
山東京山	74

【シ】

似雲	52
慈円	63,64,92
慈延	82
塩谷岩陰	125
滋賀県教育会	96
滋野貞主	87
重松信弘	103
宍戸真徴	74
篠崎東海	29
司馬遷	95
芝野六助	90,109
島田退蔵	108
清水谷公正	70
清水谷実業	70
清水浜臣	40,60,68,86
下河辺長流	46,54
朱熹	89
春登	57
順徳天皇	47,63
勝円	71

上覚	47
城兼文	96,117
昌住	41
蕭子良	107
蕭統	86
女子学習院	109

【ス】

菅沼斐雄	73,82
菅原孝標女	121
菅原為長	104
杉谷虎蔵	106
鈴木胤	41
鈴木敏也	108
鈴木登	97
鈴木弘恭	123

【セ】

世阿弥	120
清少納言	122,123
清宮秀堅	88
関田駒吉	125(書簡)
関根正直	101
仙覚	57
千家尊澄	110
千家尊孫	45
千家俊信	98

【ソ】

相阿弥	101
宗祇	44,51
宗碩	78

曾占春	38
素兄堂止静	53
曾根好忠	60
岨山春幸	58

【夕】

平康頼	91
高桑駒吉	94
高崎正風	118
高津鋏三郎	109
高橋健自	94
高橋禎二	107
高島志貴婦	73,118
武田祐吉	93,108,109,113
竹原春朝齋	36
太宰春台	30
田島尋枝	113
多田義俊	26,52
橘純一	89
橘忠兼	104
橘千蔭	45,57,66
橘南谿	84
橘浜子	89
橘冬照	105
橘守部	41,46,51,54,77,89,105,111, 113,114
辰巳利文	114
伊達千広	112,121
谷川士清	41,104
谷川士逸	41
谷口蕪村	123
谷重遠	31,125

谷宗養	76
谷文晁	102
田安宗武	50

【チ】

千草有功	71
中道	88
張鷟	126

【ツ】

月岡雪鼎	36
次田潤	90,93,124
津々良直元	73
土橋定代	35
堤朝風	26
壺井義知	78,81
鶴峯戊申	27

【テ】

鄭玄	30
出口延佳	31
手塚昇	120
鉄翁	102
伝記学会	89,90

【ト】

洞院公賢	26
洞院公定	97
洞院実熙	26
東条義門	43,44
東常縁	62
藤貞幹	33,39

陶々居	39
徳川斉昭	28,34,55
徳川光圀	93
戸田茂睡	52,72
殿村常久	32
富永仲基	31
具平親王	79
杜預	89
烏山楨	37
頓阿	51
遁危子	54

【ナ】

内藤耻叟	99
長井金風	115
中川喜雲	33
中川好古	35
中川自休	67
中島悦次	92
中島半次郎	101
中島広定	82
中島広足	27,28,29,36,37,38,39,40,41, 42,43,44,45,46,49,52,58,61,65,66,67, 68,69,70,71,72,75,76,79,80,81,82,83, 84,85,106,121
中島広行	69,72
長瀬真幸	27,28,29(書簡),34,38,56, 76,94
仲田顕忠	74
中臣親満	54
中院通茂	52,70
中野莊次	116

長野美波留	79
長野義言	48
中村秋香	120
中村修二	102(書簡)
長村靖斎	35
中山美石	116
半井梧庵	53
浪速高等学校	109
鍋田晶山	92
那波活所	42

【ニ】

新居正道	101
西内雅	31(書簡)
西田秋実	32(書簡)
西田直養	53
二条為世	53
二条基房	63
二条良基	47,50,119
乳井貢	88

【ヌ】

沼田順義	28
------	----

【ノ】

野口恒重	104
野田忠肅	72
野宮定基	34
野村宗朔	124
野村尚房	64

【ハ】

裴駟95
 榛原保人74
 芳賀八弥98
 芳賀矢一106,108,110
 萩原広道45,50,78,97,112
 萩原元克72
 白居易126
 羽倉信真117
 橋村淳風52(書簡),70(書簡)
 橋本直香57,58,113
 畠山健122
 蜂屋光世66
 八田知紀70,117,124
 羽鳥春隆118
 英遵26
 塙忠雄119
 祝部成伸60
 林諸鳥55
 速水房常35,37
 班固95
 伴蒿蹊51,55
 伴信友33,38,93
 伴林光平124
 阪正臣119

【ヒ】

樋口銅牛91,103
 久松潜一109,114,124
 一柳千古56,70,85
 平江直久70
 平田篤胤30,32,34

平田豊愛86
 平塚瓢斎96
 平野国臣118
 平野国臣顕彰会97
 平間長雅49

【フ】

深沢君山81
 福井久蔵105,106
 福沢諭吉100
 福士幸次郎92
 福武勇次郎118
 福羽美静27
 福本義亮101
 藤井駿97
 藤井高尚45,115,123
 藤井操118(書簡)
 富士谷成章42,69
 富士谷御杖49
 藤村作115
 藤原顕輔116
 藤原家隆53,63,64
 藤原清輔47,50,52
 藤原公経63
 藤原公任77
 藤原定家44,47,49,63,64,76,78,95
 藤原為顕51
 藤原為家47,63
 藤原時朝62
 藤原時平90
 藤原俊成64,75
 藤原俊成女53,76

藤原長清	61
藤原長親	50
藤原宣隆	31
藤原浜成	47
藤原通憲	100
藤原良経	63,75
古川松根	72

【へ】

遍照金剛	126
------	-----

【ホ】

豊安	90
北条泰時	100
細井貞雄	78
細川斉護	118
細川藤孝	52,53,62,64,65,78,83
細川行孝	51,74
補永茂助	90
堀内広城	48
本間素当	73,76,118

【マ】

前田夏蔭	40
正宗敦夫	114
間島冬道	119
松井幸隆	52
松浦静山	87
松尾四郎	102
松尾芭蕉	83
松尾守義	26
松下大三郎	105,112

松田武夫	115
松永貞徳	50
松本竜之助	110
的場健	124
万多親王	97

【ミ】

三浦圭三	106,107,108,109,110,123
三浦千春	100
三上参次	109
三島自寛	73
三井高蔭	46
源実朝	62
源順	42
源為憲	101
源俊頼	115
源通具	62,116
源頼政	62
箕輪治三郎	94
壬生忠岑	112
宮崎友禅	67
宮部義正	50
三好愛吉	98

【ム】

武者小路実陰	52
武藤巖男	88,96
武藤元信	123
六人部是香	58,60
村岡典嗣	89
村上影面	68
村上素道	118

村上忠順59
村田春海28,29,40,41,45,80,82,85
室鳩巢71
室松岩雄87,110

【メ】

明治天皇119

【モ】

毛亨30
孟献忠91
毛利元就65
望月長好49
本居内遠27
本居大平51,57,61,74
本居清造89
本居豊穎110,118
本居宣長··· 31,45,50,59,79,89,94,105,
115
本居春庭43
元田永孚90
元木綱43
森下松衛122(書簡)
森林助98

【ヤ】

八木静修43,44
八代国治93
屋代弘賢79
安岡親毅98
安田喜代門120
安田躬弦60

弥富破摩雄60,70,102
柳田国男119
山岡俊明87
山鹿素行89
山県有朋92
山川正宣50
山口高端42
山崎正董101
山崎美成59
山田嘉猷71
山田常典40
山中秀蕃26
山本春正78
山本長太郎74
山本信哉90

【ユ】

油谷俊文子79

【ヨ】

横田巖正75
横山由清96
吉井良尚72(書簡)
吉川彦富42
吉沢義則103,104,105,106,121,122
吉田兼好62,121
吉田松陰74
吉田東伍94
吉永秀和73

【ラ】

頼山陽86

【リ】
 陸爾奎107
 李善86
 立綱28
 了寿75

【レ】
 冷泉為広63
 蓮月尼65,118

【ワ】
 早稲田文学社107
 渡辺幾治郎99
 渡辺康映78

渡辺重春98
 渡辺修二郎92
 渡辺刀水117
 渡辺文雄112
 和田英松93
 和田万吉72(書簡)
 度会常夏54

【欧文】
 Aston, William George90,109
 Elster, Ernst107
 Lebedev-Polianskii, Pavel Ivanovich
107

(うえだ ゆきみ 古典籍課)